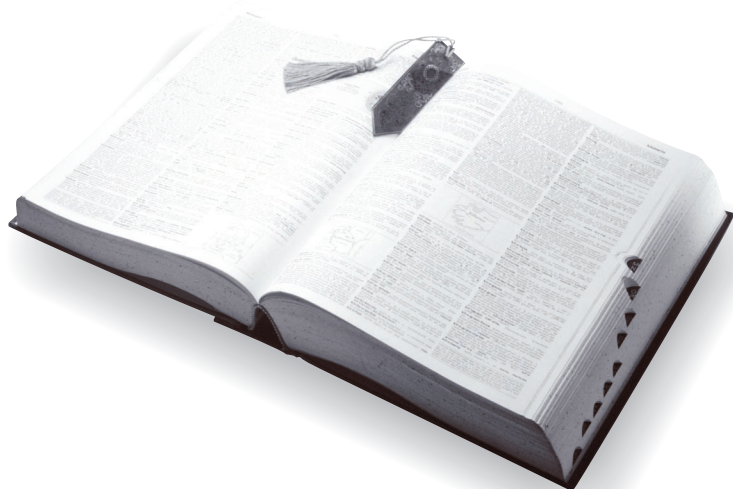




NEC

「おかしいな?」と思ったときに、この一冊!
購入時の状態に戻すには、このマニュアルで再セットアップを!
「どの本に書いてあるの?」がわかるマニュアル総索引を収録!

困ったときのQ&A



VALUE#STAR

ト ラ ブ ル 解 決 4 つ の ポ イ ン ト

1

落ちついて対処する

あわてて電源を切ったり、マウスを何度もクリックしたりせず、しばらくそのまま待ってください。しばらく待っても動かないときは、強制終了(p.37)を行ってください。

メッセージが表示されているときは書き留める

必ず紙に書き留めてください。また、「元に戻す」「取り消し」などの機能があったら、その機能を使ってください。



2

原因が何かを考える

操作を間違えなかったか、どんな操作をしたときに問題が起きたのかなど、原因を考えてみましょう。意外に単純な原因であることが多いです。

「スキャンディスク」や「システムの復元」を試してみる

Windowsやアプリケーションが起動しない、などのトラブルはハードディスクに原因があることが多くあります。このようなときは「スキャンディスク」や「システムの復元」を行ってください。



3

このマニュアルを読む、または「サポートセンタ」の「困ったときのQ & A」の「トラブル解決Q & A」で調べる

このマニュアルの目次を見て、自分のトラブルに当てはまる項目があったら、そのページを読んでください。また、このパソコンの電子マニュアル「サポートセンタ」を調べて解決のヒントがないか探してください。

📖 参照 「サポートセンタ」の使い方 この本のPART1の「サポートセンタを見る」(p.4)『はじめにお読みください』PART4の「電子マニュアルを見る」🖱️「サポートセンタ」-「サポートセンタについて」

インターネットからトラブル対策を探す

Q&A情報を提供しているホームページには、次のようなものがあります。

NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」の「レスキュー」

<http://121ware.com>

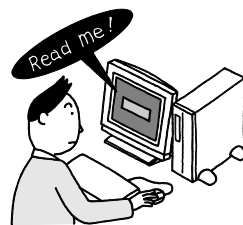
マイクロソフトサポート技術情報

<http://www.microsoft.com/japan/support/>

アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのマニュアルやヘルプなどを読んでから、開発元のホームページを見てみましょう。

「ヘルプとサポート」からトラブル対策を探す

このパソコンにある「ヘルプとサポート」を使えば、さまざまなカテゴリーやキーワードから調べたい項目を探すことができます。



4

巻末の「トラブルチェックシート」に記入する

NECに問い合わせるときは、どんなトラブルが起こったかを巻末の「トラブルチェックシート」に記入しておいてください。その際、「サポートセンタ」の「パソコンの情報」もご覧ください。

問い合わせる

NECの問い合わせ先は『121wareガイドブック』や「サポートセンタ」をご覧ください。パソコンとは別に購入した周辺機器やアプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。

解決!

はじめに

この本は、パソコンを使っていて、「おかしいな?!」とか「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手助けをします。パソコンのトラブルを予防するための説明もあります。

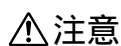
「困ったときのQ&A」はこの本と、「サポートセンタ」(このパソコンの電子マニュアル)の中の「困ったときのQ&A」で構成されています。まず、やりたいことや、あなたのパソコンで起きているトラブルを探し出してください。項目を種類別に分類して、見つけやすいようにしています。そして、問題の予防や原因、解決方法をよく読んで対処してください。

また、パソコンに内蔵されているソフトウェア(全部合わせて「パソコンのシステム」と呼びます)を回復するための方法も、この本で説明しています。困ったときには、この本を活用してください。

2000年10月 初版

このマニュアルの表記について

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

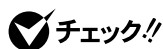


注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。



電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



参考になる事柄です。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています


【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、
コネクタなど


「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

CD-R/RW
ドライブ

CD-R/RWモデルでは、CD-R/RWドライブのことを指します。
CD-R/RWwith DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。

 「添付ソフトの
使い方」

「スタート」-「NEC電子マニュアル」-「添付ソフトの使い方」を開き、各ソフトの使い方を参照することを示します。「添付ソフトの使い方」は、「ランチ-NX」から開くこともできます。

 「サポートセンタ」

「サポートセンタ」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートセンタ」は、画面右上の「サポートセンタ」をクリックして起動します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

下記の表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
CD-R/RWモデル	CD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載したモデルのことです。
Office 2000モデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分			
		本体の形状	内蔵CD-R/RWドライブ・ DVD-ROMドライブ	ディスプレイ	添付 アプリケーション
VC800J/5FD	PC-VC800J5FD	コンパクトタイプ	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型液晶)	Office 2000モデル
VC800J/5XD	PC-VC800J5XD		CD-R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル (14型液晶)	
VT800J/5FD4	PC-VT800J5FD4	TVモデル	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型液晶)	
VT800J/5FD	PC-VT800J5FD				

本文中の画面

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows、 Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system日本語版
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal (Microsoft Word 2000、Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook 2000、Microsoft/Shogakukan Book shelf Basic)
MS-IME 2000	Microsoft® IME 2000
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5.5
VirusScan	VirusScan Ver.5.0

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® Millennium Editionおよび本機に添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows 2000、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその国における登録商標です。

BIGLOBE かんたん設定ナビは、日本電気株式会社の商標です。

BIGLOBE は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2000

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

本製品の輸出（個人による携帯を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

Notes on export

These products (including software) are designed under Japanese domestic specifications and do not conform to overseas standards. NEC will not be held responsible for any consequences resulting from use of these products outside of Japan.

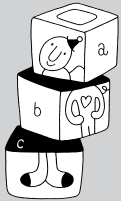
Export of these products (including carrying them as personal baggage) may require a permit from the local government authorities. Please inquire NEC sales offices if permits are required for export.

「困ったときのQ&A」は電子マニュアルの「サポートセンタ」にもあります。このマニュアルに載っていない情報もたくさん載っていますのでご覧ください。
「サポートセンタ」については(p.4)を参照してください。
TVモデルをお使いの方は、別冊の『TVモデルガイド』もあわせてご覧ください。

はじめに i
このマニュアルの表記について ii

PART

1



トラブル解決への第一歩 1

パソコンとトラブル 2
 トラブルが起こる理由 2

サポートセンタを見る 4
 キーワードで検索する 5

トラブルの予防 6
 トラブルが起こる前にしておくこと 6
 システムのバックアップ 7
 データとインターネット設定のバックアップ 7
 定期的にハードディスクを点検する 10
 コンピュータウイルスの侵入を防ぐ 11
 保守サービス(有料)で定期的にメンテナンスを行う 11
 リソースを確保する 11

トラブルが起こってしまったら 14
 トラブル解決の近道 14
 インターネットで解決方法を探す 15
 パソコンを再起動する 16
 スキャンディスクを使う 16
 バックアップしたシステムやデータを復元する 19
 セーフモードでWindowsを起動する 21
 コントロールパネルの開き方 22
 デバイスマネージャを表示する 22

PART

2



トラブル解決 Q&A 23

パソコンが動かない 24
 急に動かなくなった 24
 パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる 24
 周辺機器を取り付けて電源を入れたら、パソコンが起動しない 25
 パソコンの電源が切れない 25
 セーフモードで起動したい 25

パソコンがこわれそう	26
パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、 手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた ...	26
パソコンを使っているとカリカリと変な音がする	26
はじめて電源を入れたら	27
セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	27
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした).....	27
キーボードがうまく動作しない	28
電源を入れたが/切ろうとしたが	30
ディスプレイに何も表示されない	30
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	31
「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示され、 「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された	32
「スキャンディスク」のウィンドウが表示され、 自動的にスキャンディスクがはじまった	33
「Invalid system disk」と表示される	33
「Please Insert Another Disk.....」と表示される	33
「Operating System not found」と表示される	34
「Non-system disk or disk error」と表示される	35
カーソルが表示されたきり、なにも表示されない	35
このマニュアルや「サポートセンタ」にないエラーメッセージが表示された	35
スキャンディスクの画面が表示された	35
周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった	35
パソコンの使用環境を変更したら、Windows Meが起動しない.....	36
電源が切れない。強制的に電源を切りたい.....	36
電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった	38
マウス、キーボード	39
マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった	39
キーボードのキーを操作するたびに「ピィ」というブザー音がする	39
マウスを動かしても、何も反応しない	40
キーボードのキーを押しても、何も反応しない.....	42
CD/DVDプレーヤボタン、ボリュームボタン、 ワンタッチスタートボタンが機能しない.....	44
マウス、キーボードが正しく動作しない.....	44
アプリケーション	46
アプリケーションが起動しなくなった	46
パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい.....	47
アプリケーションが突然止まった(フリーズした).....	48

アプリケーションについて問い合わせをしたい	48
「リソースが足りない」という意味のメッセージが表示されて、 アプリケーションが正常に動作しない	48
周辺機器	49
別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで 提供されているため、組み込むことができない	49
別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった	49
別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない	50
映像出力端子に接続した機器で、 画像が正常に表示されない(TVモデルのみ).....	51
省電力機能	52
休止状態またはスタンバイ状態にする前の状態の画面が表示されない	52
休止状態またはスタンバイ状態にする前の内容の復元が保証されない場合	53
自動的に休止状態になってしまう	53
自動的に休止状態またはスタンバイ状態にならない	53
休止状態またはスタンバイ状態にならない。「コントロールパネル」の 「電源の管理」で設定しても休止状態またはスタンバイ状態にならない	54
休止状態またはスタンバイ状態にしようとしたら「デバイスドライバかプログラム が原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度や り直してください。」と表示された。あるいは、休止状態またはスタンバイ状態にでき ない	54
休止状態またはスタンバイ状態にできない。または、省電力を設定しても自動休止機 能または自動スリープ機能が利用できない	55
休止状態からの復帰(再開)に失敗した	55
パスワード	57
パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」 と表示される	57
パスワードを忘れてしまった	57
MS-DOSプロンプト	58
MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい	58
MS-DOSプロンプト画面でWindows Meのスクリーンセーバーが起動した	58
コンピュータウイルスが発見されたら	59
コンピュータウイルスが検出された	59
その他	61
添付品に足りないものがあつた	61
添付品の接続のしかたがわからない	61
IEEE1394対応機器を接続したが、うまく動作しない	61
このパソコンを廃棄したい	61
やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない	62

CD-ROMなどのディスクが取り出せない	62
音楽CD再生時に音飛びすることがある	63
音楽CDの再生音量を調整したい	64
ダイレクトサウンドを使用するアプリケーションを使用時 に正しく再生されない	65
フロッピーディスクを使いたい	66
日付と時刻を設定したい	66
データ保護再セットアップモード中にエラーメッセージが表示された	67
このパソコンで使えるOSの種類を知りたい	68
Windows 2000を利用したい	69

PART

3



再セットアップ 71

再セットアップが必要なのは	72
再セットアップが必要なのはこんなときです	72
再セットアップに関する注意	73
再セットアップの種類	73

購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)..... 75

データを保護して再セットアップする (データ保護再セットアップモード)..... 85

全領域を1パーティションにして再セットアップする(カスタムモード).... 90

Cドライブのみ再セットアップする(カスタムモード)..... 93

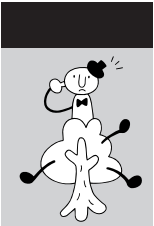
ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする (カスタムモード)..... 97

付 録 113

添付品の修復、再入手、交換、補修用性能部品	114
消耗品	114
消耗部品	114
補修用性能部品の最低保有期間	114

譲渡、廃棄、改造について	115
この製品を譲渡するには	115
この製品を廃棄するには	116
このパソコンの改造	116





索引 117



やりたいこと別総索引 119

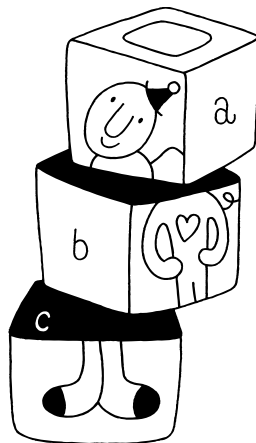
トラブルチェックシート 135

PART

1

トラブル解決への第一歩

万が一のトラブルのときのために、予防と対策が大切です。ここでは、パソコンに起こるトラブルの予防と、起きてしまったトラブルへの対策について説明しています。本格的にパソコンを使い始める前に、一度目を通しておいください。



パソコンとトラブル

パソコンのトラブルには「作ったデータを間違えて消してしまった」というものから、「急にパソコンが動かなくなった」といったようなものまで、さまざまなものがあります。ここではパソコンを使っていて起こりやすいトラブルについて紹介します。

トラブルが起こる理由

ここでは、よくあるトラブルの原因を説明します。

手軽さ、便利さに潜む落とし穴

パソコンでは、文書や画像などを手軽に作成することができます。

しかしその反面、ちょっとした操作ミスですべてのデータが消えてしまうこともあるのです。完全に消してしまったデータは、二度と元に戻すことはできません。

このトラブルの予防には、「バックアップ」が有効です。

また、Windows を再セットアップしたときも、バックアップが取ってあれば、元の状態に復元することができます。



パソコンは精密機械

パソコンは便利な道具ですが、たくさんの部品でできた精密機械でもあります。通常の使用なら大丈夫ですが、乱暴に扱ったりすると、故障の原因になります。

特に、次のようなことに注意してください。

参照

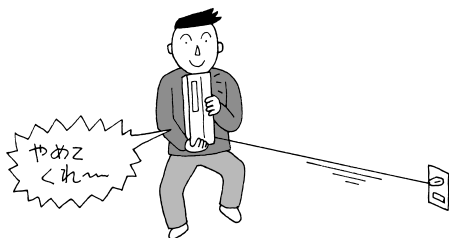
バックアップについて このPARTの「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)、「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)

ケーブル類を整理し、電源が入っているときに電源プラグを抜かない

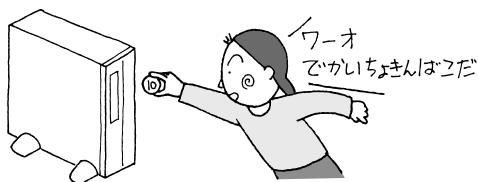
特に、足などで引っかけてしまう場所に電源ケーブルがないかどうか確認してください。ケーブルに足が引っかかって電源プラグが抜けたり、パソコンが倒れたりすると、けがや故障、大切なデータ消失の原因になります。

**電源が入っているときに本体を移動しない**

本体の中に入っているハードディスクは、構造上、振動や衝撃に弱いものです。パソコンの電源が入っているときに本体を動かすと、このハードディスクが壊れてしまうことがあります。特に何かに「コツン」とぶつければ一番危険です。

**お子様に注意**

ボタンひとつでディスクトレイが出たり入ったりするのも、子供にとっては楽しいおもちゃです。パソコンどころか、お子さんがケガをしてしまっただけは大変です。十分注意してあげてください。


**コンピュータウイルスに注意！**

パソコンは、世界中でいろいろな人が使っています。その中には残念ながら、パソコンのプログラムやデータを壊してしまう「コンピュータウイルス」を作って、ばらまいている人たちもいます。インターネットや電子メール、他の人からもらったソフトやデータを通じて、パソコンがコンピュータウイルスに感染してしまうことがあります。

このトラブルを予防するには、知らない人から来た電子メールやそこに添付されてきたファイル、よくわからないファイルは開かないことが大切です。また、このパソコンに入っている「VirusScan」を使って、定期的にウイルスに感染していないかどうかのチェックをするのが有効です。

他にも「停電」や「ブレーカーが落ちる」といった状況にも気をつけてください。

参照

- ・ コンピュータウイルスについて
PART2 の「コンピュータウイルスが発見されたら」(p.59)
- ・ VirusScan について  添付ソフトの使い方」-「VirusScan」

サポートセンターを見る

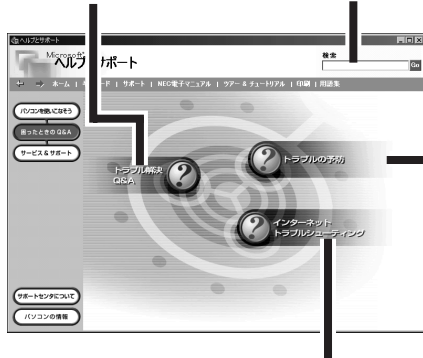
このパソコンに入っている電子マニュアル(画面で見るマニュアル)「サポートセンター」にも、トラブルを予防、解決するための「困ったときのQ&A」が入っています。探している項目がこの本で見つからなかった場合は、「サポートセンター」をご覧ください。

「サポートセンター」を起動する

アクティブメニュー NX(画面右上)の「サポートセンター」をクリックし、「サポートセンター」が起動したら「困ったときのQ&A」をクリックしてください。次の画面が表示されます。

さまざまなトラブルの解決方法を説明しています。

トラブルの解決法をキーワードで検索します。



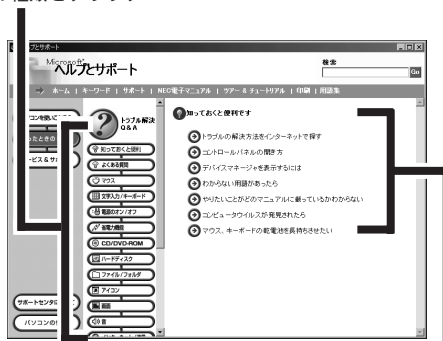
トラブルを予防するアプリケーションの説明です。

インターネットについて、よくあるトラブルの解決方法を説明しています。

「トラブル解決Q&A」の使い方

「トラブル解決Q&A」をクリックすると、次のような画面が表示されます。

トラブルの種類をクリック



表示されたトラブル例をクリックすると対処法が表示される

「サポートセンター」には次の項目があります。

- 困ったときの Q&A
- トラブルの予防
- トラブル解決 Q&A
 - 知っておくと便利
 - よくある質問
 - マウス
 - 文字入力 / キーボード
 - 電源のオン / オフ
 - 省電力機能
 - CD/DVD-ROM
 - ハードディスク
 - ファイル / フォルダ
 - アイコン
 - 画面
 - 音
 - インターネット / 通信
 - 電子メール
 - FAX
 - アプリケーション
 - 周辺機器
 - 印刷
 - その他
 - 解決のしかた
 - 追加情報
- インターネットトラブルシューティング

トラブルの種類(左側)をクリックすると、トラブル例が一覧表示されず(右側)、該当するトラブル例をクリックすると、その解決法が表示されます。

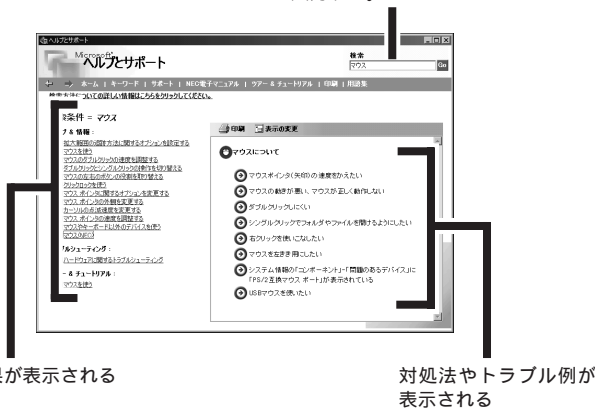
トラブルの種類項目を下のほうにスクロールしていくと、**解決のしかた**があります。ここをクリックすると、トラブルが起こったときの対処のしかた、手順について確認できます。

また、項目のいちばん下にある **追加情報** をクリックすると、より詳細な Q&A 情報や最新情報をご覧になれます。

キーワードで検索する

探したい内容をキーワードで検索できます。この機能を使うと、知りたい情報がすばやく見つけられます。例えば、マウスについてのトラブルのときは「マウス」、インターネットについて知りたいときは「インターネット」と入力します。

検索したいキーワードを入力する。



検索結果が表示される

対処法やトラブル例が表示される

- 1 「ヘルプとサポート」ウィンドウの「検索」欄をクリックして、キーワードを入力し、「Go」をクリックします。
入力したキーワードに関係した項目が表示されます。
- 2 調べたい項目をクリックします。
トラブルの対処法、またはトラブル例などの一覧が表示されます。
- 3 一覧の中から、調べたい内容をクリックします。
対処法が表示されます。

末尾に (NEC) と書かれた項目をクリックすると、「サポートセンタ」の「困ったときの Q&A」が表示されます。それ以外の項目をクリックすると、Windows Me のヘルプが表示されます。

トラブルの予防

トラブルに対する準備や、対処法をしっかりとっておけば、トラブルを未然に防いだり、起きてしまったトラブルをスムーズに解決したりできます。

トラブルが起こる前にしておくこと

トラブルを予防するために、事前にしておくことを説明します。これらの操作は、万一の場合に備えて定期的に行うことをおすすめします。パソコンの使い方に合わせて、予防を行うようにしましょう。

日頃の注意が肝心！

データやシステムのバックアップや、ハードディスクのメンテナンスを定期的に行うことで、トラブルを未然に防いだり、万一の場合にもパソコンを正常な状態に戻すことができます。

インターネットや電子メールをするなら、ここに注意！

コンピュータウイルスへの注意が必要です。ウイルスからパソコンを守るための心構えや、感染のチェック方法を身につけましょう。

たくさんのアプリケーションや、動画、静止画をバリバリ使うなら、ここに注意！

複数のアプリケーションや画像をいっぺんに使うと、パソコンの動作がおかしくなることがあります。そんなときは、リソースを確認しましょう。



次のページをご覧ください

- ・「定期的にハードディスクを点検する」(p.10)
- ・「システムのバックアップ」(p.7)
- ・「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)



「コンピュータウイルスの侵入を防ぐ」(p.11)をご覧ください。



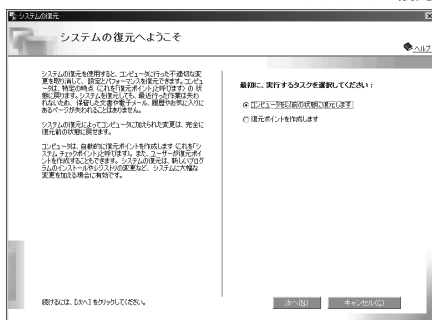
「リソースを確保する」(p.11)をご覧ください。

システムのバックアップ

Windows Meには、あらかじめ正常なシステム情報を保存しておいて、問題が起きたときに元の状態に復元する機能があります。ご購入時の状態では、パソコンが起動し続けている状態で10時間ごとに、また、24時間以上パソコンの電源を切った状態にある場合、次にパソコンの電源を入れたときに、システムの復元ポイントを作成するように設定されています。システムの復元でスケジュールにしたがった復元ポイントの作成が行われるには、コンピュータが数分間使用されていない状態が続く必要があります。現在の状態の復元ポイントを作成することもできます。

「システムの復元」では、復元ポイント作成時の状態にWindowsおよびプログラムを復元します。このとき、一般的なファイルの拡張子(.doc、.htmなど)のファイル、および「マイドキュメント」フォルダ内のすべてのファイルは復元されません。

システムの復元



用語

システム

パソコンを動かすための基本になるファイルや設定のことを「システム」と呼びます。システムファイルが壊れたり、システムの設定が変更されたりすると、Windowsが不安定になり、起動しなくなるなどのトラブルが起きることがあります。

参照

システムの復元について「添付ソフトの使い方」-「システムの復元」、このPARTの「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)

データとインターネット設定のバックアップ

ハードディスクに保存されているデータは、絶対安全なものではありません。パソコンにトラブルがあった場合、Windows そのものや添付アプリケーションは、システムの復元(p.19)や再セットアップ(p.71)で復元できます。しかし、一般に自分で作成した文書や、住所録、電子メール、インターネットの設定などはこの方法では元に戻すことができません。必要なデータを失わないためには、あらかじめ別の場所にデータのコピーを保存しておくことが大切です。これを「バックアップを取る」と言います。万一の事態に備えて、定期的にバックアップを取ることをおすすめします。

また、普段はバックアップを取っていない方もWindowsを再セットアップしたり、マニュアルなどにバックアップを取るように説明があるときは、必要なデータのバックアップを必ず取ってください。

チェック!

「データ保護再セットアップモード」で再セットアップした場合は、バックアップ-NXで設定したデータを保護して再セットアップすることができます。

参照

データ保護再セットアップについて PART3の「データを保護して再セットアップする(データ保護再セットアップモード)」(p.85)

バックアップが必要なもの

再セットアップを行うと失われるものと購入時の状態に戻せるもの、また、元の状態に戻せるものには、以下のようなものがあります。

	データの一例
バックアップ-NX で設定したとき、データ保護再セットアップを行うと元に戻せるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ワープロの文章 ・入力した伝票のデータ ・送受信したメール ・メールのアドレス帳
再セットアップを行うと失われるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの設定 ・購入後にインストールしたアプリケーション ・BIOS セットアップメニューの設定
再セットアップを行うと購入時の状態に戻せるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows Me (OS) ・添付の「アプリケーションCD-ROM」にはいているアプリケーション(ただし、再セットアップ完了後に再追加が必要) ・ご購入に、このパソコンに最初からインストールされていたアプリケーション

インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合は、再セットアップ完了後に再インストールすると使えるようになります。

バックアップ先について

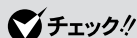
バックアップするにはバックアップ先となるメディア(記憶媒体)が必要です。代表的なバックアップ先としては次のようなものがあります。バックアップ先を考えるときの参考にしてください。

バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスクのDドライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・記録のスピードが速い ・追加の機器が必要ない ・容量が非常に大きい(数Gバイト程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードディスク自体が故障した場合には、データが失われる
外付けハードディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・記録のスピードが速い ・内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・別売の外付けハードディスクが必要
CD-R や CD-R/RW	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち運びが可能 ・記録のスピードが比較的速い ・容量が大きい(650Mバイトなど) ・内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・別売のCD-R や CD-RW が必要
フロッピーディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち運びが可能 ・他の媒体に比べて安い ・内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・容量が小さい(約1.4Mバイト) ・記録のスピードが遅い ・別売のフロッピーディスクが必要 ・外付けのフロッピーディスクドライブが必要



再セットアップについて「PART3 再セットアップ」(p.71)

「バックアップ-NXで設定したとき、データ保護再セットアップを行うと元に戻せるもの」は、標準再セットアップモードやカスタムモードで再セットアップを行うと失われてしまいます。



Dドライブには、購入時はデータが何も入っていません。

バックアップしたデータの保存先には要注意

バックアップしたデータの保存先には注意が必要です。再セットアップすると、内蔵ハードディスクのデータはすべて消えてしまいます(「データ保護再セットアップモード」または「Cドライブのみ再セットアップする」を除く)。ハードディスクのバックアップデータも消えてしまいますので、再セットアップするときは、必ず外付けのハードディスクやフロッピーディスク、MO、Zip、CD-R/RWなどにバックアップを取るようにしてください。

再セットアップ方法	バックアップ先
標準再セットアップ (p.75)	<ul style="list-style-type: none"> ・外付けのハードディスク
全領域を1パーティションにして再セットアップする (p.90)	<ul style="list-style-type: none"> ・外付けのフロッピーディスク ・MO、Zip、CD-R/RW など
ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする (p.97)	<ul style="list-style-type: none"> ・外付けのハードディスク ・外付けのフロッピーディスク ・MO、Zip、CD-R/RW など
データ保護再セットアップ (p.85)	<ul style="list-style-type: none"> ・Dドライブ ・外付けのハードディスク
Cドライブのみを再セットアップする (p.93)	<ul style="list-style-type: none"> ・外付けのフロッピーディスク ・MO、Zip、CD-R/RW など

バックアップの手順

CD-R/RWなどにバックアップを取る

CD-R/RW や外付けハードディスク、フロッピーディスクなど、内蔵ハードディスクとは別の記憶媒体にバックアップを取っておくと安全です。

万一、ハードディスクが故障しても、これらの記憶媒体のバックアップを取っていると、ハードディスクを修理した後で、データを復旧することができます。

内蔵ハードディスクのDドライブにバックアップを取る

内蔵のハードディスクは購入時の状態では、Windowsなどのシステムが保存されている「Cドライブ」と、何もデータが入っていない「Dドライブ」に分けられています。

ハードディスク自体は故障していなくても、誤って重要なシステムファイルを削除してしまったり、このパソコンでは正常に動作しないアプリケーションをインストールすると、Windows Meが正常に動作しなくなる場合があります。このような場合に「データを保護して再セットアップする」方法で再セットアップを行うと、トラブルを解決できます。この方法では、「バックアップ-NX」で設定されているデータと、Dドライブのデータは残ります(その他のデータは全て削除されます)。

そのためシステムの調子がおかしくなった場合にそなえるには、Dドライブへのバックアップが有効です。

バックアップしたデータの復元については、「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)をご覧ください。

アプリケーションのデータをバックアップ

「バックアップ-NX」でバックアップ

「バックアップ-NX」はアプリケーションで作成したデータをバックアップしたり、復元することができます。「バックアップ-NX」の使い方は「サポートセンタ」をご覧ください。

自分で検索してバックアップ

「バックアップ-NX」以外にも、Windows Meの検索機能を利用してデータのバックアップを取る方法があります。「スタート」ボタン、「検索」フォルダやフォルダの順にクリックし、表示される「検索結果」ウィンドウでファイルを探し、「ドラッグ&ドロップ」でデータをバックアップ先にコピーします。

バックアップしたデータの復元については、「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)をご覧ください。

✓チェック!!

これらの記憶媒体にバックアップを取るために、別売の機器の購入が必要な場合があります。

📖参照

- ・データを保護して再セットアップする PART3の「データを保護して再セットアップする(データ保護再セットアップモード)」(p.85)
- ・Cドライブのみ再セットアップする PART3の「Cドライブのみ再セットアップする(カスタムモード)」(p.93)


✓チェック!!

「Cドライブのみ再セットアップする」方法でも、Dドライブのデータを残すことができます(Cドライブのデータはすべて削除されます)。


✓チェック!!

データ保護再セットアップ(p.85)を活用するには、バックアップ-NXの設定が必要な場合があります。

📖参照

- ・「バックアップ-NX」の使い方  「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」
- ・データ保護再セットアップについて PART3の「データを保護して再セットアップする(データ保護再セットアップ)」(p.85)

メモ

「Outlook Express 5.5」および「PostPet」のメールやアドレス帳のデータをバックアップするには、「バックアップ-NX」を利用してください。「バックアップ-NX」について詳しくは  「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

インターネット接続の設定をバックアップ

インターネットの設定が消えてしまったり、再セットアップをするための、インターネットの設定をバックアップすることをおすすめします。

BIGLOBE に入会しているとき

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」を使うと、インターネット接続の設定をバックアップしたり復元したりできます。「BIGLOBEかんたん設定ナビ」の使い方は、「サポートセンタ」をご覧ください。

BIGLOBE 以外に入会しているとき

「バックアップ-NX」を使うとインターネット接続の設定情報をバックアップしたり復元したりできます。「バックアップ-NX」の使い方は、「添付ソフトの使い方」をご覧ください。

バックアップしたデータの復元については、「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)をご覧ください。

定期的にハードディスクを点検する

パソコンのハードディスクはとても精密なものです。大きなトラブルがないときでも、定期的に検査や整備をするように心がけてください。トラブルを予防するために定期的にハードディスクをチェックすることをおすすめします。


ハードディスクの整備には、ハードディスクのエラーをチェックする「スキャンディスク」、頻繁に使用するプログラムをスピードアップする「デフラグ」、ハードディスクの不要なファイルを削除する「ディスククリーンアップ」などがあります。

「メンテナンスウィザード」を利用すると、これらのソフトを定期的に行うように設定できます。


チェック!!

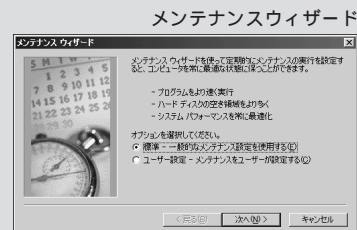
ダイヤルアップ接続のパスワードはバックアップされません。

参照


「BIGLOBE かんたん設定ナビ」の使い方  「添付ソフトの使い方」- 「BIGLOBE かんたん設定ナビ」

参照

「バックアップ-NX」の使い方  「サポートセンタ」- 「困ったときのQ&A」- 「トラブルの予防」- 「予防のためのツール」- 「バックアップ-NX」



参照

スキャンディスク、デフラグ、ディスククリーンアップ、メンテナンスウィザードについて  「サポートセンタ」- 「困ったときのQ&A」- 「トラブルの予防」- 「予防のためのツール」- 「スキャンディスク」- 「デフラグ」- 「ディスククリーンアップ」- 「メンテナンスウィザード」

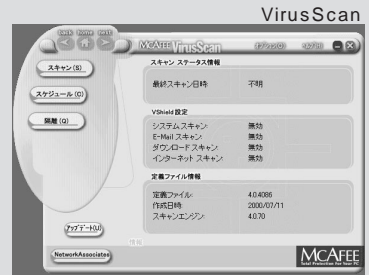
コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

コンピュータウイルスは、インターネットや電子メール、ディスクのやりとりを通じていつの間にかパソコンに侵入して、プログラムやデータを破壊したりします。また、自分のパソコンばかりでなく、電子メールを通じて、勝手に他の人にウイルスを送ったりするものもあります。

コンピュータウイルスの侵入を防ぐには、知らない人から来た電子メール、添付ファイルは絶対に開けないこと、信用できないホームページからのダウンロードは絶対にしないことが重要です。また、このパソコンに入っている「VirusScan」でこまめにチェックをするように心がけてください。


こんな方は特に注意!

たくさんの電子メールをやりとりしたり、インターネットからいろいろなソフトやデータをダウンロードする方は、特にコンピュータウイルスへの注意が必要です。自分のパソコンだけではなく、あなたの友達のパソコンまでウイルスに感染してしまうかもしれません。



参照

コンピュータウイルスについて
PART2 の「コンピュータウイルス
が発見されたら」(p.59)

VirusScan について  「サポート
センター」 「困ったときのQ&A」 「ト
ラブルの予防」 - 「予防のためのツ
ール」 - 「VirusScan」

保守サービス(有料)で定期的にメンテナンスを行う

このパソコンを、業務用などに24時間連続で利用したり、信頼性を必要とする設備として利用する場合は、必ず保守契約を行い、定期的にメンテナンスを実施することをおすすめします。ハードディスクなどの消耗部品の交換も依頼出来ます。NECフィールドینگでは、さまざまな保守サービス(有料)を用意しています。ご利用環境に合わせて、保守契約を結んでください。

参照

- ・消耗部品について 付録の「添付品の修復、再入手、交換、補修用性能部品」(p.114)
- ・保守サービス(有料)について 『121wareガイドブック』

リソースを確保する

アプリケーションを使うには、リソース(動作に必要な作業領域)が必要です。複数のアプリケーションを同時に起動すると、リソースが足りなくなって、アプリケーションの動きが遅くなったり、パソコンが動かなくなったりします。

リソース不足を防ぐには、使わないアプリケーションや常駐ソフトはこまめに終了するようにしましょう。また、ファイルサイズの大きな壁紙を使っているときもパソコンの動きが遅くなることがあります。この場合は、ファイルサイズの小さな壁紙に変更してください。

用語

リソース

パソコンのメモリやハードディスクなど、パソコンを使うときに必要な装置全般。また、Windowsでは、OSの動作に必要なメモリ領域のことを「システムリソース」と呼ぶ。

こんな方は特に注意！


動画や静止画をたくさん表示させたり、複数のアプリケーションを一度に起動させる方、多くの常駐ソフトを使っている方はリソース不足への注意が必要です。アプリケーションやパソコンの動きがおかしいな、と感じたら一度調べてみてください。現在のリソースは、次の手順で確認できます。

リソースを確認する

- 1 「マイコンピュータ」を右クリックします。
- 2 「プロパティ」をクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「パフォーマンス」タブをクリックします。
「システムリソース」が表示されます。

起動中のアプリケーション / 常駐プログラムを終了させる

起動中のアプリケーションを終了させる

このパソコンに添付のアプリケーションの終了方法については、 添付ソフトの使い方をご覧ください。その他のアプリケーションについては、各アプリケーションの終了方法にしたがって終了させてください。

終了したいアプリケーションが選択できないとき

作業中に「リソースが足りません」というようなメッセージが表示された場合で、終了したいアプリケーションが選択できないときには、次の手順でアプリケーションを終了させてください。

- 1 【Alt】を押したまま【Tab】を押します。
ウィンドウが表示されます。
- 2 【Alt】を押したまま【Tab】を押してアプリケーションを選択し【Alt】をはなします。
- 3 タスクバーに表示されているアプリケーション名を右クリックします。
メニューが表示されます。
- 4 「閉じる」をクリックします。
これでアプリケーションを終了させることができます。
作成中のデータなどがある場合は、保存の確認をするメッセージが表示されますので、メッセージにしたがって操作してください。

常駐プログラムを終了させる

アプリケーションの中には、パソコンを起動するたびに、自動的に起動するように設定されているものがあります(これをアプリケーションの常駐といいます)。画面の右下のインジケータ領域(タスクトレイ)に表示されているアプリケーションのうち、常駐アプリケーションのアイコンを右クリックし、アプリケーションを終了させる項目(アプリケーションによって異なりますが「終了」「閉じる」などが一般的です)をクリックしてアプリケーションを終了させてください。

上記の操作を行っても改善されないとき


上記の操作を行ってもアプリケーションの動きが遅いときや、パソコンが動かなくなってしまう場合には、次のように操作してください。

アプリケーション終了後、Windows を再起動する

アプリケーションの中には、終了させてもリソースを解放しないものがあります。アプリケーションを終了させてもリソースが解放されない場合は、Windows を再起動してください。

インジケータ領域(タスクトレイ)の常駐アプリケーションを非常駐にする

常駐の必要がないアプリケーションは、次の手順で常駐を解除できます。

- 1 「スタート」ボタン、「プログラム」、「スタートアップ」の順にクリックし、常駐を解除したいアプリケーションを右クリックします。
- 2 「削除」をクリックします。
メッセージが表示されます。
- 3 「はい」をクリックします。
- 4 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 5  をクリックして、表示されたメニューから「再起動」をクリックし、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動し、アプリケーションの常駐が解除されます。



参照

再起動について このPARTの「パソコンを再起動する」(p.16)

トラブルが起こってしまったら

パソコンを操作していて、わからないことや困ったことが起きたなどのトラブルが発生したときには、まずここで解決方法や、実際にトラブルが起きたときに役立つ機能を探してみましょう。

トラブル解決の近道

どんなトラブルが起きているのが把握しよう

トラブルが起きてしまったら、あわてずにどんなトラブルが起きているのかを把握しましょう。トラブルの種類がわかれば、自然に解決方法もわかってきます。

トラブルの種類を知るためには、次のような方法があります。

- ・この本のPART1、PART2でトラブル例を探す
- ・「サポートセンタ」の「困ったときのQ&A」でトラブル例を探す
- ・Windows Meの「ヘルプとサポート」から解決法を探す
- ・問題が起きているアプリケーション、周辺機器のマニュアルやヘルプを見る
- ・インターネットで解決法を探す
- ・パソコンに詳しい人にたずねる など

「おかしいな」と思ったら

パソコンを使っていて、「何かおかしいな」と思ったり、パソコンに起こったトラブルの解決法がわからないときは、サポート窓口にお問い合わせの前に、次の方法を試してみましょう。

- ・再起動をしてみる(p.16)
- ・スキャンディスクをしてみる(p.16)
- ・システムの復元をしてみる(p.19)
- ・セーフモードで起動してみる(p.21)

再セットアップでトラブル解決

いろいろな方法を試してみてもトラブルが解決しないときは、サポート窓口へ問い合わせしてみましょう。それでも解決しないときは、再セットアップ(p.71)で、トラブルを解決することができます。

通常、再セットアップをすると、自分で作ったデータやインストールしたアプリケーション、インターネットの設定などは消えてしまいますが、バックアップをきちんと取っておけば、元の状態に近い状態まで復元できます。



参照

再セットアップについて「PART3 再セットアップ」(p.71)

また、このパソコンには、突然Windowsが起動しなくなったなどのトラブルによりバックアップがとれないときでも、「バックアップ-NX」で設定したデータを保護して再セットアップする「データ保護再セットアップモード」があります。

インターネットで解決方法を探す

インターネットでも、いろいろなホームページでパソコンのトラブルを解決する方法が紹介されています。


こんなときに役立ちます

- ・トラブルの解決方法が見つからなかったとき
- ・どんなサポートがあるのか知りたいとき
- ・商品情報や、最新のドライバを入手したいとき など

ここでは、Q&Aに関する情報を提供している主なホームページを紹介します。

NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」

121ware.comでは、NECのパソコンや周辺機器、Windows製品を含むソフトウェアについて、サポートを行っています。サポート情報には、Q&A検索、商品別サポート情報、パソコンを使いこなすための情報、よくあるお問い合わせなどが用意されています。また、サポート情報のほかには、商品情報や最新ドライバのダウンロードサービスなどもあります。

このホームページを見るには、デスクトップの  アイコンをダブルクリックします。

ホームページアドレス(URL)

<http://121ware.com>

マイクロソフトサポート技術情報

このホームページでは、Microsoft製品のQ&Aや、最新情報を見ることができます。

このホームページを見るには、Internet Explorerの「ヘルプ」をクリックし、「オンラインサポート」をクリックします。

ホームページアドレス(URL)

<http://www.microsoft.com/japan/support/>

参照

データ保護再セットアップモードについて「データを保護して再セットアップする(データ保護再セットアップモード)」(p.85)

参照

インターネットへの接続方法『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2 本格的にインターネット」

参照

121ware.comについて『121wareガイドブック』

パソコンを再起動する

再起動とは、起動中のWindowsを一度終了して、あらためてWindowsを起動し直すことです。

こんなときに役立ちます


- ・パソコンがフリーズしたとき
- ・パソコンの動作が不安定とき など

まずは再起動してみよう

パソコンにトラブルが起こったとき、再起動をするだけで解決できることがあります。

トラブルが起きたときは、まず始めに再起動をしてみましょう。また、新しいアプリケーションをインストールしたり、設定を変えたりしたときは再起動が必要な場合があります。

再起動のしかた

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 2  をクリックして、表示されたメニューから「再起動」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。

「再起動しますか？」と表示された場合

「はい」(または「OK」)をクリックします。Windowsが自動的に再起動します。

スキャンディスクを使う

スキャンディスクは、Windows Meやアプリケーションの動作不良や強制終了によるデータの書き損じなどのトラブルを検査、修復します。

また、パソコンが異常終了した直後の再起動時には、自動的にスキャンディスクが実行されハードディスクを修復します。

こんなときに役立ちます


- ・パソコンの動作が不安定なとき
- ・パソコンが異常終了したとき
- ・アプリケーションが正常に動作しないとき など

パソコンがフリーズして、マウスやキーボードの操作ができなくなったときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けることで強制的に電源を切ることができます。

チェック!!

強制的に電源を切ると、パソコンに負担がかかります。どうしても電源が切れないとき以外は、この操作を行わないでください。

参照

スキャンディスクについて  「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「スキャンディスク」

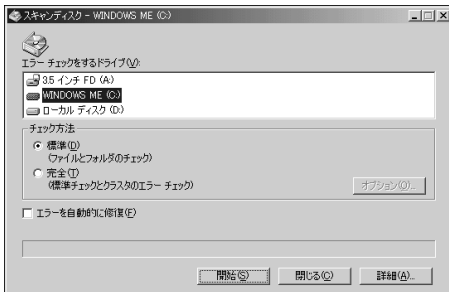
チェック!!

トラブルを予防するために、定期的に「スキャンディスク」の実行をおすすめします。また、メンテナンスウィザードを利用すると、スキャンディスクなどのシステムツールを定期的に行うように設定できます。

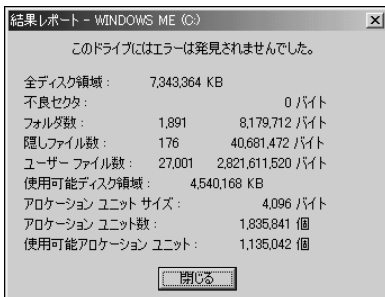
スキャンディスクのしかた

スキャンディスクを実行する前に、起動中のアプリケーションや常駐しているソフトウェアなどを終了させてください。また、スキャンディスクが終了するまで、一切の操作を行わないでください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」→「スキャンディスク」の順にクリックします。「スキャンディスク」ウィンドウが表示されます。



- 2 「エラーチェックをするドライブ」から、チェックしたいドライブをクリックします。
- 3 「チェック方法」の「標準」の をクリックして (オン) にします。
- 4 「エラーを自動的に修復」の をクリックして、 (オン) にします。
- 5 「開始」をクリックします。
ハードディスクのチェックが始まります。
ハードディスクのチェックが終わると、「結果レポート」が表示されます。



「結果レポート」の例

- 6 「結果レポート」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。「スキャンディスク」ウィンドウに戻ります。
- 7 「スキャンディスク」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。

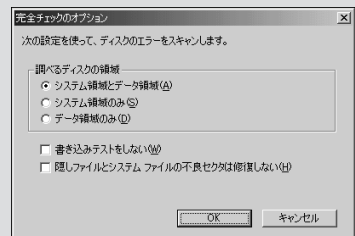
「結果レポート」で重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたらこの場合は、手順3で「チェック方法」の「完全」の をクリックして、 (オン) にし、もう一度スキャンディスクを実行してください。完全チェックには標準チェックより時間がかかることがあります。

参考

メンテナンススイザードについてこのPARTの「定期的にハードディスクを点検する (p.10)」、「サポートセンタ」、「困ったときのQ&A」、「トラブルの予防」、「予防のためのツール」、「メンテナンススイザード」

メモ

「チェック方法」の「完全」の をクリックして (オン) にし「オプション」ボタンをクリックすると、さらに詳細な設定を行うことができます。



チェック!!

スキャンディスクを行ってもWindowsが起動しないときや、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップするなどの対応が必要です。

Windows Meが起動しないとき

Windows Meが起動しないときは、次の手順でスキャンディスクを実行してください。

「バックアップCD-ROM (起動用) から起動する

- 1 4秒以上電源スイッチを押して、パソコンの電源を切ります。
- 2 電源を入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM」(起動用)をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 3 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A: ¥ > _」と表示されます。
- 4 キーボードで次のように入力します。
c:【Enter】
cd c:¥windows¥command【Enter】
scandisk c:【Enter】
スキャンディスクが実行され、ハードディスクのチェックが始まります。エラーが発見されたときは、メッセージが表示されますので、「ファイルに変換する」を選んで修復を実行してください。
「クラスタスキャンを実行しますか?」というメッセージが表示されます。
- 5 【 】キー、【 】キーを使って<いいえ(N)>を選び、【Enter】キーを押します。
- 6 【X】キーを押します。
スキャンディスクの操作が終了します。
ハードディスクから再起動したいときは、「バックアップCD-ROM」(起動用)を取り出してから電源を切り、5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。
スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。詳しくは、「PART3 再セットアップ」(p.71)をご覧ください。再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は、『121wareガイドブック』や、「サポートセンタ」サービス&サポート」NECのサービス&サポート窓口」をご覧ください。


✓チェック!!

「バックアップCD-ROM」(起動用)から起動しない場合は、バックアップCD-ROMのセットが違いの原因です。CD-ROMを抜かずに4秒以上電源スイッチを押して電源を切り、5秒以上待ってから、CD-ROMがセットされた状態で電源を入れ直します。

✓チェック!!

一般に、再セットアップを行うと購入後に保存したファイルは復元されない場合があります。また、購入後に追加したアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

📖参照

「バックアップ-NX」について 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

バックアップしたシステムやデータを復元する

トラブルが起きたときでも、あらかじめシステムやデータのバックアップが取ってあれば、それを復元することでトラブルを解決できることがあります。

システムを復元する

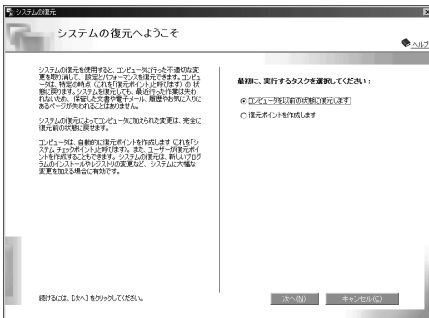
Windows Meの動作が不安定になったときは、システムファイルにトラブルが起きていることが考えられます。Windows Meには、あらかじめバックアップを取っておいたシステムファイルを復元して、トラブルを解決する機能が付いています。


こんなときに役立ちます

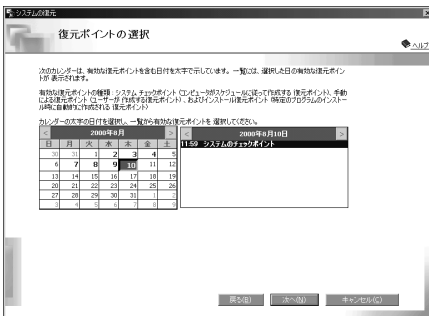
- ・Windows Meが正常に動作しないとき
- ・Windows Meが正常に起動しないとき(セーフモードから実行)など

システムの復元のしかた

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「アクセサリ」,「システムツール」,「システムの復元」の順にクリックします。
「システムの復元」の画面が表示されます。



- 2 「コンピュータを以前の状態に復元します」が  になっていることを確認します。
- 3 「次へ」をクリックします。
「復元ポイントの選択」の画面が表示されます。



✓チェック!!

システムの復元を行うときは、前もって起動中のアプリケーションを終了させてください。

📖参照

システムのバックアップの方法 このPARTの「システムのバックアップ」(p.7)

メモ

システムファイルとは、「dll」,「com」,「vxd」,「exe」,「drv」,「ocx」,「inf」などの拡張子が付いたファイルのことです。

- 4 復元ポイントを選択します。
- 5 「次へ」をクリックします。
「復元ポイントの選択の確認」の画面が表示されます。
- 6 内容を確認して「OK」をクリックします。
- 7 「次へ」をクリックします。
コンピュータが選択した日付の状態に復元されます。

データを復元する

アプリケーションで作成したデータなどを間違えて消してしまったときや、Windows Meを再セットアップしてインターネットの設定が消えてしまったなども、あらかじめバックアップが取ってあれば復元できます。

こんなときに役立ちます

- ・作成したデータを間違えて消してしまったとき
- ・Windows Meを再セットアップしたとき

アプリケーションのデータを復元する

バックアップを取っておいたアプリケーションのデータを復元します。

「バックアップ-NX」でバックアップしたアプリケーションのデータを復元する

「バックアップ-NX」でバックアップしたアプリケーションのデータを復元する方法は、「サポートセンタ」をご覧ください。

自分で検索してバックアップしたデータの復元

「自分で検索してバックアップ」でバックアップしたデータは、バックアップ元のフォルダにファイルを移動またはコピーしてください。

インターネット接続の設定を復元する

バックアップを取っておいたインターネットの設定を復元します。

「BIGLOBEかんたん設定ナビ」でバックアップしたデータの復元

「BIGLOBEかんたん設定ナビ」でバックアップしたデータを復元する方法は、「サポートセンタ」をご覧ください。


「バックアップ-NX」でバックアップしたデータの復元

「バックアップ-NX」でバックアップしたデータを復元する方法は、「サポートセンタ」をご覧ください。


チェック!!

システムを復元する前に、開いているファイルをすべて保存、または閉じてください。復元が終了するまで、ファイルまたはプログラムを変更したり、開いたり、削除しないでください。


参照

「バックアップ-NX」の使い方 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

参照

「BIGLOBEかんたん設定ナビ」の使い方 
「添付ソフトの使い方」-「BIGLOBEかんたん設定ナビ」

参照

「バックアップ-NX」の使い方 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

セーフモードでWindowsを起動する

セーフモードはトラブルが発生したときに、最小限のシステム環境で起動できるWindowsの起動モードのひとつです。セーフモードでいったんパソコンを起動し、スキャンディスクなどのシステムツールでトラブルを解決してパソコンを再起動すると、正常なWindows Meに戻れることがあります。

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【Ctrl】キーを押し続けます。「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されます。
【Ctrl】キーを押し続けても「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されない場合は、パソコンを再起動して、NECのロゴが表示された後すぐに【F8】キーを何回か押してください。
- 3 【】キー、【】キーを使って「3.Safe mode」を選び、【Enter】キーを押します。
「ヘルプとサポート」が起動して、「セーフモードに関するトラブルシューティング」が表示されます。
これで、パソコンはセーフモードで起動しました。

トラブルを解決したいときは、さらに、次の手順でスキャンディスクを実行します。

セーフモードでのスキャンディスクの実行

- 1 「スキャンディスクのしかた (p.17) にしたがって、スキャンディスクを実行してください。
- 2 スキャンディスクが終了したら、「スタート」ボタンから「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 3 をクリックして、表示されたメニューから「再起動」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが起動します。

セーフモードでのシステムの復元の実行

- 1 「バックアップしたシステムやデータを復元する (p.19) にしたがって、システムの復元を実行してください。
- 2 システムの復元が終了したら、「スタート」ボタンから「Windowsの終了」をクリックします。
- 3 をクリックして、表示されたメニューから「再起動」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。

✓チェック!!

- ・セーフモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-R/RWドライブやプリンタなどは使えません。
- ・手順3の「セーフモードに関するトラブルシューティング」が表示されずに、Windows Meが起動した場合は、Windows Meを終了して手順1から行ってください。
- ・セーフモードで起動した後、「スタート」メニューから「Windowsの終了」、「再起動」を選択して「OK」ボタンをクリックし、再起動して問題がなければ、正常な状態に戻ります。

✓チェック!!

スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、次のシステムの復元を行ってください。

✓チェック!!

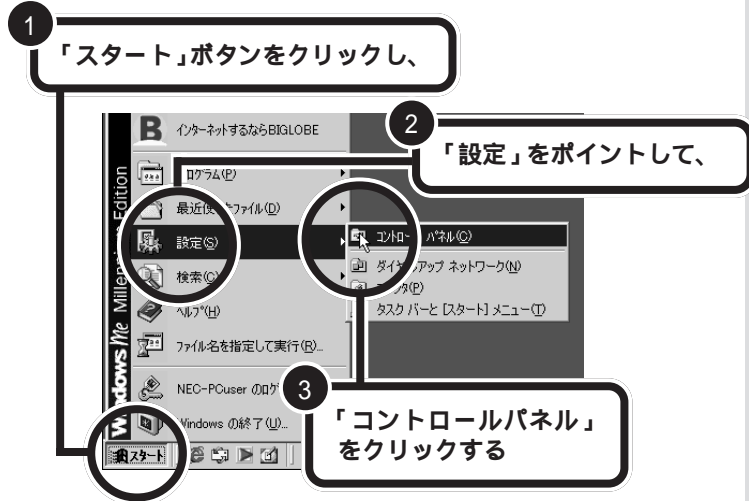
- ・セーフモードでは、復元ポイントの作成はできません。
- ・システムの復元を行ってもトラブルが解決できないときは、再セットアップ (p.71) をおすすめします。

コントロールパネルの開き方

コントロールパネルの画面では、パソコンのいろいろな設定をすることができます。このマニュアルや他のマニュアルで、コントロールパネルを使うことがよくあります。

ここで、コントロールパネルの開き方を説明します。

コントロールパネルは、次のようにして開きます。



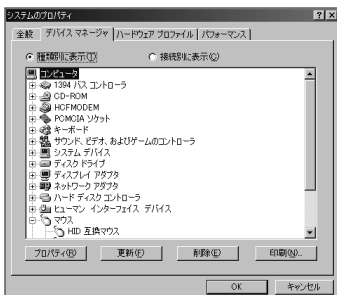
デバイスマネージャを表示する

デバイスマネージャの画面では、パソコンに接続された周辺機器の状態や設定を見られます。パソコンの調子が悪いときに見ると、トラブルの解決に役立つ情報が得られることがあります。

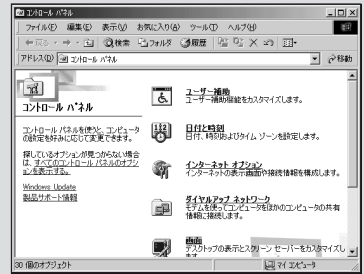
ここで、デバイスマネージャの開き方を説明します。

デバイスマネージャの画面を表示する

- 1 「コントロールパネル」を開きます。
- 2 「システム」をダブルクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
デバイスマネージャの画面が表示されます。



コントロールパネル



(画面は実際の画面と異なることがあります)

コントロールパネルは、「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「コントロールパネル」をダブルクリックしても開けます。

設定したい項目のアイコンがコントロールパネルに表示されていないときは、コントロールパネル左側の「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてすべてのアイコンを表示してください。

✓チェック!!

「システム」が表示されていないときは、「コントロールパネル」左側の「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。

PART

2

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていてなにかトラブルが起きたときは、ここを読んであてはまる項目をさがしてください。

何か疑問があるときも、ここを読んでください。



パソコンが動かない

いきなり電源プラグや電源ケーブルを抜かないで、落ち着いて対処してください。

急に動かなくなった

Windowsやアプリケーションに何らかの異常が起きていることが考えられます。「電源を入れたが/切ろうとしたが」の「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」にある「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.37)以降をご覧ください。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる

電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面がまっくらになるときは、次の手順にしたがってください。

セーフモードで起動する

パソコン本体の電源スイッチを約4秒以上押して、いったん電源を切ってから、「セーフモードでWindowsを起動する」(p.21)をご覧ください。セーフモードでWindows Meを起動してください。

セーフモードでWindows Meが起動しない場合は、次の「バックアップCD-ROM(起動用)から起動する」に進んでください。

バックアップCD-ROM(起動用)から起動する

- 1 4秒以上電源スイッチを押して、パソコンの電源を切りません。
- 2 5秒以上待ってから電源を入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM(起動用)」をセットします。CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 3 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A:¥>_」と表示されます。
- 4 キーボードで次のように入力します。
c:【Enter】
cd c:¥windows¥command【Enter】
scandisk c:【Enter】

メモ

画面が突然まっくらになったときには、パソコンが休止状態またはスタンバイ状態になったことが考えられます。このときは、休止状態のときは、電源スイッチを押してください。スタンバイ状態のときはキーボードのいずれかのキー(電源スイッチ、ワンタッチスタートボタン、CD/DVDプレーヤーボタン、ボリュームボタンを除く)を押すか、マウスを操作します。それでも画面が表示されない場合は、もう一度同じ操作をしてください。

チェック!!

- ・ ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・ 強制終了を行うと直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

チェック!!

CD-ROMがCD-R/RWドライブにセットされていたら、取り出してから電源を入れてください。

チェック!!

「バックアップCD-ROM(起動用)」から起動しない場合は、バックアップCD-ROMのセットが遅いのが原因です。CD-ROMを抜かずに4秒以上電源スイッチを押して電源を切り、5秒以上待ってから、CD-ROMがセットされた状態で電源を入れ直します。

スキャンディスクが実行され、ハードディスクのチェックがはじまります。エラーが発見されたときは、メッセージが表示されますので、「ファイルに変換する」などを選んで修復を実行してください。

「クラスタスキャンを実行しますか?」と表示されます。

5【】キー、【】キーを使って<いいえ(N)>を選び、【Enter】キーを押します。

6【X】キーを押します。

スキャンディスクの操作が終了します。

ハードディスクから再起動したいときは、「バックアップCD-ROM (起動用)を取り出してから電源を切り、5秒以上待つてからもう一度電源を入れ直してください。

スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。詳しくは、「PART3 再セットアップ (p.71)をご覧ください。再セットアップしてもトラブルが解決しない場合は、『121wareガイドブック』や「サポートセンタ」の「サービス&サポート」をご覧ください。各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

周辺機器を取り付けて電源を入れたら、パソコンが起動しない

「周辺機器」の「別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった (p.49)をご覧ください。

パソコンの電源が切れない

「電源を入れたが/切ろうとしたが」の「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」にある「Windowsを強制終了させて電源を切る方法 (p.37)をご覧ください。


セーフモードで起動したい

セーフモードは、最小限のシステム環境で起動するWindowsの起動モードのひとつです。トラブルが発生したときは、セーフモードで起動します。セーフモードの起動方法についてはPART1の「セーフモードでWindowsを起動する (p.21)をご覧ください。

メモ

一般に、再セットアップを行うと購入後に保存したファイルは復元されない場合があります。また、購入後に追加したアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

参照

「バックアップ-NX」について 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

チェック!!

- ・ ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・ 強制終了を行うと直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

チェック!!

セーフモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-R/RWドライブやプリンタなどは使えません。

参照

セーフモードの起動方法 PART1の「セーフモードでWindowsを起動する」(p.21)

パソコンがこわれそう

パソコンが異常に熱を持ったり、変なにおいがしたり、聞きなれない音がするなど異常と思われることが起きたら、ここをご覧ください。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、ご購入元またはNECにお問い合わせください。


メモ

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。

参照

電源の切り方 「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.36)



参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

参照

- ・デフラグ、ディスククリーンアップについて 「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「デフラグ」-「ディスククリーンアップ」
- ・NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

はじめて電源を入れたら

パソコンを買ってきて、はじめて使うときは、まず、Windows Meのセットアップなどが必要です。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

5秒以上待ってから電源を入れ直してください。『はじめにお読みください』をお読みください』をご覧ください。電源を入れてもセットアップの画面が表示されないときは、システムが壊れている可能性がありますので、「PART3 再セットアップ」(p.71)をご覧ください。再セットアップしてください。

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

Windows Meのセットアップでは、正常に処理が行われていても、数分～十数分間、画面が止まったようになることがあります。画面が止まったように見えてもすぐに電源を切らないでください。

十数分待っても画面の表示が変わらないときや、十数分間ハードディスクアクセスランプが点滅しないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切り、5秒以上待ってから、もう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。再起動後、前述の「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」と同じ手順で操作してください。

参照

『はじめにお読みください』の「PART3 電源を入れてパソコンを使うようにする」

参照

再セットアップについて「PART3 再セットアップ」(p.71)

用語

フリーズ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなる。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできないが、マウスだけは動かせるということもあります。フリーズしたことを、ハングアップした、ストールした、落ちた、固まったなどともいいます。

参照

電源の切り方「強制的に電源を切る方法」(p.38)

キーボードがうまく動作しない

☹️➡️😊 電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？

電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください。電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても電源が入らないときは、電池を新しいものに交換してください。

☹️➡️😊 ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ディスプレイには、無線方式のキーボード、マウスに対応するための受信機が内蔵されています。キーボードやマウスは周囲の環境により、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもありますので、キーボードやマウスをディスプレイから約1m以内に近づけて、操作できるか確認してみてください。

キーボードやマウスが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

詳しくは「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

* 電波の影響の例

- ・ディスプレイがスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・コードレス電話や携帯電話などで話中の場合

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更したり、また、キーボードをディスプレイに近づけても正しく動作しないときは、キーボードの故障またはディスプレイの電波受信部の故障が考えられます。ご購入元または NEC にお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、本体、ディスプレイのすべてをお持込ください。

参考

- ・ディップスイッチの変更 「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)
- ・NEC のお問い合わせ先 『121wareガイドブック』「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

☹️➡️😊 ディップスイッチの設定は間違っていますか？

マウス、キーボード、ディスプレイのディップスイッチの設定を変更してください。ディップスイッチの変更方法について詳しくは、「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

☹️➡️😊 キーボードの登録はしましたか？

このパソコンは初回起動時にキーボード、マウスの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』PART3の「セットアップをはじめる」をご覧ください。ディスプレイ、キーボード、マウスの登録をしてください。

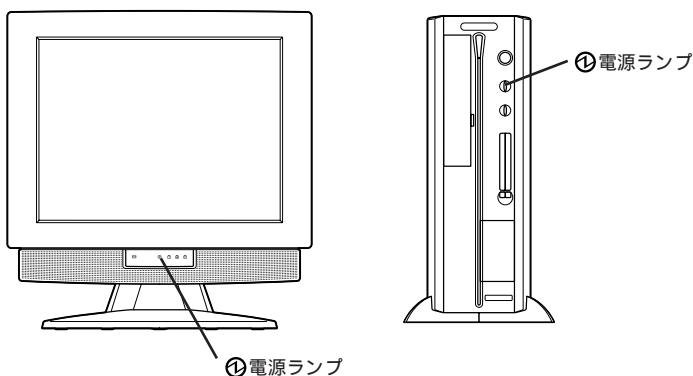
📖 参照

ディップスイッチの変更 このPARTの「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)

電源を入れたが / 切ろうとしたが

電源を入れたとき、電源を切ったときにトラブルが発生したらこちらをご覧ください。

ディスプレイに何も表示されない



ディスプレイの電源ランプが点灯していないとき

☹️➡️😊 ディスプレイのケーブル、パソコン本体の電源ケーブルは正しく接続されていますか？

『はじめにお読みください』PART2の「ディスプレイを接続する」または「パソコン本体の電源ケーブルを接続する」をご覧ください。パソコンを正しく接続し直してください。

パソコンを正しく接続し直して、パソコン本体の電源を入れても、ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイまたはパソコン本体の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。

☹️➡️😊 休止状態になっていませんか？

キーボードまたはパソコン本体の電源スイッチを押してください。

📖 参照

電源の入れ方 『はじめにお読みください』PART3の「電源の入れ方と切り方」

📌 メモ

ディスプレイの電源ランプの色
セットのディスプレイの電源ランプは、緑色に点灯するときと、オレンジ色に点灯する場合があります。緑色に点灯しているとき
ディスプレイとパソコンの電源が入っていて、ディスプレイとパソコン本体が接続されています。
オレンジ色に点灯しているとき
スタンバイ状態になっています。

📌 メモ



添付のディスプレイの電源は本体からとります。本体の電源が入っていないときや、休止状態のときは添付のディスプレイの電源ランプも点灯しません。
添付のディスプレイに電源スイッチはありません。

🔍 チェック!!



パソコンの電源が入っているときは、添付のディスプレイとパソコン本体を接続するケーブルの抜き差しは行わないでください。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、📞「サポートセンター」・「サービス&サポート」・「NECのサービス&サポート窓口」



 ➡  パソコン起動後にディスプレイの接続を行っていませんか？
パソコン起動後にディスプレイを接続しても、ディスプレイには何も表示されない場合があります。このような場合は、「強制的に電源を切る方法」(p.38)で、パソコン本体の電源をいったん切り、電源スイッチを押してパソコンを起動してください。

電源ランプが緑色に点灯しているとき (別売のディスプレイでは緑色ではない場合もあります)


 ➡  ディスプレイの輝度(明るさ)、コントラストが、小さくなっていませんか？
ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面の輝度とコントラストを調節してください。
これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体やディスプレイの故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。

電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

電源ランプが消えているとき

 ➡  キーボードまたはパソコン本体の電源スイッチを押してください。画面が表示されますか？
画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて休止状態になったと考えられます。このパソコンは、購入時には約20分間なにも操作しないと本体の省電力機能が働いて休止状態になるように設定されています。

参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、 「サポートセンター」、「サービス&サポート」、「NECのサービス&サポート窓口」

メモ

添付のディスプレイでは、コントラストの調整はできません。

参照

今後、自動的に画面がまっくらにならないようにしたいとき 『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能」

チェック!!

電源が入っているとき(スタンバイ状態のときも含む)に、約4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。

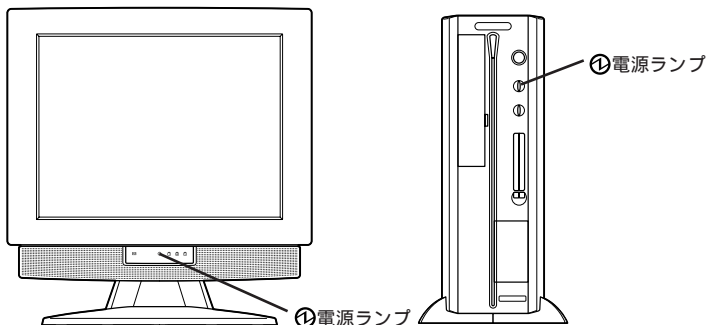
参照

省電力機能について 『もっと知りたいパソコン』PART10の「ディスプレイ」、「省電力機能」

チェック!!

停電のときも、電源ランプは消えています。

電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき



☹️➡️😊 キーボードのいずれかのキー(電源スイッチ、ワンタッチスタートボタン、CD/DVDプレーヤーボタン、ボリュームボタンを除く)を押すか、マウスを操作してください。それでも画面が表示されない場合は、もう一度同じ操作をしてください。画面が表示されますか？

画面が表示されたときは、パソコン本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になったと考えられます。

本体の電源ランプが緑色に点灯、ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき

ディスプレイの省電力機能が働いたものと考えられます。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキー(電源スイッチ、ワンタッチスタートボタン、CD/DVDプレーヤーボタン、ボリュームボタンを除く)を押してください。

「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示され、「Enter a choice:」に「3」(3.Safe mode)が表示された

「Safe mode」が反転しているのを確認して、【Enter】キーを押して、Windows Meをセーフモードで起動します。

セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの「Windowsの終了」から「再起動」を選択して「OK」をクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。

セーフモードで起動し、スキャンディスクおよびシステムの復元を実行後、再起動しても問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。この場合は、再セットアップをおすすめします。

☑️チェック!!

セーフモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-R/RWドライブやプリンタなどは使えません。

📖参照

- ・システムの復元について
PART1の「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)
- ・再セットアップについて
「PART3 再セットアップ」(p.71)

「スキャンディスク」のウィンドウが表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった

ハードディスクに異常がなければ、しばらくするとWindows Meが起動します。正常に起動しなかったときは、画面の説明を見て操作してください。画面の説明もなく、システムの復元もできないときや正常に起動しないときは、再セットアップしてください。

「Invalid system disk」と表示される



外付けのフロッピーディスクユニットにフロッピーディスクがセットされているとき

フロッピーディスクを取り出してから、何かキー(【Enter】キーなど)を押してください。ハードディスクからWindows Meが起動します。

外付けのフロッピーディスクユニットにフロッピーディスクがセットされていないとき

ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態です。「PART3 再セットアップ」(p.71)をご覧くださいの上、再セットアップしてください。

「Please Insert Another Disk.....」と表示される

  外付けのフロッピーディスクユニットにフロッピーディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクを取り出して、パソコンを再起動してください。

ハードディスクからWindows Meが起動します。

メモ

正しく電源を切らなかったときや、電源スイッチを約4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ったとき、スタンバイ状態のときにコンセントが抜けたり停電したときに、このウィンドウが表示されます。

参照

再セットアップについて「PART3 再セットアップ」(p.71)

メモ

Windows Me、Windows 98、またはWindows 95でフォーマットしただけでシステムが入っていないフロッピーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されていると、このようなメッセージが表示されません。

参照

再セットアップについて「PART3 再セットアップ」(p.71)

「Operating System not found」と表示される

外付けのフロッピーディスクユニットにフロッピーディスクがセットされているとき

このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされています。

フロッピーディスクをフロッピーディスクユニットから取り出して、再起動してください。

外付けのフロッピーディスクユニットにフロッピーディスクがセットされていないとき

次の手順でハードディスクの状態を調べてください。

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 電源スイッチを入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM (起動用)」をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 3 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A:¥ > _」と表示されます。
- 4 次のように入力します。
 - ・ハードディスクが8.4Gバイト未満の場合
FDISK /X【Enter】
 - ・ハードディスクが8.4Gバイト以上の場合
FDISK【Enter】

大容量ディスクをサポートするかどうかを選択する画面で、【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。「FDISKオプション」の画面が表示されたら、「4【Enter】」と入力して、「4. 領域情報を表示」を選び、次の点を確認してください。

Cドライブの「状態」のところに「A」がついていない
「A」がついていない場合、Cドライブがアクティブでない状態です。「FDISKオプション」の画面で「2.アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。

「領域」の欄の下に何も表示されていないとき、または「システム」の欄の下に「FAT16」, 「FAT32」以外のものが表示されているとき



ハードディスクがWindows Meで使える形式でフォーマットされていません。「PART3 再セットアップ」(p.71)をご覧ください。再セットアップしてください。





参照

再セットアップについて 「PART3 再セットアップ」(p.71)


「Non-system disk or disk error」と表示される

-  →  フロッピーディスクが外付けのフロッピーディスクユニットにセットされていませんか？
フロッピーディスクをフロッピーディスクユニットから取り出して、何かキーを押してください。
ハードディスクからWindows Meが起動します。

カーソルが表示されたきり、なにも表示されない

-  →  フロッピーディスクが外付けのフロッピーディスクユニットにセットされていませんか？
フロッピーディスクをフロッピーディスクユニットから取り出して、再起動してください。
ハードディスクからWindows Meが起動します。

このマニュアルや「サポートセンタ」にないエラーメッセージが表示された

このマニュアルや  「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 にないメッセージが表示されたときは、メッセージの内容をメモして、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

スキャンディスクの画面が表示された

ハードディスクにトラブルが起こったときや前回の操作で正常終了しなかったときは、「スキャンディスク」が自動的に起動します。スキャンディスクが終了したら画面の説明を見て操作してください。


周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

「周辺機器」の「別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった」(p.49)をご覧ください。

メモ

MS-DOS でフォーマットしたフロッピーディスクをセットしていると、このようなエラーメッセージが表示されます。

参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、 「サポートセンタ」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」


パソコンの使用環境を変更したら、Windows Meが起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更して、このような状態になったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、購入時の状態に戻します。
- 2 パソコン本体の電源を入れます。
「NEC」のロゴが表示されます。
- 3 【F2】キーを押します。
キーの説明が表示されます。
- 4 【F9】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 5 <はい>が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が初期値に戻ります。
- 6 【F10】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 7 <はい>が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

正しい電源の切り方

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 2  をクリックして、表示されたメニューから「終了」をクリックし、「OK」をクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。次の操作を行ってください。

チェック!!

「BIOS セットアップメニュー」で設定したパスワードは、初期値に戻りません。

参照

BIOS セットアップメニューについて『もっと知りたいパソコン』PART12の「BIOS セットアップメニュー」

チェック!!

【F2】キーを押してもキーの説明が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】キーを押してください。

参照

電源の切り方 『はじめにお読みください』PART3の「電源の入れ方と切り方」

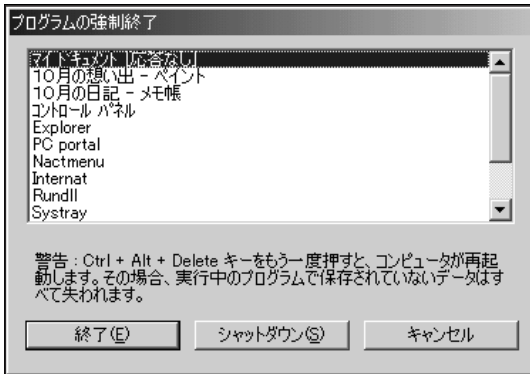
チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる方法

1 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押しします。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。



2 右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「終了」をクリックします。

この方法で異常を起こしていたアプリケーションが終了できた場合は、「正しい電源の切り方」(p.36)にしたがって、電源を切ってください。

この方法でアプリケーションが終了できなかったり、終了できても、「正しい電源の切り方」(p.36)で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

Windows を強制終了させて電源を切る方法

1 「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されていない場合は、【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押しします。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

2 「シャットダウン」をクリックします。

しばらくすると自動的にWindowsが終了し、電源が切れます。

この方法でも電源が切れない場合は、次の「強制的に電源を切る方法」(p.38)にしたがって、電源を切ってください。


チェック!!

- ・【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。
- ・「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。
- ・アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。


チェック!!

- 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。

強制的に電源を切る方法

- 1 パソコンの電源スイッチを約4秒以上押しつづけます。
パソコンの電源が切れます。
- 2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、スキャンディスクが自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。
スキャンディスクで異常が発見されなかったときや、スキャンディスクが実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。
- 3 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 4  をクリックして、表示されたメニューから「終了」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう1度4秒以上電源スイッチを押しつづけてください。パソコンの電源ランプがオレンジ色に光っている場合は、いったんパソコンの電源コンセントを抜いて、再度電源コンセントを入れ直してみてください。

それでもトラブルが解決しないときは、再セットアップを行ってください。再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は『121wareガイドブック』や  「サポートセンター」「サービス&サポート」「NECのサービス&サポート窓口」をご覧ください。各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断されない場合があります。その場合は一度、コンピュータの電源ケーブルを抜いて下さい。電話回線が切断されます。
パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に保存されません。


チェック!!

スキャンディスクの結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。
うまく起動できなかった場合は、再セットアップが必要になります。
「PART3 再セットアップ」(p.71)をご覧ください。再セットアップしてください。

メモ

一般に、再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは復元されない場合があります。また、購入後に追加したアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

参照

バックアップ-NXについて  「サポートセンター」-「困ったときのQ & A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

マウス、キーボード

マウス、キーボードが動かないときは、ここをご覧ください。


マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元または NEC にお問い合わせください。

キーボードのキーを操作するたびに「ピィ」というブザー音がする

乾電池が消耗しています。新しい電池に交換してください。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください。電池を正しくセットしてください。

参照

マウス、キーボードの設定を変えるには  「サポートセンタ」-「困ったときの Q & A」-「トラブル解決 Q&A」-「マウス」, 「文字入力 / キーボード」


参照

パソコンのお手入れについて『もっと知りたいパソコン』付録の「パソコンのお手入れ」

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、マウス、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

NEC のお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』、 「サポートセンタ」の「サービス&サポート」-「NEC のサービス&サポート窓口」

マウスを動かしても、何も反応しない

☹️➡️😊 マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っててください。

☹️➡️😊 ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ディスプレイには、無線方式のキーボード、マウスに対応するための受信機が内蔵されています。キーボードやマウスは周囲の環境により、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもありますので、キーボードやマウスをディスプレイから約1m以内に近づけて、操作できるか確認してみてください。

キーボードやマウスが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

詳しくは「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

*電波の影響の例

- ・ディスプレイがスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・コードレス電話や携帯電話などで話中の場合

✓チェック!!









Windows Me セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

参照

ディップスイッチの変更 「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)

-  ➡  ディップスイッチの設定は間違っていますか？
マウス、キーボード、ディスプレイのディップスイッチの設定を変更してください。ディップスイッチの変更方法について詳しくは、このPARTの「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。
-  ➡  電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？
電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください。電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても電源が入らないときは、電池を新しいものに交換してください。
-  ➡  しばらく待っても、マウスの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。
-  ➡  マウスの登録はしましたか？
このパソコンは初回起動時にマウス、キーボードの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』PART3の「セットアップをはじめる」をご覧ください。ディスプレイ、マウス、キーボードの登録をしてください。

 参照

ディップスイッチの変更 このPARTの「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)


 参照

電池の寿命について 『はじめにお読みください』PART2の「マウスとキーボードに乾電池を入れる」

 メモ

電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更したり、マウスをディスプレイに近づけても、正しく動作しないときは、マウスの故障またはディスプレイの電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、本体、ディスプレイのすべてをお持ち込みください。

 参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、 「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

 参照

強制終了の方法 「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.37)

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

☹️➡️😊 マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

☹️➡️😊 電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？

電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください、電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても電源が入らないときは、電池を新しいものに交換してください。

☹️➡️😊 ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ディスプレイには、無線方式のキーボード、マウスに対応するための受信機が内蔵されています。キーボードやマウスは周囲の環境により、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもありますので、キーボードやマウスをディスプレイから約1m以内に近づけて、操作できるか確認してみてください。

キーボードやマウスが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

詳しくは「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

* 電波の影響の例

- ・ディスプレイがスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合(電気機器のノイズによる影響)

✔️チェック!!

Windows Meセットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

📖参照

電池の寿命について 『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスに乾電池を入れる」



📖メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。



📖参照



ディップスイッチの変更 「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)

- ・このパソコンで使用している周波数帯(27,000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・コードレス電話や携帯電話などで話中の場合

 ➡  ディップスイッチの設定は間違っていますか？

マウス、キーボード、ディスプレイのディップスイッチの設定を変更してください。ディップスイッチの変更方法について詳しくは、このPARTの「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.44)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

 ➡  しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。


 ➡  キーボードの登録はしましたか？

このパソコンは初回起動時にキーボード、マウスの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』PART3の「セットアップをはじめる」をご覧ください。ディスプレイ、キーボード、マウスの登録をしてください。

メモ

電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更したり、ディスプレイに近づけても、正しく動作しないときは、キーボードの故障またはディスプレイの電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、本体、ディスプレイのすべてをお持ち込みください。

参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』、 「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

参照

強制終了の方法 「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.37)

CD/DVDプレーヤボタン、ボリュームボタン、ワンタッチスタートボタンが機能しない

☹️➡️😊 Windows Meのセーフモードになっていませんか？

CD/DVDプレーヤボタン、ボリュームボタン、ワンタッチスタートボタンは、Windows Meのセーフモードでは機能しません。

通常モードのWindows Meで使用してください。

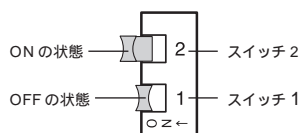
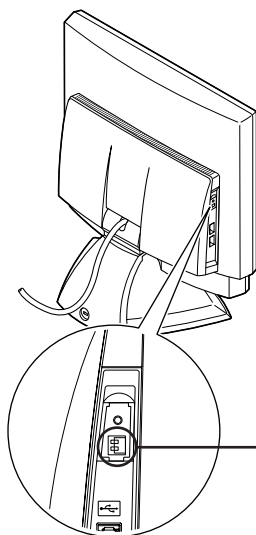
マウス、キーボードが正しく動作しない

電波の混信、妨害が発生しているか、ディスプレイ、マウス、キーボードのディップスイッチの設定が間違っている可能性があります。ディスプレイ、キーボード、マウスのディップスイッチの設定を次のように変更してください。なお、ディップスイッチの設定は、ディスプレイ、キーボード、マウスのすべてを同じ設定にしてください。それぞれ設定が異なると利用できなくなります。

ディスプレイ、キーボード、マウスのディップスイッチの位置は次の通りです。まず、現在の状態を確認してから変更してください。

本体のディップスイッチ

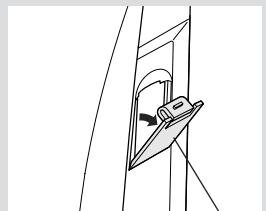
本体のディップスイッチは、左側面のカバー内にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、カバーを外してください。



ご購入時はすべてのスイッチがOFFの状態になっています。

✓チェック!!

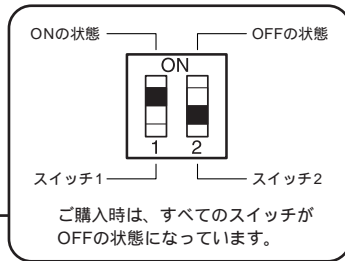
- ・ディップスイッチは、ボールペンの先などの細いもので動かしてください。
- ・電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更しても、正しく動作しないときは、キーボード、マウスの故障またはディスプレイの電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、ディスプレイ、本体のすべてをお持ち込みください。
- ・ディスプレイのディップスイッチを変更するときは、左側面のカバーを取り外す必要があります。カバーは上側を外してから取り外します(カバーを外したときは、外したカバーをなくさないように注意してください。また、隙間から異物を入れないように注意してください)。



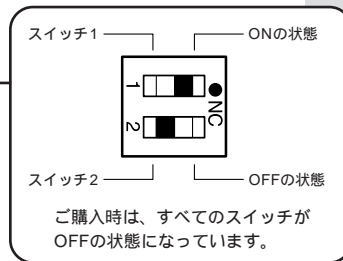
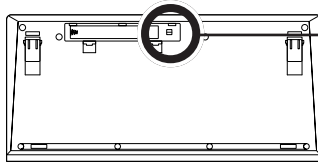
マウスとキーボードのディップスイッチ

マウスとキーボードのディップスイッチは、各底面にある電池カバー内部にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、電池カバーを外してください。

マウス(底面)



キーボード(底面)



スイッチ1とスイッチ2を変更するとチャンネル(使用周波数)を変更できます。

ご購入時の状態で混信、妨害が起こる場合は、まずスイッチ1とスイッチ2を、以下のいずれかに変更(チャンネルを変更)することをおすすめします。ディスプレイとキーボード、マウスのすべてが同じチャンネルになるように変更してください。









チャンネル	スイッチ1	スイッチ2	使用周波数帯
ch1	OFF	OFF	27.000MHz
ch2	ON	OFF	27.075MHz
ch3	OFF	ON	27.150MHz
ch4	ON	ON	27.225MHz

■ : ご購入時の状態

アプリケーション

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは、ここをご覧ください。


アプリケーションが起動しなくなった

-  ➡  他のアプリケーションを起動していませんか？
- 複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できないことがあります。すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してください。
-  ➡  アプリケーションを起動するのに必要なだけのメモリはありますか？
- アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。
- このパソコンには、ご購入時には64 Mバイトまたは128 Mバイトのメモリが搭載されています。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。
-  ➡  ファイルサイズの大きい壁紙を使っていませんか？
- ファイルサイズの大きい壁紙を使っていると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。壁紙のファイルサイズを確認してファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。
-  ➡  そのアプリケーションは省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？
- 対応していないアプリケーションで休止状態またはスタンバイ状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、休止状態またはスタンバイ状態にしないでください。
- この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、約4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

チェック!!

トラブルを予防するために、メンテナンスウィザードで登録したシステムツールで、定期的にチェックをすることをおすすめします。


参照

メンテナンスウィザードについて
 「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「メンテナンスウィザード」、PART1の「定期的にハードディスクを点検する」(p.10)

参照

メモリを増設するには 『もっと知りたいパソコン』の「PART7メモリを増やす」

参照

壁紙を変更するには  「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「画面」

参照

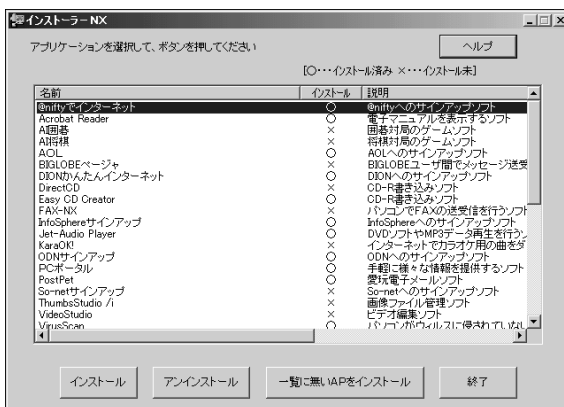
省電力機能について 『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能」

パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい

インストーラ-NXを使うと、パソコンに添付のアプリケーションを追加したり削除したりできます。

以下の手順にしたがってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「NEC電子マニュアル」、「サポートセンタ」の順にクリックします。
「サポートセンタ」が起動します。
- 2 「パソコンを使いこなそう」、「アプリケーションの追加と削除」の順にクリックします。
アプリケーションの一覧が表示されます。アプリケーションの横に **NX** が付いているものは、インストーラ-NXを使って追加したり削除したりできます。
- 3 追加/削除したいアプリケーションをクリックします。
アプリケーションの追加と削除の方法が表示されます。
アプリケーションの追加と削除をする前に、この部分を印刷もしくはメモすることをおすすめします。
- 4 「戻る」をクリックします。
アプリケーションの一覧へ戻ります。
- 5 **NX 起動** をクリックします。
「インストーラ-NX」ウィンドウが表示されます。



- 6 追加または削除したいアプリケーション名をクリックします。
- 7 追加したいときは「インストール」、削除したいときは「アンインストール」をクリックします。
これ以降は、手順3で印刷もしくはメモした追加および削除方法にしたがって追加と削除を行ってください。

メモ

「サポートセンタ」はアクティブメニュー-NXの「サポートセンタ」をクリックしても起動できます。

チェック!!

- ・アプリケーションの追加や削除の前には、**必ずお読みください** をクリックして、アプリケーションの追加と削除に必要な情報をよく読んでおいてください。
- ・アプリケーションのメニューに削除機能が用意されているものもあります。

メモ

インストーラ-NXは、「スタート」ボタン、「プログラム」、「アプリケーション」、「インストーラ-NX」の順にクリックしても起動できます。

アプリケーションが突然止まった(フリーズした)

Windows Meでアプリケーションを使っていると、突然キーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあります。パソコンが故障したわけではありません。

この原因はさまざまですが、停止してしまったアプリケーションだけを強制的に終了させることで、Windows Meの操作を続けることができます。「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.37)にしたがって、アプリケーションを終了させてください。

特定のアプリケーションや周辺機器を使っているときにフリーズが起こる場合は、各メーカーにお問い合わせください。

また、このトラブルがしばしば起こる場合は、リソースが不足していることや、システムファイルに問題があることが考えられます。リソースの確保、システムの復元などを行ってください。

アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、『サポートセンター』『サービス&サポート』『NECのサービス&サポート窓口』や『ソフトウェア使用条件適用一覧』裏面の『添付ソフトウェアサポート窓口一覧』をご覧ください。また、パソコンご購入後、ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

「リソースが足りない」という意味のメッセージが表示されて、アプリケーションが正常に動作しない

複数のアプリケーションを同時に起動していると、メモリが不足して新たなアプリケーションを起動できなくなることがあります。すでに複数のアプリケーションが起動しているときには、使わないアプリケーションを終了してから新たにアプリケーションを起動してください。それでもアプリケーションが起動しない場合は、パソコンを再起動してください。

チェック!!

「例外エラー」、「一般保護違反」などの画面が表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートにメモをしておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因を調べるのに役立ちます。

参照

リソースを確保する PART1の「リソースを確保する」(p.11)
システムの復元 PART1の「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.19)

参照

- ・リソースについて PART1の「リソースを確保する」(p.11)
- ・再起動する PART1の「パソコンを再起動する」(p.16)

周辺機器

別売の周辺機器を取り付けるときは、『もっと知りたいパソコン』や周辺機器のマニュアルをご覧になって接続してください。

別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されているため、組み込むことができない

外付けのUSB対応フロッピーディスクユニットを使うか、ホームページなどからドライバをダウンロードして入手できないか、周辺機器のメーカーにお問い合わせください。

別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

このようなときは、周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動できなくなったと考えられます。

セーフモードでパソコンを起動して、トラブルの原因になったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。

次の手順にしたがって設定してください。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【Ctrl】キーを押し続けます。
「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されます。
【Ctrl】キーを押し続けても「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されない場合は、パソコンを再起動して、NECのロゴが表示された後すぐに【F8】キーを何回か押してください。
- 3 【】キー、【】キーを使って「3.Safe mode」を選び、【Enter】キーを押します。
Windows Meがセーフモードで起動します。
- 4 「デバイスマネージャ」ウィンドウ(p.22)を表示して、追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

周辺機器によっては、本機にあらかじめドライバが用意されている場合があります。

参考

ドライバのインストール 『もっと知りたいパソコン』PART2の「ドライバなどをインストールする」

5 「全般」タブをクリックして、「すべてのハードウェア プロファイルで使用する」の をクリックして (オフ) にし、新しく取り付けた周辺機器のドライバを無効にします。

6 「OK」をクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。

7 「閉じる」をクリックします。

8 「スタート」ボタンから「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

9 「再起動」を選択して「OK」をクリックします。
パソコンが通常モードで再起動します。

この方法でも起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を外してください。

また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧になり、ドライバのインストールを再度行ってください。

ただし、ドライバを再インストールした後も、まだ周辺機器の動作にトラブルがある場合は、ドライバを最新のものに更新すると正しく動作することがあります。次の手順でドライバを更新してください。

1 周辺機器の最新のドライバを用意してください。



2 「デバイスマネージャ」ウィンドウ(p.22)を表示し、追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックします。
以降は画面の説明を見てドライバの更新をしてください。

別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

 ➡  電源を入れる順序は正しいですか？

パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されません。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

 ➡  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

参照

ドライバのインストール 『もっと知りたいパソコン』PART2 の「ドライバなどをインストールする」

メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードでき、周辺機器のドライバを更新できることがあります。Windows Update をするには「スタート」ボタンをクリックし「Windows Update」をクリックしてください。

チェック!!

USB 対応の周辺機器は、パソコンが起動した後に電源を入れても正しく認識されます。

参照

周辺機器について 周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』

☹️➡️😊 デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがついていませんか？

取り付けた周辺機器に赤い「×」マークや黄色い「！」マークや緑の「？」マークがついているときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。『もっと知りたいパソコン』PART10の「リソースに関する問題」や周辺機器のマニュアル、Windowsヘルプをご覧ください。赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがつかないように設定し直してください。

☹️➡️😊 ドライバをインストールした後に、パソコンを再起動しましたか？

PCカードなどのプラグアンドプレイに対応した周辺機器のドライバをインストールした場合は、再起動する必要がある場合があります。ドライバをインストールした後、パソコンを再起動してください。

映像出力端子に接続した機器で、画像が正常に表示されない(TVモデルのみ)

☹️➡️😊 ビデオデッキ経由でテレビに表示したり、ビデオ一体型テレビで表示していませんか？

映像出力端子から出力される画像には、プロテクトがかかっています。ビデオデッキなどの録画できる装置(同方式でテレビ出力しているビデオ一体型テレビを含む)を接続すると、画像が正常に表示されません。

なお、画像を録画することもできません。

🔍チェック!!

PS/2 互換マウスポートの「！」マークや、USB 互換デバイスの「？」マークは異常ではありません。

📖参照

リソースの変更 『もっと知りたいパソコン』PART10の「リソースに関する問題」

省電力機能

実行中の作業内容を自動的にハードディスクに保存し、電源を切った状態が休止状態です。休止状態のときには、作業中の内容は保持(記憶)されています。さまざまな省電力機能を使って、消費電力が抑えられている状態がスタンバイ状態です。スタンバイ状態のときも、作業内容は保持(記憶)されています。

休止状態またはスタンバイ状態にする前の状態の画面が表示されない

☹️➡️😊 アプリケーションや周辺機器は省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？

対応していないアプリケーションや周辺機器で休止状態またはスタンバイ状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、休止状態またはスタンバイ状態にしないでください。

☹️➡️😊 電源ケーブルは正しく接続されていますか？

電源ケーブルをコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持(記憶)されません。

☹️➡️😊 スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？

スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

☹️➡️😊 スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを約4秒以上押し続けませんでしたか？

スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを約4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

📖 参照

省電力機能について『はじめにお読みください』PART3の「一時的に作業を中断する(スタンバイ)」、『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能」

👉 チェック!!

スタンバイ状態で画面が暗くなったまま、もとに戻らないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続け、強制的に電源を切ってください。

🔍 モ

休止状態から元に戻すには

- ・電源スイッチを押す
- スタンバイ状態から元に戻すには
- ・キーボードのいずれかのキー(電源スイッチ、ワンタッチスタートボタン、CD/DVDプレーヤボタン、ボリュームボタンを除く)を押す
- ・マウスを動かす

上の操作を行っても画面が表示されない場合は、もう一度同じ操作をしてください。

休止状態またはスタンバイ状態にする前の内容の復元が保証されない場合

次のような場合は、休止状態またはスタンバイ状態にする前の内容は保証されません。

- ・ 休止状態またはスタンバイ状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき
- ・ 休止状態またはスタンバイ状態にする前の内容の記憶中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
- ・ 休止状態またはスタンバイ状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で休止状態またはスタンバイ状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・ プリンタへ出力中のとき
- ・ モデムなどを使って通信中のとき
- ・ サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ ハードディスクを読み書き中のとき
- ・ CD-ROMやDVD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・ 休止状態またはスタンバイ状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき



自動的に休止状態になってしまう

ご購入時には、約20分間パソコンを使わないと休止状態になるように設定されています。休止状態にならないようにするには、「コントロールパネル」(p.22)の「電源の管理」で設定を変更します。



自動的に休止状態またはスタンバイ状態にならない

プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を使用している場合は自動的に休止状態またはスタンバイ状態にはできません。使用中の周辺機器の動作を中止するか、周辺機器の電源を切ってください。

休止状態またはスタンバイ状態にならない。「コントロールパネル」の「電源の管理」で設定しても休止状態またはスタンバイ状態にならない


 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。



通信中、休止状態またはスタンバイ状態にできないアプリケーションがあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってから休止状態またはスタンバイ状態にしてください。

 ➡  スタンバイ状態から復帰中に、電源スイッチを押しましたか？

スタンバイ状態から復帰中に電源スイッチを押すと、再度スタンバイ状態にしようとしてもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。



1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

2  をクリックして、表示されたメニューから「再起動」をクリックし、「OK」をクリックします。

 ➡  SCSIインターフェイスを使って周辺機器を接続していませんか？

SCSIインターフェイスを使って機器を接続した場合は、休止状態にできません。また、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

休止状態またはスタンバイ状態にしようとしたら「デバイスドライバかプログラムが原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度やり直してください。」と表示された。あるいは、休止状態またはスタンバイ状態にできない

 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから休止状態またはスタンバイ状態にしてください。



メモ

休止状態にするには
「Windowsの終了」ウィンドウで「休止状態」を選択して「OK」をクリックする
スタンバイ状態にするには
「Windowsの終了」ウィンドウで「スタンバイ」を選択して「OK」をクリックする



参照

パソコンが自動的に休止状態にならないようにするには 『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力の設定を変える」

休止状態またはスタンバイ状態にできない。または、省電力を設定しても自動休止機能または自動スリープ機能が利用できない

 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから休止状態またはスタンバイ状態にしてください。

 ➡  アプリケーションや周辺機器は、休止状態またはスタンバイ状態に対応していますか？



アプリケーションによっては、周辺機器でこの機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、休止状態またはスタンバイ状態にしないでください。

休止状態からの復帰(再開)に失敗した

Windows が起動するとき

「ヘルプとサポート」の、「トラブルシューティング」 「ハードウェアとシステムデバイスに関する問題」 「システムデバイスと電源の管理に関するトラブルシューティング」をご覧ください。

Windows が起動しないとき

 ➡  休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり周辺機器などの接続を変更しませんでしたか？

休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動なくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続を元の状態に戻して電源スイッチを押してください。

パソコンの電源は入るが、Windows が起動しないとき

休止状態のときにこのパソコンの設定を変更したり、周辺機器の接続などを変更すると、Windowsが起動なくなることがあります。このような場合は、設定や周辺機器の接続などを元の状態に戻してから電源スイッチを操作してください。

また、電源を入れたときに「Previous resume from hibernate failed.Would you like to try again [Enter=Y,Esc=N]?」というメッセージが表示された場合は、[N]を押すとWindowsを起動できます。

チェック!!

SCSI インターフェイスを使って周辺機器を接続した場合は、パソコンを休止状態にできません。SCSIインターフェイス対応機器をご利用になる場合は、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

参照

パソコンが自動的に休止状態にならないようにするには 『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力の設定を変える」

チェック!!

休止状態からの復帰(再開)に失敗したときは、Windowsが起動しても休止状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

チェック!!

この操作を行って、Windowsが正常に起動しても休止状態にする前の状態は復元されません。保存されていないデータは失われてしまいますので、休止状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

上記の手順でもWindowsが起動しない場合には、次の手順でハイバネートファイルを削除してください。

- 1** 約4秒以上電源スイッチを押して、パソコンの電源を切ります。
- 2** 5秒以上待ってから電源を入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM (起動用)」をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 3** 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
- 4** コマンドプロンプトが表示されたら、キーボードから次のように入力します。
c:【Enter】
cd windows【Enter】
attrib -r -a -s -h vmmhiber.w9x【Enter】
del vmmhiber.w9x【Enter】
- 5** CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM (起動用)」を取り出します。
- 6** パソコンを再起動します。

この方法でもWindows Meが起動しないときは、「PART3 再セットアップ (p.71)」をご覧ください。


チェック!!

「バックアップCD-ROM」(起動用)から起動しない場合は、バックアップCD-ROMのセットが遅いのが原因です。CD-ROMを抜かずに約4秒以上電源スイッチを押して電源を切り、5秒以上待ってから、CD-ROMがセットされた状態で電源を入れ直します。

パスワード

パスワードを入力してもネットワークに接続できない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

☹️➡️😊 ディスプレイの  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

点灯しているときは大文字入力になりますので、【Shift】キーを押しながら、【Caps Lock】キーを押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windows Me のパスワードを忘れてしまったとき

Windows Meのパスワードを入力するウィンドウで【Esc】キーを押すと、Windows Meが起動して使えるようになります。ただし、ネットワークには接続できません。再設定したいときは、再セットアップしてください。

ユーザパスワード、スーパーバイザパスワードを忘れてしまった

『もっと知りたいパソコン』PART12の「BIOSセットアップメニュー」をご覧ください、パスワードの設定を解除して設定し直してください。



Windows Meのパスワードは、ネットワークの設定などをするときに、設定します。



再セットアップについて 「PART3 再セットアップ」(p.71)



ユーザパスワード、スーパーバイザパスワードの解除、設定 『もっと知りたいパソコン』PART12の「BIOSセットアップメニュー」

MS-DOS プロンプト

MS-DOSプロンプトを使っていてトラブルが起きたときは、ここをご覧ください。

MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい

【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押してください。

MS-DOSプロンプト画面でWindows Meのスクリーンセーバーが起動した

次の手順で設定を変更すると、スクリーンセーバーが動作しないようになります。

- 1** MS-DOSプロンプトの画面がフルスクリーン表示のときは、【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押します。
MS-DOSプロンプトの画面がフルスクリーン表示からウィンドウ表示に切り替わります。
- 2** 【Alt】キーを押しながら【スペース】キーを押します。
MS-DOSプロンプトのメニューが表示されます。
- 3** メニューから「プロパティ」を選択します。
「MS-DOSプロンプトのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 4** 「その他」タブをクリックします。
- 5** 「ウィンドウがアクティブな場合」の「スクリーンセーバーを使う」のチェックを外します。
- 6** 「OK」をクリックします。
- 7** 【Alt】キーを押しながら【Enter】を押します。

MS-DOSプロンプトの画面がウィンドウ表示からフルスクリーン表示に切り替わります。

コンピュータウイルスが発見されたら

VirusScanなどのウイルス駆除ツールを使ってコンピュータウイルスを発見した場合は、ここをご覧ください。

コンピュータウイルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウイルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください。

ウイルスを駆除する

ウイルスを駆除するには、ウイルスが感染したファイルを削除するのがいちばん確実です。アプリケーションのファイルであれば、削除してインストールし直してください。バックアップがあるファイルは、削除したあと、コピーし直してください。バックアップも感染している可能性があるので、ウイルス検査をしてください。

削除できないファイルの場合は、「VirusScan」などのウイルス除去機能があるアプリケーションでそのファイルのウイルスを削除してください。


さらに、二次感染を防ぐため、使っていたハードディスク、フロッピーディスク、MOディスクなどはすべてウイルス検査してください。

ウイルスでパソコンが正常に動作しなくなったときコンピュータウイルスが原因で、パソコンがうまく起動しなかったり、起動しても動作がおかしい場合は、「コマンドライン版VirusScan」を利用してウイルスをチェックします。

「コマンドライン版VirusScan」の利用方法

- 1 電源を入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM」(起動用)をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 2 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A:¥>_」と表示されます。

参照

VirusScan について  「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「VirusScan」

チェック!!

ウイルスデータが古くなったことを警告するメッセージが表示されることがあります。「コマンドライン版VirusScan」には2000年8月現在のウイルスデータが入っています。そのため、新しく出現したウイルスは検出できません。

チェック!!

「バックアップCD-ROM」(起動用)のセットが遅くて、CD-R/RWドライブから起動しなかった場合は、「バックアップCD-ROM」(起動用)をセットしたままパソコンを再起動してください。

3 次のように入力します。

```
q:【Enter】  
cd scan【Enter】  
scan c: /all/clean【Enter】
```

Cドライブのウイルスの検査が始まり、ウイルスが駆除されます。

被害を届け出る

日本では、コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人に関わらず、次の届け出先に届けることが義務づけられています(平成7年7月7日付通商省告示第429号)。届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、被害対策のための貴重な情報になるので積極的に報告してください。

届け出先

情報処理振興事業協会(通称 IPA)セキュリティセンター
ウイルス対策室

本部 : 〒113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8


文京グリーンコート センターオフィス16階

IPAセキュリティセンターウイルス対策室

電話 : 03-5978-7509

FAX : 03-5978-7518


ホームページアドレス : <http://www.ipa.go.jp/>

 **チェック!!**


すべてのドライブを検査し、ウイルスを駆除する場合は、次のように入力してください。

```
scan/adl/all/clean【Enter】
```

本機にインストールされているVirusScanでは新種のウイルスを検出できない場合があります。新種のウイルスに対応するため、DATファイルを更新する必要があります。

 **チェック!!**

インターネットに接続できる環境(ブローパイダに入会済みの場合)では、「VirusScan セントラル」で「アップデート」ボタンを押すことにより最新版のDATファイルをダウンロードできます。





 **チェック!!**

DATファイルの更新だけでは検出できないウイルスが発生する場合があります。その場合はVirusScanを別途ご購入し、バージョンアップしてください。

その他

これまでのところで、あなたのトラブルが見つからなかったときは、ここをご覧ください。ここでも見つからないときは、「サポートセンタ」や他のマニュアル、ヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。

添付品に足りないものがあった

-  ➔  まず、『箱の中身を確認してください』をご覧くださいになり、すべての添付品がそろっているか確認してください。
-  ➔  いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。添付品を包んでいるビニール袋などをすべて開けて確認してください。
- それでも添付品が足りないときは、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

添付品の接続のしかたがわからない

『はじめにお読みください』の「PART2 パソコンの接続をする」をご覧くださいになり、接続を行ってください。


IEEE1394対応機器を接続したが、うまく動作しない

IEEE1394対応機器がこのパソコンに対応しているか確認してください。

このパソコンを廃棄したい

このパソコンを廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

参照

NEC のお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』、 「サポートセンタ」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

参照

『はじめにお読みください』の「PART2 パソコンの接続をする」

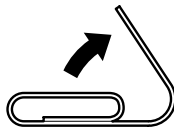
やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない

このパソコンに添付しているマニュアルの中で、やりたいことを探したいときは、このマニュアルの「やりたいこと別総索引」(p.119)や「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』「マニュアルの利用法」で探してください。

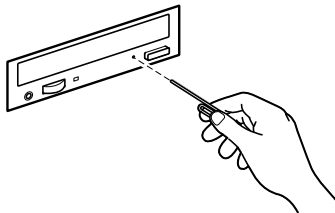
CD-ROMなどのディスクが取り出せない

停電やアプリケーションの異常な動作などにより、CD-R/RWドライブからCD-ROMなどのディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で強制的に取り出してください。

- 1 太さが1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度(指でつまむ部分を除く)の針金を用意します。大きめのペーパークリップを伸ばして作ることができます。

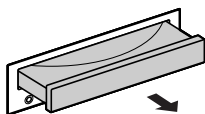


- 2 パソコン本体の電源を切ります。
- 3 ルーフカバーを外してパソコン本体を横に倒します。
- 4 ディスクトレイの直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、強く押し込みます。



ディスクトレイが15mmほど飛び出します。

- 5 ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出します。



メモ

ディスクトレイは、パソコンの電源が切れている状態では、通常の方法では出し入れできません。

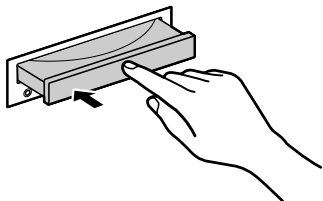
チェック!!

CD-R/RWドライブのカバーは、イジェクトボタンを押すと、自動的に開くようになっています。イジェクトボタンを押してもカバーが開かないときは、必ずこの手順でCD-ROMを取り出してください。カバーを無理に開こうとすると、カバーが壊れる場合があります。

参照

ルーフカバーを外す 『もっと知りたいパソコン』PART2の「ルーフカバーの外し方」

- 6 ディスクトレイの前面を、イジェクトボタンを押さないように注意しながら、ディスクトレイがもとどおりに収納されるまで押し込みます。



- 7 パソコン本体のルーフカバーを取り付けます。

📖 参照

ルーフカバーを取り付ける 『もっと知りたいパソコン』PART2の「ルーフカバーの取り付け方」

音楽CD再生時に音飛びすることがある

CD再生中に他のアプリケーションを動かしたりすると、再生音が音飛びする場合があります。以下の手順で、CD再生方式をデジタル再生からアナログ再生に変更してください。

Jet-Audio Player で音楽CD を再生する場合

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」、「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「システム」アイコンをダブルクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
デバイスマネージャの画面が表示されます。
- 4 「種類別に表示」が選択されていることを確認して、「CD-ROM」をダブルクリックし、表示された機器名をダブルクリックします。
プロパティウィンドウが表示されます。
- 5 「プロパティ」タブをクリックします。
- 6 「デジタルCD再生」欄の「このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする」のチェックをはずして、「OK」をクリックします。
プロパティウィンドウが閉じます。
- 7 「OK」をクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが閉じます。

✔ チェック!

「コントロールパネル」ウィンドウに「システム」アイコンが表示されていないときは、「コントロールパネル」ウィンドウ左側の「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。

Windows Media Player で音楽CD を再生する場合

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「エンターテイメント」、「Windows Media Player」の順にクリックします。
Windows Media Playerが起動します。
- 2 「ツール」をクリックし、表示されたメニューから「オプション」をクリックします。
「オプション」ウィンドウが表示されます。
- 3 「CDオーディオ」タブをクリックします。
- 4 「再生の設定」欄の「デジタル再生」のをクリックしてにして、「OK」をクリックします。
Windows Media Playerの画面に戻ります。
- 5 Windows Media Playerを終了します。

その他のプレーヤーをお使いの場合は、各プレーヤーのマニュアルをご覧ください。再生方法を変更してください。

音楽CDの再生音量を調整したい

以下の手順で音量を調整してください。

ご購入時の状態では音楽CDはデジタル再生方式になっています。再生方式をアナログに変更した場合は、「アナログ再生方式の場合」の手順で再生音量を調整できます。

デジタル再生方式の場合

Jet-Audio Playerまたは、その他のプレーヤーで音楽CDを再生する場合

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「エンターテイメント」、「ボリュームコントロール」の順にクリックします。
「Volume Control*」ウィンドウが表示されます。
- 2 「Volume Control*」または「CD-Audio*」の音量つまみをドラッグして音量を調整します。
* お使いの機種によって表示が異なることがあります。

Windows Media Playerで音楽CDを再生する場合

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「エンターテイメント」、「ボリュームコントロール」の順にクリックします。
「Volume Control*」ウィンドウが表示されます。

- 2 「Volume Control*」または「Wave*」の音量つまみをドラッグして音量を調整します。

* お使いの機種によって表示が異なることがあります。

アナログ再生方式の場合

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「アクセサリ」, 「エンターテイメント」, 「ボリュームコントロール」の順にクリックします。

「Volume Control*」ウィンドウが表示されます。

- 2 「CD-Audio*」の音量つまみをドラッグして音量を調整します。

* お使いの機種によって表示が異なることがあります。

ダイレクトサウンドを使用するアプリケーションを使用時に正しく再生されない

以下の手順で設定を変更することにより、音割れが解消されます。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」, 「コントロールパネル」の順にクリックします。

- 2 「サウンドとマルチメディア」アイコンをダブルクリックします。

「サウンドとマルチメディアのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 3 「オーディオ」タブをクリックします。

- 4 「再生」の「詳細設定」をクリックします。

「オーディオの詳細プロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 5 「パフォーマンス」タブをクリックします。

- 6 「オーディオ再生」の「ハードウェア アクセラレータ」を「なし」に設定します。

- 7 「適用」をクリックして、「OK」をクリックします。

「オーディオの詳細プロパティ」ウィンドウが閉じます。

- 8 「OK」をクリックします。

「サウンドとマルチメディアのプロパティ」ウィンドウが閉じます。

これで変更は完了です。

✓チェック!!

「コントロールパネル」ウィンドウに「サウンドとマルチメディア」アイコンが表示されていないときは、「コントロールパネル」ウィンドウ左側の「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。

フロッピーディスクを使いたい

外付けのフロッピーディスクユニットをお使いください。

日付と時刻を設定したい

日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時間がずれたり、インターネットで送信したメールの日付がおかしくなったりします。次の手順で設定してください。

- 1 コントロールパネルを開き、「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。
「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 2 正しい日付と日時を設定します。

ここをクリックして、月を合わせます。

ここをクリックして、西暦を合わせます。

反転している数字が現在設定されている日付です。設定したい日をクリックします。

時 / 分 / 秒が表示されている部分をクリックすると、このボタンで時刻が設定できるようになります。

- 3 設定が終了したら「OK」をクリックします。
再設定しても日付と時刻がおかしくなるときは、内蔵の電池が消耗していることが考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。

参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』、『サポートセンター』
「サービス＆サポート」 『NECのサー
ビス＆サポート窓口』

データ保護再セットアップモード中にエラーメッセージが表示された

「Cドライブに十分な空き容量が無いため、データ保護再セットアップが完了していません。」と表示されたとき

このメッセージが表示されたときは、次の手順で操作してください。

- 1 Windowsを起動します。
「Microsoft Windowsへようこそ」が表示されます。
- 2 Windowsを設定します。
「Windows Meの設定をする (p.80)」をご覧になって、Windowsの設定をしてください。
- 3 バックアップ-NXを使って、データをDドライブにバックアップします。
- 4 「Cドライブのみ再セットアップ」を行います。
「Cドライブのみ再セットアップする (p.93)」をご覧になって、再セットアップをし直してください。

「保護するデータを設定したファイルが無いが、無効なため、データ保護再セットアップモードができません。」と表示されたとき

このメッセージが表示されたときは、Windowsが起動できる場合は、バックアップ-NXでCドライブ以外にデータをバックアップし、Cドライブのみ再セットアップする方法で再セットアップを行ってください。

Windowsが起動できない場合は、データを保護することはできません。標準再セットアップモード、またはカスタムモードで再セットアップを行ってください。


「Cドライブに十分な空き容量が無いため、データ保護再セットアップができません。」と表示されたとき

このメッセージが表示されたときは、データを保護することはできません。標準再セットアップモード、またはカスタムモードで再セットアップを行ってください。

参照

データ保護再セットアップモードについて PART3 の「データを保護して再セットアップする (データ保護再セットアップモード)」(p.85)

参照

「バックアップ-NX」の使い方 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOSが使えます。

- ・ このパソコンにあらかじめインストールされているWindows Millennium Edition(市販のWindows Millennium Editionは、利用できません)
- ・ Microsoft® Windows® 2000 Professional

Windows 2000を使う場合は、アプリケーションCD-ROM Vol.2にある次のファイルに書かれている説明をご覧ください。

E:¥WIN2K¥Readme.txt

なお、標準搭載デバイスや増設機器、周辺機器、インストールアプリケーションがWindows 2000ではご利用できない場合があります。それらの情報は、121ware.com(<http://121ware.com>)で、順次ご提供します。なお、弊社製以外の製品については、各メーカーにお問い合わせください。

このパソコンにインストールされているソフトウェア、および添付のソフトウェアはWindows 2000では利用できません。

Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows® 2000 Datacenter Serverは利用できません。

Windows 95、Windows 98、Windows 98 Second Edition、Windows NTをお使いになることはできません。

Windows 2000を利用したい

このパソコンでは、別売の「Microsoft® Windows® 2000 Professional」を利用することができます。Windows 2000を利用する場合は、アプリケーションCD-ROM Vol.2にある次のファイルに書かれている説明をご覧ください。

E:¥WIN2K¥Readme.txt

なお、標準搭載デバイスや増設機器、周辺機器、インストールアプリケーションがWindows 2000ではご利用できない場合があります。それらの情報は、121ware.com(<http://121ware.com>)で、順次ご提供します。なお、弊社製以外の製品については、各メーカーにお問い合わせください。このパソコンにインストールされているソフトウェア、および添付のソフトウェアはWindows 2000では利用できません。

Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows® 2000 Datacenter Serverは利用できません。

チェック!!

Windows 2000 を利用する場合は、お使いのアプリケーションや周辺機器がWindows 2000に対応しているかどうかあらかじめ、ご確認ください。アプリケーション、周辺機器によっては、Windows 2000に対応していないものがあるので、ご注意ください。

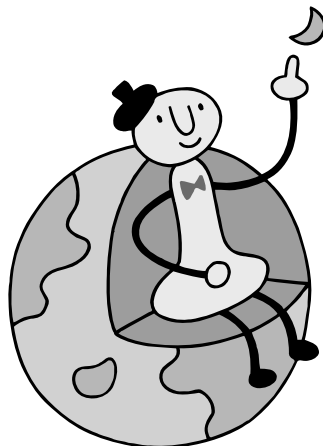
PART

3

再セットアップ

システムを起動できなくなったときなどは、システムを再セットアップしてください。

再セットアップを行うと、必要なファイルやフォルダが消えてしまう場合があります。必ず、再セットアップの前に大切なファイルをCD-RやCD-RW、外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどにコピー(バックアップ)しておいてください。



再セットアップが 必要なのは

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧することができます。

ただし、必要なファイルが消えてしまう場合があります。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。



再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、バックアップCD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。

Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

再セットアップが必要なのはこんなときです

次のようなとき、パソコンの再セットアップが必要です。

トラブルから復旧するための再セットアップ

ハードディスクの中のプログラムが正常に動作しないときや、パソコンを使っていると頻繁にエラーメッセージが表示されたり、フリーズしたりするとき

PART1、PART2、サポートセンタなどを見て、原因をチェックし、考えられる対処法を試してみる

サポート窓口
問い合わせる

・標準再セットアップモード
・データ保護再セットアップモード
・カスタムモード

Windowsが起動するときは、CD-R/RWや外付けハードディスクにバックアップを取って「標準再セットアップモード」で再セットアップすることをおすすめします。

Windows が起動しないとき

PART1、PART2などを見て、原因をチェックし、考えられる対処法を試してみる

サポート窓口
問い合わせる

データ保護再セットアップモード

Windowsが起動しないときは、「データ保護再セットアップモード」がおすすめです。「データ保護再セットアップモード」は「バックアップ-NX」で設定したデータを保護して再セットアップを行います。

Windows Meの状態を変更するための再セットアップ

Windows Me を購入時の状態に戻したいとき

標準再セットアップモード

ハードディスクの設定を変更するための再セットアップ (カスタムモード)

ハードディスクを1つのパーティションにしたいとき

全領域を1パーティションに
して再セットアップする

Cドライブ以外のデータを残したまま再セットアップしたいとき

Cドライブのみ再セットアッ
プする

Cドライブの容量を変えたいとき

ハードディスクの領域を自由
に設定して再セットアッ
プする

再セットアップに関する注意

- ・ご自分で作成した大切なデータは、必ずMOや外付けハードディスクなどにバックアップしてから再セットアップしてください。
- ・再セットアップは、このあとの手順に必ずしたがって行ってください。データのバックアップ、インターネットなどの設定の記録、別売の周辺機器の取り外しなどの手順も省略しないで必ず行ってください。
- ・再セットアップは途中でやめないでください。途中でやめてしまったときは、もう一度最初からやり直してください。
- ・初心者やハードディスクの知識があまりない方は、カスタムモードでの再セットアップを行わないでください。

再セットアップの種類

再セットアップには、「標準再セットアップモード」、「データ保護再セットアップモード」、「カスタムモード」の3つがあります。ここでは5つのパターンに分けて、再セットアップの手順を説明します。

標準再セットアップモード

購入したときと同じ状態にする


ハードディスクを購入したときと同じ状態に戻します。

初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法で再セットアップしてください。再セットアップする前に内蔵ハードディスクにあったデータは、再セットアップ後、すべて消えてしまいます。

☑️チェック!!

カスタムモードは、パソコンに慣れていない方やハードディスクの知識があまりない方は行わないでください。

📖参照

バックアップをとる  「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」, PART1の「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)

📖参照

「購入したときと同じ状態にする」
(p.75)

データ保護再セットアップ

データを保護して再セットアップする

「バックアップ-NX」で設定したデータを保護して再セットアップをします。突然 Windows が起動しなくなった時など、パソコンの調子がおかしくなって、再セットアップをするときは、この方法を選んでください。

カスタムモード

パソコンに慣れていない方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法では再セットアップしないでください。

全領域を1パーティションにして再セットアップする

Dドライブを作成しないですべての領域をCドライブにして再セットアップします。Cドライブのハードディスク容量を最大にすることができます。再セットアップする前に内蔵ハードディスクにあったデータは、再セットアップ後、すべて消えてしまいます。

Cドライブのみを再セットアップする

Cドライブの容量を変更しないで、Cドライブのみを再セットアップします。Cドライブ以外のハードディスクのデータを残しておくことができます。

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(ユーザ設定)

FDISKコマンドを使って、ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。Cドライブのハードディスク容量を変更したいときはこの方法で再セットアップします。

再セットアップする前に内蔵ハードディスクにあったデータは、再セットアップ後、すべて消えてしまいます。

🔍チェック!!

この方法で再セットアップしても、データが完全に保護されない場合があります。バックアップがとれない場合以外は、「バックアップ-NX」を使うなどして再セットアップする前にバックアップを取ってください。

📖参照

- ・「データを保護して再セットアップする」(p.85)
- ・バックアップのとり方 PART1の「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)

📖参照

「全領域を1パーティションにして再セットアップする」(p.90)

📖参照

「Cドライブのみ再セットアップする」(p.93)

📖参照

「ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする」(p.97)

<バックアップしたデータの保存先には要注意>

バックアップしたデータの保存先には注意が必要です。再セットアップすると、内蔵ハードディスクのデータはすべて消えてしまいます(「データ保護再セットアップモード」または「Cドライブのみ再セットアップする」を除く)。ハードディスクのバックアップデータも消えてしまいますので、再セットアップするときは、必ず外付けのハードディスクやフロッピーディスク、MO、Zip、CD-R/RWなどにバックアップを取るようになしてください。

再セットアップ方法	バックアップ先
標準再セットアップ (p.75)	・外付けのハードディスク
全領域を1パーティションにして再セットアップする (p.90)	・外付けのフロッピーディスク ・MO、Zip、CD-R/RWなど
ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする (p.97)	
データを保護して再セットアップする (p.85)	・Dドライブ ・外付けのハードディスク
Cドライブのみを再セットアップする (p.93)	・外付けのフロッピーディスク ・MO、Zip、CD-R/RWなど

購入したときと 同じ状態にする

(標準再セットアップモード)

「標準再セットアップモード」で再セットアップを行うと、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことができます。

標準再セットアップモードの手順

標準再セットアップモードは次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら、途中でやめないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約1時間)
6. Windows Meの設定をする(約10分)
7. Office 2000モデルの場合は、Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-R/RWや外付けハードディスクなどにバックアップしてください。

✓チェック!!

再セットアップは中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

✓チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。

それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

用語


バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまってもいいように、CD-RWや外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップをとる」といいます。

📖参照

バックアップのとり方 PART1の「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時から入っていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。また、内蔵のハードディスクに保存されていたデータはすべて消えてしまいます。パソコンの万一の事態に備えて、データは予備を取っておくこと(バックアップ)をおすすめします。

Windows Meを起動できるときは、大切なデータのバックアップを必ずとってから、再セットアップを行ってください。MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。このパソコンに搭載されているCD-R/RWドライブでも、CD-RやCD-RWメディアに大量(650Mバイトなど)のバックアップをとれます。このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使えば、このパソコンに添付されているアプリケーションで作成されたデータや、インターネットの設定のバックアップを取るように設定することもできます。また、別売のアプリケーションで作成したデータのバックアップも取ることができます。詳しくは、 サポートセンター「困ったときのQ&A」 「トラブルの予防」 「予防のためのツール」 「バックアップ-NX」をご覧ください。


2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されません。

インターネット接続時の設定をバックアップする

■ BIGLOBEに入会しているとき

すでにBIGLOBEに入会しているときは、「BIGLOBEかんたん設定ナビ」で、簡単にインターネット接続時の設定をフロッピーディスクやハードディスクにバックアップできます。詳しくは、 「添付ソフトの使い方」 「BIGLOBEかんたん設定ナビ」 「接続環境をバックアップする」をご覧ください。

チェック!!

バックアップは、必ずMOや外付けハードディスクなどに取ってください。Dドライブにバックアップしたデータは、標準再セットアップモードで再セットアップを行うとすべて消去されてしまいます。

チェック!!

ご購入時の状態では、「バックアップ-NX」はDドライブにバックアップを取るように設定されています。「購入時と同じ状態にする(標準再セットアップモード)」ではDドライブのデータもすべて消去されてしまいます。その場合は、MOや外付けハードディスクなどにバックアップを取ってください。

チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書き留めて、あとで設定し直してください。

メモ


「バックアップ-NX」でも、インターネット接続時の設定のバックアップや復元を行うことができます。

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『使っておぼえるパソコンの基本』の「付録 BIGLOBE 入会案内」を参考にして、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザー ID
- ・仮パスワード、または正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリ DNS
- ・セカンダリ DNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

■ BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき

「バックアップ-NX」を使うと、電話回線を使ってインターネットへ接続するときに設定する情報の一部をフロッピーディスクやハードディスクにバックアップできます。「バックアップ-NX」について詳しくは、「サポートセンター」-「困ったときの Q&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧ください。


参照

『使っておぼえるパソコンの基本』の「付録 BIGLOBE 入会案内」

チェック!!

受信したメールや「お気に入り」に登録した URL は、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、「バックアップ-NX」でメールや URL ファイルのバックアップをとっておいてください。

参照

バックアップ-NX の使い方  「サポートセンター」-「困ったときの Q&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

チェック!!

ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。

3. 別売の周辺機器を取り外す

別売の周辺機器は、すべて取り外してください。

『はじめにお読みください』をご覧の上、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態にしてください。

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業をはじめる前に、このパソコンに添付されている次のCD-ROMを準備してください。

- ・「バックアップCD-ROM」
- ・「Office 2000 Personal」CD-ROM

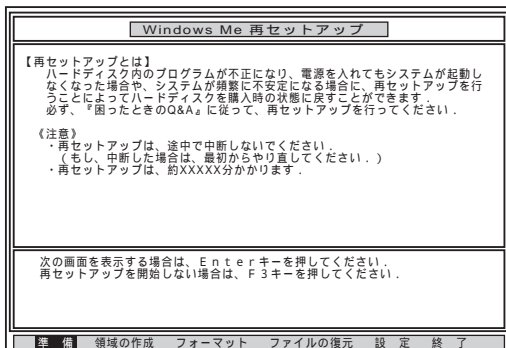
また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

5. システムを再セットアップする

1 パソコンの電源を入れます。

2 電源ランプがついたら、すぐに「バックアップCD-ROM (起動用)」をCD-R/RWドライブにセットします。

次の画面が表示されます。



再セットアップにかかる時間は、この画面で確認してください。

「バックアップCD-ROM (起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、「バックアップCD-ROM (起動用)」を入れたまま、電源を切って、入れ直してください。

3 【Enter】キーを押します。

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

✓チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

✓チェック!!

準備するものは、モデルによって異なります。再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

✓チェック!!

- ・ここに掲載されている画面は、モデルや設定によって、実際に表示される画面とは異なることがあります。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

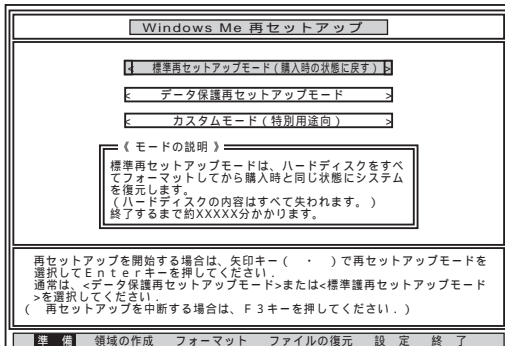
✓チェック!!

CD-ROM が認識されずにエラーメッセージが表示された場合は、ご購入元または NEC にお問い合わせください。

📖参照

NECのお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』、📞「サポートセンター」・「サービス&サポート」・「NECのサービス&サポート窓口」

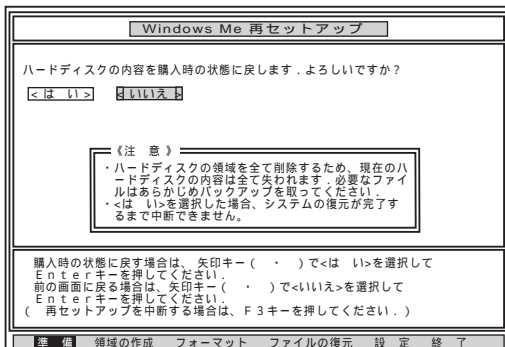
4 【Enter】キーを押します。



5 「標準再セットアップモード(購入時の状態に戻す)」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。

「標準再セットアップモード(購入時の状態に戻す)」が黄色になっていないときは、【< >】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。



6 「はい」が黄色になっているので、【< >】キーを押して「はい」を黄色にしてから、【Enter】キーを押します。

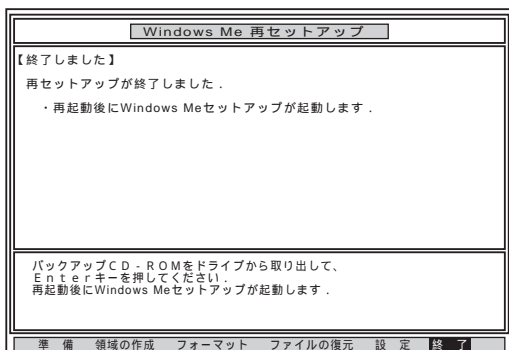
ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、画面の説明を見て入れ替えてください。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ピープ音(ビーという音)が鳴りますが、故障ではありません。



7 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

8 【Enter】キーを押します。
システムが再起動し、しばらくすると「Microsoft Windowsへようこそ」が表示されます。



6.Windows Me の設定をする

1 「Microsoft Windowsへようこそ」が表示されていることを確認して「次へ」をクリックします。
「使用許諾契約書に同意」が表示されます。



スクロールボタンをクリックすると、「使用許諾契約書」の下の方を読むことができます。

チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。初めからやり直してください。

メモ

ここで行う操作は、はじめてこのパソコンを使ったときに行った『はじめてにお読みください』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」と同じです。

チェック!!

「戻る」をクリックすると、「Microsoft Windows へようこそ」の画面に戻ります。

- 2 「同意します」の をクリックして にし、「次へ」をクリックします。
「登録先：Microsoft」が表示されます。



- 3 「いいえ、今は登録しません」の をクリックして にし、「次へ」をクリックします。
「設定が完了しました」が表示されます。



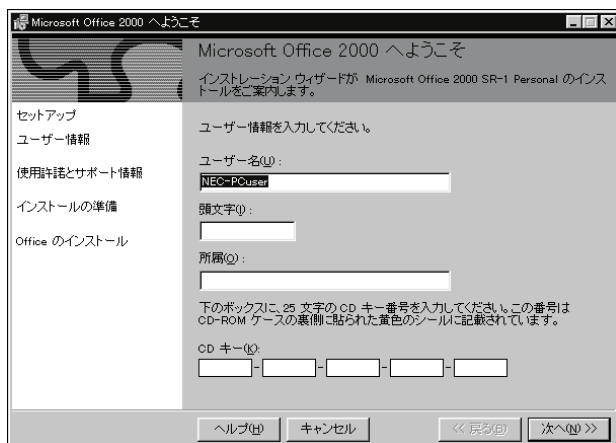
- 5 「完了」をクリックします。
「システム設定の変更」ウィンドウが表示されます。
- 6 「はい」をクリックします。
自動的にパソコンが再起動して、Windows Meのデスクトップ画面が表示されます。
- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「ValueStarを使う準備をします」をクリックします。
画面の説明を見ながら再起動をしてください。再起動が終わると、アクティブメニューNXが表示されます。
- 8 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
- 9 「終了」を選択して、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

7. Office 2000 Personalを再セットアップする

Office 2000 モデルをお使いの場合は、Office 2000 Personal を再セットアップしてください。

Office 2000 Personalのセットアップ

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 Office 2000 PersonalのCD-ROMをCD-R/RWドライブにセットします。
しばらくすると、次の画面が表示されます。




- 3 「次へ」をクリックします。
「Microsoft Office 2000使用許諾とサポート情報」ウィンドウが表示されます。
- 4 使用許諾契約書をお読みになり、内容に同意の上、「使用許諾契約書」の条項に同意します」の をクリックして (オン)にし、「次へ」をクリックします。
「Microsoft Office 2000インストールの準備」ウィンドウが表示されます。
- 5  (カスタマイズ)をクリックします。
「Microsoft Office 2000インストール先」ウィンドウが表示されます。
- 6 インストール先に「c:¥Program Files¥Microsoft Office¥」が指定されていることを確認して、「次へ」をクリックします。
「Microsoft Office 2000 : 機能の選択」ウィンドウが表示されます。

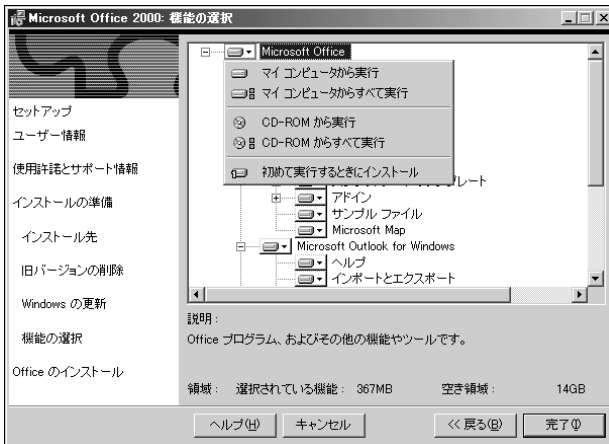
✓チェック!!

必要であれば、ユーザー名その他、各項目を入力し直してください。なお、CDキー(Office 2000 PersonalのCD-ROMケースに貼付してあります)をここで入力すると、Office 2000 Personalのアプリケーションを最初に起動したときにCDキーの入力作業がなくなります。

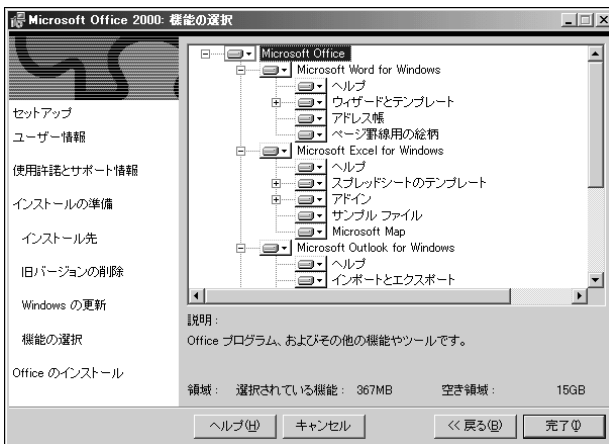
✓チェック!!

- ・カスタムモードの「ユーザ設定」で再セットアップをして、Cドライブの領域が2Gバイト以下の場合、Dドライブ以降にインストール先を指定することをおすすめします。モデルによってはCドライブに入りきらないことがあります。
- ・Dドライブにインストールした場合、ランチ-NXには、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000は自動登録されません。ランチ-NXを登録するには、「添付ソフトの使い方」・「ランチ-NX」をご覧ください。

- 7 「Microsoft Office」をクリックします。
次のようにメニューが表示されます。



- 8 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。
しばらくすると、次の画面が表示されます。



チェック!!

灰色で表示されたフォルダがないことを確認してください。灰色で表示されているフォルダがあった場合は、手順7からやり直して下さい。

- 9 「完了」をクリックします。
Microsoft Office 2000のインストールが始まります。しばらくお待ちください。
しばらくすると、「インストーラ情報」ウィンドウが表示されます。
- 10 「はい」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。
- 11 CD-R/RWドライブから、Office2000 PersonalのCD-ROMを取り出します。
- 12 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

13 「終了」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

以上で、Office 2000 Personalのセットアップは終了です。
次の「8.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「3.別売の周辺機器を取り外す (p.78)」で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップや設定を行ってください。

9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、「2.インターネットなどの設定を控える (p.76)」であらかじめとっておいたバックアップや設定、控えたメモの設定に戻してください。


「BIGLOBEかんたん設定ナビ」や「バックアップ-NX」を使うと、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。

IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

11. バックアップしたデータを復元する



「1.バックアップをとる (p.75)」でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。詳しい手順については、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

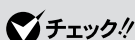


周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』



インターネットの再設定

- ・BIGLOBE に入会しているとき
 「添付ソフトの使い方」-「BIGLOBEかんたん設定ナビ」-「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき
 「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」



データ保護再セットアップを行った場合は、再セットアップ後に、データが正しく復元されているか確認してください。復元に失敗した場合は、「1.バックアップをとる」でバックアップしたデータを復元してください。

データを保護して 再セットアップする (データ保護再セットアップモード)

Windows が起動しないときや、何らかの理由で、データのバックアップがとれないときは「データ保護再セットアップモード」で再セットアップを行ってください。「バックアップ-NX」で設定しているデータを保護して、再セットアップをします。

パソコンの調子がおかしくなって再セットアップをするときには、「データ保護再セットアップモード」で行ってください。

「データ保護再セットアップモード」を行うときの注意

再セットアップをすると、インターネットやBIOSの設定は消えてしまいます。再セットアップ後、設定をし直してください。

次の場合は、データ保護再セットアップはできません。

- ・ 保護するデータを設定したファイルがないか、設定した内容に問題があるとき
- ・ 以下のように、バックアップ-NXで設定したデータの総容量が大きいとき
(Cドライブの容量) < (バックアップ-NXで設定してあるデータの容量)
+ (ご購入時のCドライブの使用量)

次のものは、バックアップ-NXで設定していない場合、保護されません。

- ・ ご購入時にインストールされていないアプリケーションのデータ
- ・ 「Outlook Express」や「PostPet」のメールやアドレス帳
- ・ ビットキャストブラウザのデータ(TVモデルのみ)
- ・ モジモジ-NXのデータ(TVモデルのみ)
- ・ ADAMSナビのデータ(TVモデルのみ)

「データ保護再セットアップモード」の手順

次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら、途中でやめないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

Windowsが起動しない場合は、「3.別売の周辺機器を取り外す」から行ってください。

✓チェック!!

データ保護再セットアップモードは、「バックアップ-NX」で設定しているデータを保護して再セットアップする方法です。データ保護再セットアップモードで再セットアップを行っても、データが完全には保護されない場合があります。Windowsが起動して、バックアップがとれるときは、「バックアップ-NX」などを使って必ずバックアップを取ってください。

✓チェック!!

- ・ 再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは最初からやり直してください。
- ・ 再セットアップにかかる時間は、モデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約 1 時間)
6. Windows Me の設定をする(約 10 分)
7. Office 2000 モデルの場合は、Office 2000 Personal を再セットアップする(約 30 分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-R/RWや外付けハードディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「1. バックアップをとる(p.75)をご覧ください、データのバックアップをとってください。


データ保護再セットアップでは、バックアップ-NX で設定したデータや、Dドライブのデータは保護されますが、それ以外のデータは消えてしまいます。必要なデータは必ずバックアップをとってください。

データ保護再セットアップモードで再セットアップする場合、データを一時的にDドライブにバックアップして再セットアップを行うことができます。ただし、再セットアップに失敗すると、保護できるはずのDドライブ以降のデータや、バックアップ-NXで設定したデータも失われてしまう場合があります。再セットアップをするときは、CD-R/RW や外付けのハードディスクなどにも必ずバックアップを取ってください。

必要なデータをDドライブにバックアップする

ここでは例として、「バックアップ-NX」をつかってデータをDドライブにバックアップする手順を説明します。「バックアップ-NX」を使うと、データの他にインターネットの設定もバックアップできます。

参照

バックアップの取り方、 サポートセンター、「困ったときのQ&A」、「トラブルの予防」、「予防のためのツール」、「バックアップ-NX」

チェック!!

- ・バックアップ-NXを使ってDドライブにバックアップできるのは、文書や表計算などのデータファイルと、インターネットの設定です。
- ・Dドライブへのデータのコピーは一時的なものです。再セットアップ完了後、必ず別の媒体(CD-RWなどにバックアップを取るようにしてください)。
- ・Dドライブにアプリケーションをコピーしても、バックアップを取ったことにはなりません。アプリケーションは再セットアップ後、再インストールしてください。アプリケーションをDドライブにインストールして、「データ保護再セットアップモード」を選択しても多くの場合、正常には動作しません。
- ・「バックアップ-NX」では、ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。
- ・バックアップしたいデータがDドライブに入りきらない場合は、CD-R/RW や外付けハードディスクなどにバックアップしてください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「アプリケーション」→「バックアップ-NX」の順にクリックします。
- 2 「バックアップする」を選択して、「OK」をクリックします。
「バックアップ-NX」が起動します。



- 3 「バックアップするアプリケーション」一覧から、データをバックアップするアプリケーションを、「バックアップするインターネット設定」一覧から、バックアップする設定を選びます。
- 4 「バックアップデータを保存する場所」を指定します。「D : ¥BackupNX.bnx」が選択されている(標準の状態)を確認して「開始」をクリックします。
バックアップが始まります。バックアップが終了すると、「バックアップは正常終了しました」と表示されます。
- 5 「閉じる」をクリックします。
- 6 「バックアップ-NX」ウィンドウで、「閉じる」をクリックします。
これでバックアップは完了です。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「2. インターネットなどの設定を控える」(p.76)をご覧ください。必要な情報を教えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「バックアップ-NX」を使うことをおすすめします。

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す」(p.78)をご覧ください。

メモ



アプリケーションのデータの保存先を初期設定から変更していたり、同じフォルダの中の一部のデータだけをバックアップしたい場合などは、「設定」をクリックして、画面の説明を見て、保存先やファイルの種類を指定してください。

チェック!!

「バックアップ-NX」でバックアップできるのはすべてのデータではありません。詳しくは「バックアップ-NX」のヘルプをご覧ください。

参照

インターネットの設定を控える

- ・BIGLOBE に入会しているとき
 「添付ソフトの使い方」- 「BIGLOBEかんたん設定ナビ」接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき
 「サポートセンター」困ったときのQ&A」- 「トラブルの予防」- 「予防のためのツール」- 「バックアップ-NX」

チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「4. 必要なものを準備する」(p.78)をご覧ください。再セットアップに必要なものを準備してください。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「バックアップCD-ROM」(起動用)をCD-R/RWドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。再セットアップにかかる時間は、この画面で確認してください。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【 】キーを1回押して「データ保護再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押すすぎたときは、【 】キーを押して戻してください。)
「データ保護再セットアップモードの注意事項」が表示されます。
- 6 【Enter】キーを押します。
「Cドライブの内容から、バックアップ-NXで設定されているデータを残して、その他のファイルを削除し、システムを復元します。よろしいですか?」と表示されます。

チェック!!

「バックアップCD-ROM」(起動用)のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は「バックアップCD-ROM」(起動用)を入れたまま電源を切って、手順1からやり直してください。

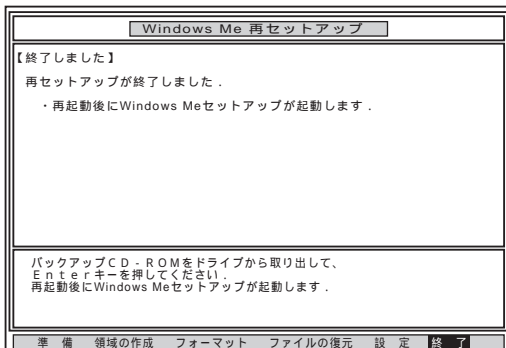
7 【 】キーを1回押して「はい」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。

(【 】キーを押すすぎたときは【 】キーを押して戻してください。)
「しばらくお待ちください」と表示されます。

再セットアップが始まります。

途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、画面の説明を見て入れ替えてください。

再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。



8 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

9 【Enter】キーを押します。

パソコンが再起動し、しばらくすると「Microsoft Windowsへようこそ」が表示されます。

10 これ以降の操作は、標準再セットアップモードの場合と同じです。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)に進んでください。

✓チェック!!

再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ピーブ音(ピーという音)が鳴りますが、故障ではありません(再セットアップは正しく進んでいます)。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。PART2の「データ保護再セットアップモード中にエラーメッセージが表示された」(p.67)をご覧ください。対処してください。

✓チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)以降の操作を行ってください。

全領域を1パーティションにして再セットアップする (カスタムモード)

ハードディスクの領域を1つのドライブとして作成したいときは、ここをご覧ください。

「全領域を1パーティションにして再セットアップ」の手順

次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら途中でやめないで、必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約1時間)
6. Windows Meの設定をする(約10分)
7. Office 2000 モデルの場合は、Office 2000 Personal を再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

☑️チェック!!

- ・この方法では、システムやアプリケーション、データもすべて削除されます。再セットアップする前に、必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。
- ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは最初からやり直してください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-R/RWや外付けハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「1. バックアップをとる (p.75)」をご覧ください、データのバックアップをとってください。

ハードディスクのデータはすべて、再セットアップによって消去されます。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「2. インターネットなどの設定を控える (p.76)」をご覧ください、必要な情報を控えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「バックアップ-NX」を使うことをおすすめします。

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す (p.78)」をご覧ください、別売の周辺機器を取り外してください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「4. 必要なものを準備する (p.78)」をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. システムを再セットアップする

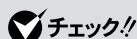
1 パソコンの電源を入れます。

2 電源ランプがついたらすぐに「バックアップCD-ROM (起動用)」をCD-R/RWドライブにセットします。



参照

バックアップの取り方 PART1の「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」



チェック!!

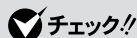
バックアップは、必ずMOや外付けハードディスクなどに取ってください。Dドライブにバックアップしたデータは「全領域を1パーティションにして再セットアップする(カスタムモード)」を行うとすべて消去されてしまいます。



参照

インターネットの設定を控える

- ・BIGLOBEに入会しているとき
「添付ソフトの使い方」-「BIGLOBEかんたん設定ナビ」-「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE以外のプロバイダに入会しているとき
「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」



チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

「再セットアップとは」の画面が表示されます。再セットアップにかかる時間は、この画面で確認してください。

- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【】キーを2回押して「カスタムモード(特別用途向)」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【】キーを押すすぎたときは【】キーを押して戻してください。) カスタムモードの種類を選ぶ画面が表示されます。
- 6 「全領域を1パーティションにして再セットアップ」が黄色になっていることを確認して、【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域を下記の様に設定し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。
- 7 【】キーを1回押して「はい」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【】キーを押すすぎたときは、【】キーを押して戻してください。) 「ハードディスクの領域作成中です。」と表示されます。
ハードディスクの領域作成とシステムの再セットアップが始まります。
途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、画面の説明を見て入れ替えてください。
システムの再セットアップまで終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 8 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 9 【Enter】キーを押します。
パソコンが再起動し、しばらくすると「Microsoft Windowsへようこそ」が表示されます。
- 10 これ以降の操作は、標準再セットアップモードの場合と同じです。
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)に進んでください。

チェック!!

「バックアップ CD-ROM」(起動用)のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は「バックアップ CD-ROM」を CD-R/RW ドライブから取り出し、電源を切って、手順 1 からやり直してください。

チェック!!

ハードディスクの領域の確保とシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。
再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、故障ではありません(再セットアップは正しく進んでいます)。

チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)以降の操作を行ってください。

Cドライブのみ 再セットアップする (カスタムモード)

Cドライブのみを再セットアップします。Dドライブ以降のデータはそのままなので、Cドライブだけを再セットアップしたい場合にこの方法で再セットアップしてください。ただし、この方法では、Cドライブの容量を変えることはできません。

「Cドライブのみを再セットアップ」の手順

次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたらず途中でやめないで、必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約1時間)
6. Windows Meの設定をする(約10分)
7. Office 2000モデルの場合は、Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

✓チェック!!

Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要な場合があります。アプリケーションがうまく動作しないときは、再セットアップ後に、アプリケーションもインストールし直してください。

✓チェック!!

- ・この方法では、Cドライブにあるシステムやアプリケーション、データはすべて削除されます。再セットアップする前に、必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。
- ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときはもう一度最初からやり直してください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-R/RWや外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

Cドライブのデータは、再セットアップによってすべて消去されてしまいます。「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「1.バックアップをとる」(p.75)をご覧ください。データのバックアップをとってください。

「Cドライブのみ再セットアップする」の手順で再セットアップする場合、データを一時的にDドライブにバックアップして再セットアップを行うことができます。

ただし、再セットアップに失敗すると、Dドライブ以降のデータも失われてしまう場合があります。再セットアップをするときは、CD-R/RWや外付けのハードディスクなどにも必ずバックアップを取ってください。


Dドライブにデータをバックアップする方法は、「データを保護して再セットアップする(データ保護再セットアップ)」の「必要なデータをDドライブにバックアップする」(p.86)をご覧ください。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「2.インターネットなどの設定を控える」(p.76)をご覧ください。必要な情報を控えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、「サポートセンタ」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「バックアップ-NX」を使うことをおすすめします。



参照

バックアップの取り方  「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブルの予防」 「予防のためのツール」 「バックアップ-NX」

チェック!!

- ・「バックアップ-NX」を使ってDドライブにバックアップできるのは、文書や表計算などのデータファイルと、インターネットの設定です。
- ・Dドライブへのデータのコピーは一時的なものです。再セットアップ完了後、必ず別の媒体(MOなど)にバックアップを取るようにしてください。
- ・Dドライブにアプリケーションをコピーしても、バックアップを取ったことにはなりません。アプリケーションはCドライブを再セットアップ後、再インストールしてください。アプリケーションをDドライブにインストールして「Cドライブのみ再セットアップする」を選択しても多くの場合、正常には動作しません。
- ・「バックアップ-NX」では、ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。
- ・バックアップしたいデータがDドライブに入りきらない場合は、CD-R/RWや外付けハードディスクなどにバックアップしてください。

参照

- インターネットの設定を控える
- ・BIGLOBEに入会しているとき
 -  「添付ソフトの使い方」
 - 「BIGLOBEかんたん設定ナビ」
 - 「接続環境をバックアップする」
 - ・BIGLOBE以外のプロバイダに入会しているとき
 -  「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブルの予防」 「予防のためのツール」 「バックアップ-NX」

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す」(p.78)をご覧ください、別売の周辺機器を取り外してください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「4. 必要なものを準備する」(p.78)をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. システムを再セットアップする

1 パソコンの電源を入れます。

2 電源ランプがついたらすぐに「バックアップCD-ROM(起動用)をCD-R/RWドライブにセットします。

「再セットアップとは」の画面が表示されます。再セットアップにかかる時間は、この画面で確認してください。

3 【Enter】キーを押します。

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

4 【Enter】キーを押します。

再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。

5 【 】キーを2回押して「カスタムモード(特別用途向)」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。

(【 】キーを押すすぎたときは【 】キーを押して戻してください。) カスタムモードの種類を選ぶ画面が表示されます。

6 【 】キーを1回押して「Cドライブのみ再セットアップ」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。

(【 】キーを押すすぎたときは【 】キーを押して戻してください。) 「Cドライブの内容を消去し、システムを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

7 【 】キーを1回押して「はい」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。

(【 】キーを押すすぎたときは、【 】キーを押して戻してください。) システムの再セットアップが始まります。

途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、画面の説明を見て入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。

☑チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

メモ

「バックアップCD-ROM(起動用)」のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は、「バックアップCD-ROM」をCD-R/RWドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

☑チェック!!

- ・ハードディスクのフォーマットとシステムの復元中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。
- ・再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、故障ではありません。

8 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

9 【Enter】キーを押します。

Windows Meが再起動し、しばらくすると「Microsoft Windows
へようこそ」ウィンドウが表示されます。

10 これ以降の操作は、標準再セットアップモードの場合と同じです。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の
「6.Windows Meの設定をする」(p.80)に進んで、その後の操作を
行ってください。

**「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ
モード)」の「6.Windows Meの設定をする」(p.80)に
進んでください。**

チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わり
ではありません。必ず、「購入した
ときと同じ状態にする(標準再セッ
トアップモード)」の「6.Windows
Meの設定をする」(p.80)以降の操
作を行ってください。

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする (カスタムモード)

Cドライブのハードディスク領域を自由に変えたいときは、ユーザ設定で行います。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法で再セットアップしないでください。

ユーザ設定の手順

ユーザ設定は次の15項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら途中でやめないでください。必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. 領域を削除する(約5分)
6. 領域を作成する(約5分)
7. ドライブを初期化(フォーマット)する(約5~20分)
8. システムを再セットアップする(約1時間)
9. Windows Meの設定をする(約10分)
10. Office 2000モデルの場合は、Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
11. フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする
12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
13. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
14. 別売のアプリケーションをインストールし直す
15. バックアップしたデータを復元する

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、機種によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

✓チェック!!

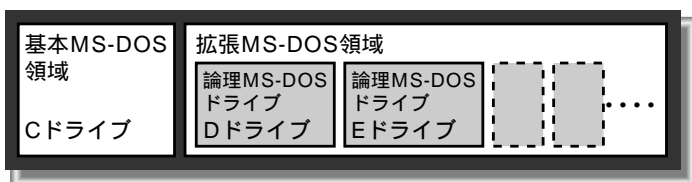
- ・ハードディスクの領域を削除すると、その領域のシステムやアプリケーション、データもすべて削除されます。領域を削除する前に、必ずバックアップをとってください。
- ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。
- ・ハードディスクのボリュームラベルが全角文字または半角カタカナで入力されているときは、領域の削除ができません。「マイコンピュータ」でハードディスクドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」で半角英数字に入力し直すか、ボリュームラベルを削除してください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

基本MS-DOS領域と拡張MS-DOS領域

カスタムモードでは、カスタムモードの画面からFDISKというコマンドを実行して、まずハードディスクの領域を削除し、次に領域を好みの容量にして作り直します。

ハードディスクを基本MS-DOS領域と拡張MS-DOS領域に分け、さらに、拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに分けます。このうち、基本MS-DOS領域がCドライブ(Windows Meを起動するドライブ)になり、論理MS-DOSドライブがD以降のドライブになります。

・ハードディスクの領域



領域の削除は、論理MS-DOSドライブ 拡張MS-DOS領域 基本MS-DOS領域の順に削除してください。領域の作成は、逆に基本MS-DOS領域 拡張MS-DOS領域 論理MS-DOSドライブの順で作成してください。

領域を作ったあと、カスタムモードの画面からFORMATコマンドを実行してそれぞれのドライブをフォーマットします。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-R/RWや外付けハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「1. バックアップをとる(p.75)」をご覧ください。領域のバックアップをとってください。すべてのハードディスクのデータは、再セットアップによって消去されます。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。



基本MS-DOS領域

起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows Meをインストールします。1つのハードディスクに1つしか作成できません。

拡張MS-DOS領域

基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここから起動することはできません。1つのハードディスクに1つしか作成できません。この中に論理MS-DOSドライブ(Dドライブ以降のドライブ)を割り当てます。

論理MS-DOSドライブ

拡張MS-DOS領域の中に作りまします。Dドライブ以降の複数のドライブを作成することができます。

参照

バックアップの取り方 「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

チェック!!

バックアップは、必ずCD-R/RWや外付けハードディスクなどに取ってください。Dドライブにバックアップしたデータは「ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(カスタムモード)」を行うとすべて消去されてしまいます。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「2. インターネットなどの設定を控える (p.76)」をご覧ください、必要な情報を控えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、「サポートセンタ」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「バックアップ-NX」を使うことをおすすめします。

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す (p.78)」をご覧ください、別売の周辺機器を取り外してください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「4. 必要なものを準備する (p.78)」をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. 領域を削除する

ハードディスクの領域を削除します。

1 パソコンの電源を入れます。

2 電源ランプがついたら、すぐに「バックアップCD-ROM (起動用)」をCD-R/RWドライブにセットします。

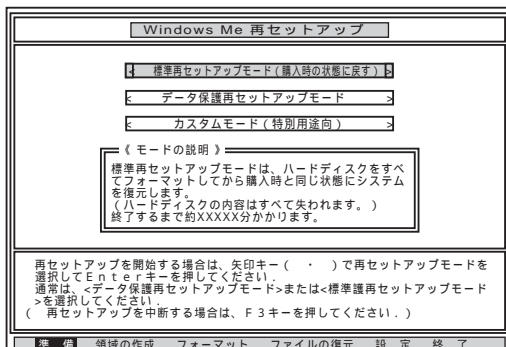
「再セットアップとは」の画面が表示されます。再セットアップにかかる時間は、この画面で確認してください。

3 【Enter】キーを押します。

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

4 【Enter】キーを押します。

再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。



ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(カスタムモード) **99**

参照

- インターネットの設定を控える
- BIGLOBE に入会しているとき
 - 「添付ソフトの使い方」
 - 「BIGLOBE かんたん設定ナビ」
 - 「接続環境をバックアップする」
- BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき
 - 「サポートセンタ」
 - 「困ったときのQ&A」
 - 「トラブルの予防」
 - 「予防のためのツール」
 - 「バックアップ-NX」

チェック!!

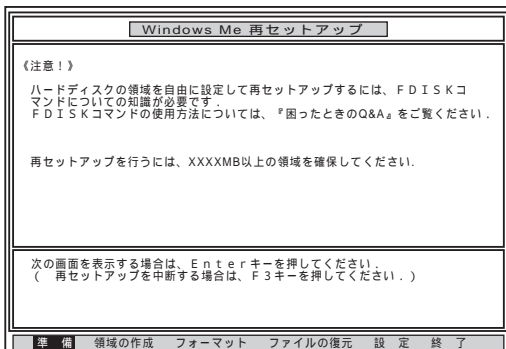
外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

メモ

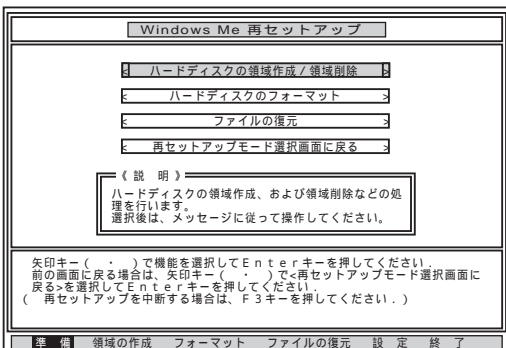
「バックアップCD-ROM」(起動用)のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は、バックアップCD-ROMをCD-R/RWドライブから取り出し、電源を切って、電源を入れ直してください。

5 【 】キーを2回押して「カスタムモード(特別用途向)」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【 】キーを押しすぎたときは、【 】キーを押して戻してください)。
カスタムモードの種類を選ぶ画面が表示されます。

6 【 】キーを2回押して「ユーザ設定」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押しすぎたときは、【 】キーを押して戻してください。)
「注意！」の画面が表示されます。



7 【Enter】キーを押します。
次の画面が表示されます。



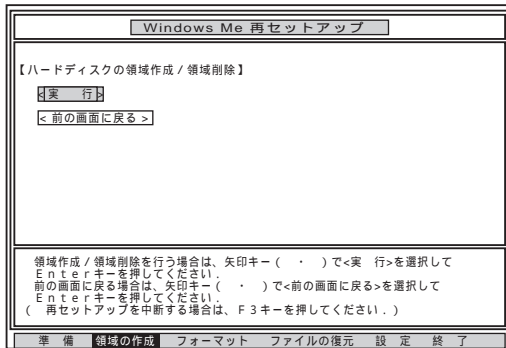
8 「ハードディスクの領域作成/領域削除」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域作成/領域削除」が黄色になっていないときは、【 】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「ハードディスクの領域作成/領域削除」の画面が表示されます。

✓チェック!!

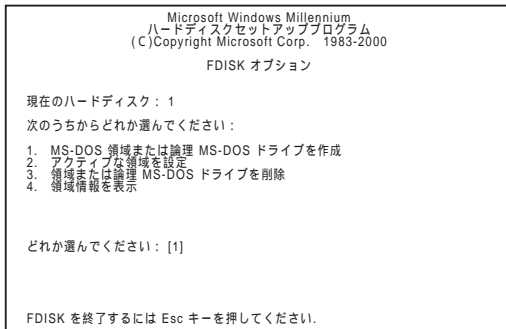
カスタムモードを中止するときは【F3】キーを押してください。

✓チェック!!

再セットアップに必要なハードディスクの容量が表示されますので、お使いのモデルに合った容量を控えておいてください。



- 9 「実行」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「実行」が黄色になっていないときは、【 】キーを押して黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「FDISKオプション」の画面が表示されます。



ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないとき(Cドライブのみの場合)は、「基本MS-DOS領域を削除する」(p.102)に進んでください。

ハードディスクに論理MS-DOSドライブ、および拡張MS-DOS領域があるときは、次の「論理MS-DOSドライブを削除する」に進んでください。

論理 MS-DOS ドライブを削除する

- 10** 【3】キー(領域または論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
- 11** 【3】キー(拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
ドライブの一覧が表示され、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。
- 12** 削除するドライブのキーを押して(Dドライブを削除するときは【D】キーを押す)【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 13** 削除する領域にボリュームラベル(ドライブの名前)がつけられているときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。
削除する領域にボリュームラベルがつけられていないときは、そのまま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。
- 14** 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました。」と表示されます。
- 15** 残りのドライブがあるときは残りのドライブもすべて手順12～14の方法で削除します。
すべてのドライブが削除されると「拡張 MS-DOS 領域の論理ドライブはすべて削除されました。」と表示されます。
- 16** 【Esc】キーを押します。
「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました。」と表示されます。
- 17** 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

拡張 MS-DOS 領域を削除する

- 18** 【3】キー(領域または論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
- 19** 【2】キー(拡張 MS-DOS 領域を削除)を押して、【Enter】キーを押します。
「削除した拡張 MS-DOS 領域のデータはなくなります。続けますか(Y/N)」と表示されます。
- 20** 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
「拡張 MS-DOS 領域を削除しました。」と表示されます。
- 21** 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

基本 MS-DOS 領域を削除する

22 【3】キー(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。

23 【1】キー(基本MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】キーを押します。
現在のハードディスクの状態が表示され、「削除した基本 MS-DOS 領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。

24 【1】になっているのを確認して、【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

25 「WINDOWSME」と入力して、【Enter】キーを押します。
別のボリュームラベルがつけられているときは、その名前を入力します。ボリュームラベルがつけられていないときは、なにも入力しないでそのまま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

26 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
「基本 MS-DOS 領域を削除しました。」と表示されます。

27 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

次の「6.領域を作成する」に進んでください。

6. 領域を作成する

領域を削除したら、新しく領域を作成してください。削除した領域の容量を合計した範囲内で、新しい領域を確保します。

・領域の分け方の例

15Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を5Gバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域を9Gバイト、約1Gバイトの論理MS-DOSドライブにする。

15Gバイトのハードディスク		
基本MS-DOS領域 (FAT32)	拡張MS-DOS領域	
Cドライブ 5Gバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT32) Dドライブ 9Gバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT32) Eドライブ 約1,000Mバイト

基本 MS-DOS 領域を作成する

- 1 「FDISK オプション」の画面で、「どれか選んでください:」の右に「1」(MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)が表示されるので、【Enter】キーを押します。
- 2 「どれか選んでください:」の右に「1」(基本 MS-DOS 領域を作成)が表示されているので、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。

(a)最大サイズの領域を作成したいとき

ハードディスクの領域を分けずに一つの領域にする場合には、次の操作をしてください。

- (1)【Y】になっているのを確認して、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブは、FAT32です。」と表示されます。
- (2)【Esc】キーを押します。
「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。
- (3)【Esc】キーを押します。
「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示されたときは、【 】キーを1回押し、<いいえ>を選び、【Enter】キーを押してください。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。

(4)【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

「Windows Me再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」(p.108)に進んでください。

(b)サイズを指定して領域を作成したいとき

(1)【N】キーを押し、【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

(2)必要な空き容量(p.100)以上の数値(領域のサイズ、Mバイト単位)を入力して、【Enter】キーを押します。

たとえば、12Gバイトのモデルで2047Mバイトの領域を確保するときは、【2】【0】【4】【7】【Enter】の順にキーを押します(全体に対する割合で入力することもできます。たとえば、12Gバイトモデルで6Gバイトの領域を確保するときは、【5】【0】【%】【Enter】の順にキーを押します)。

(3)【Esc】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面に戻ります。

(4)【2】キー(アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】キーを押します。

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

(5)【1】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「領域1がアクティブになりました。」と表示されます。

(6)【Esc】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張 MS-DOS 領域と論理 MS-DOS ドライブを作成します。

☑️チェック!!

- ・「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示された場合(指定した領域が512 ~ 2047Mバイトの場合)は、Nを選択して【Enter】キーを押してください。
- ・「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示されたときは、【Esc】キーを押します。自動的にFAT32に設定されます。
- ・作成するハードディスクの容量は、p.100で控えた容量以上の領域で作成してください。

拡張 MS-DOS 領域を作成する

- 3 「どれか選んでください:」の右に「1 (MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)が表示されているのを確認し、【Enter】キーを押します。
- 4 【2】キー(拡張MS-DOS領域を作成)押し、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張MS-DOS領域を作りませ」と表示され、残っている領域のサイズが表示されます。
- 5 そのまま【Enter】キーを押します。
「拡張MS-DOS領域を作成しました。」と表示されます。
- 6 【Esc】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。

論理 MS-DOS ドライブを割り当てる

- 7 論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。
サイズを指定するときは、数字を入力して【Enter】キーを押します。
 - ・ 指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合
「ドライブのサイズが2,048Mバイト以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示され、自動的にFAT32に設定されます。
【Esc】キーを押します。
 - ・ 指定したサイズが2,047Mバイト以下の場合
「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか」と表示されます。【N】キーを押します。

割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。

手順7をくりかえして、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当ててください。

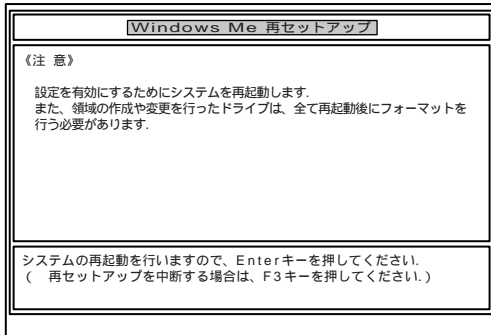
- 8 すべての領域を割り当てたら、【Esc】キーを押します。
- 9 「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられます」と表示されるので、【Esc】キーを押します。
「FDISKオプション」の画面に戻ります。

10 【Esc】キーを押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

11 【Esc】キーを押します。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します。」と表示されます。

**12** 【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

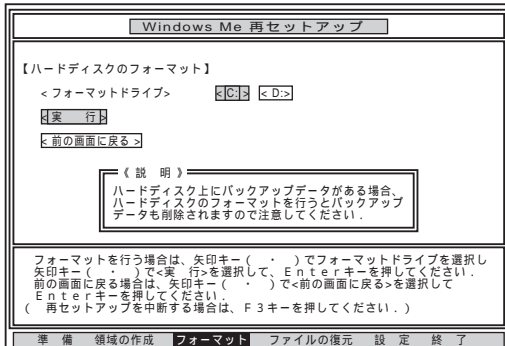
「Windows Me 再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。次の「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

7. ドライブを初期化(フォーマット)する

新しく作成した領域は、フォーマットする必要があります。

- 1 【C】キーを1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【C】キーを押すすぎたときは、【C】キーを押して戻してください)



- 2 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します(【C】キーを押すすぎたときは、【C】キーを押して戻してください)。
「注意: ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなり、フォーマットしますが(Y/N)?」と表示されます。
- 3 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
フォーマットが始まります。作成した領域の大きさにもよりますが、5分~20分ほどかかります。
フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。
- 4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。必要がなければ、【Enter】キーだけを押します。
ボリュームラベルは、半角英数字で11文字まで入力できます。
「Windows Me 再セットアップ」の画面に戻ります。

新しく領域を作成したドライブはすべて、手順1~4をくりかえして、フォーマットしてください(手順2のドライブ名は、【C】キーを押して選んでください)。

ハードディスクドライブを5つ以上に分割(Gドライブ以上作成)すると、これ以降のドライブ(G,H,I...)は手順1の画面に表示されず、ここでフォーマットすることはできません。

G以降のドライブについては、「11. フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする」(p.110)でフォーマットします。

次の「8. システムを再セットアップする」に進んでください。

メモ

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選ぶと全般シートで入力、変更することができます。

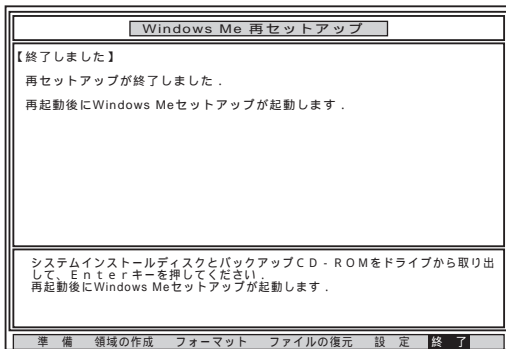
チェック!!

「バックアップ CD-ROM」(起動用)はCD-R/RWドライブから取り出さないでください。

8. システムを再セットアップする

- 1 「Windows Me 再セットアップ」の画面で【**Enter**】キーを2回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【**Enter**】キーを押します(【**Enter**】キーを押しすぎたときは、【**Esc**】キーを押して戻してください)。
- 2 「ファイルの復元」の画面が表示されたら、「実行」が選ばれていることを確認して、【**Enter**】キーを押します。
システムの再セットアップが始まります。途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



- 3 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 4 【**Enter**】キーを押します。
パソコンが再起動し、しばらくすると「Microsoft Windowsへようこそ」が表示されます。



✓チェック!!

- ・ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。
- ・再セットアップ中に数回ピーというピーブ音が鳴りますが、故障ではありません。

9.Windows Me の設定をする

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「6.Windows Me の設定をする」(p.80)をご覧ください、Windows Me の設定をしてください。

10.Office 2000 Personalを再セットアップする

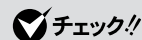
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「7.Office 2000 Personalを再セットアップする」(p.82)をご覧ください、Office 2000 Personal を再セットアップしてください。

11.フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする

ハードディスクドライブを5つ以上に分割した場合(Gドライブ以上作成)は、Gドライブ以降のドライブ(「7.ドライブを初期化(フォーマット)する」でフォーマットできなかったドライブ)を次の手順によりフォーマットしてください。

C~Fドライブまでしか作成していない場合は、以下の手順は必要ありません。「12.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

- 1 パソコンの電源を入れます。
パソコンが起動します。
- 2 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3 フォーマットするハードディスクドライブ(G、H、I、...)のアイコンを右クリックし、表示されたメニューで「フォーマット」をクリックします。
「フォーマット」ウィンドウが表示されます。
- 4 「通常のフォーマット」をクリックします。
- 5 「開始」をクリックします。
フォーマットの確認画面が表示されます。
- 6 「OK」をクリックします。
しばらくするとフォーマットが終了し、フォーマットの結果が表示されます。
- 7 「閉じる」をクリックします。
スキャンディスクの実行を促す画面が表示されます。




C~Fのドライブはフォーマットしないでください。



スキャンディスクは、ハードディスクに壊れている部分がないか、問題なく使えるかをチェックするものです。破損している部分が見つかった場合には、自動的にその部分を使わないように設定します。



スキャンディスクの操作 PART1の「スキャンディスクを使う」(p.16)、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「スキャンディスク」

- 8 「OK」をクリックします。
スキャンディスクのヘルプ(「クラスタ、ファイルおよびフォルダのエラーを検査するには」)が表示されます。
- 9 「フォーマット」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。
- 10 ヘルプの内容にしたがってスキャンディスクを実行します。
フォーマットできなかったハードディスクドライブが他にもある場合は、手順3～10をくりかえしてフォーマットしてください。

12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す」(p.78)で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。

13. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップモード)」の「2. インターネットなどの設定を控える」(p.76)であらかじめとっておいた設定に戻してください。


「サポートセンタ」の「BIGLOBE かんたん設定ナビ」や「バックアップ-NX」を使うと、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。

IDやメールアドレスは、すでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

14. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

15. バックアップしたデータを復元する

「1. バックアップをとる」(p.98)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。手順については、「サポートセンタ」
「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧ください。





参照

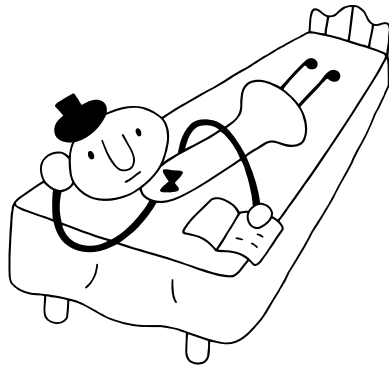
周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』



参照

- インターネットの設定を控える
- ・BIGLOBE に入会しているとき
 「添付ソフトの使い方」-
「BIGLOBE かんたん設定ナビ」-
「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき
 「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

付 録



添付品の修復、再入手、 交換、補修用性能部品


消耗品

CD-ROM は、有料で修復または再入手することができます。

CD-ROM は消耗品です。

消耗品とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても有料です。


 参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』、 「サポートセン
タ」、「サービス&サポート」、「NECの
サービス&サポート窓口」

消耗部品

ハードディスク、ディスプレイ、キーボード、マウス、CD-R/RWドライブ、電源ユニット、CPUのファンは、消耗部品(有償交換部品)です。使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩擦、劣化し、修理再生が不可能な部品です。NECフィールドイングの各支店、営業所などで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。

 参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』、 「サポートセン
タ」、「サービス&サポート」、「NECの
サービス&サポート窓口」

補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条件にしたがってください。また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、お客様登録(ユーザ登録)を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)される場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

第三者に譲渡(売却)される製品をお客様登録(ユーザ登録)している場合は、121ware(ワンツワンウェア)登録センター(TEL:042-333-1121)までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

譲渡を受けるお客様へ

お客様登録(ユーザ登録)に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でお送りください。

記載内容

1. 本体型名および保証書番号(本体背面または底面に記載の型名および製造番号)
2. 以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号
3. あなたの氏名、住所、電話番号

宛先

〒183-8501 東京都府中市日新町1-10(NEC府中事業場)
121ware 登録センター係

✓チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

この製品を廃棄するには

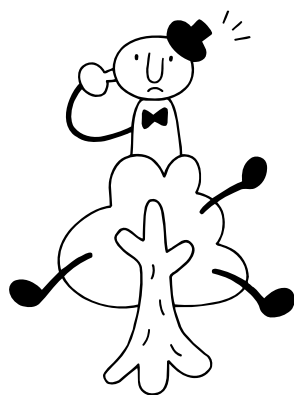
この製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは、地方自治体にお問い合わせください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。

記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

索引



英字

CD-ROM	62
Invalid system disk	33
Microsoft Windows Millennium Startup Menu	32
MS-DOSプロンプト	58
Office 2000	82
Operating System not found	34
VirusScan	59
Windowsの強制終了	37

あ行

アプリケーション	46
アプリケーションの強制終了	37
アプリケーションのデータのバックアップ	9
アプリケーションのデータを復元	20
インストーラ-NX	47
インストール	47
インターネット接続の設定をバックアップ	10
インターネット接続の設定を復元	20

か行

改造	116
拡張MS-DOS領域	98
カスタムモード	90,93,97
キーボード	39
基本MS-DOS領域	98
休止状態	52
コントロールパネル	22
コンピュータウイルス	3,11,59

さ行

再起動	16
再セットアップ	71~111
サポートセンタ	4
システムの復元	7,19,21
周辺機器	49
使用許諾契約書	80
省電力機能	52
譲渡	115
消耗品	114
消耗部品	114
スーパーバイザパスワード	57

スキャンディスク	16,21
スタンバイ状態	52
セーフモード	21,32

た行

ディスプレイの電源ランプ	30~32
ディップスイッチ	44,45
データ保護再セットアップモード	85
デバイスマネージャ	22
電源	30,32,36
添付品	61,114
ドライバ	49~51
トラブルチェックシート	135,136

は行

ハードディスクの領域	98
廃棄	61,116
パスワード	57
パソコン本体の電源ランプ	30~32
バックアップ	2,7~10,75
バックアップ-NX	9,10,86,87
標準再セットアップモード	75
フリーズ	27,48
補修用性能部品	114

ま行

マウス	39
-----------	----

や行

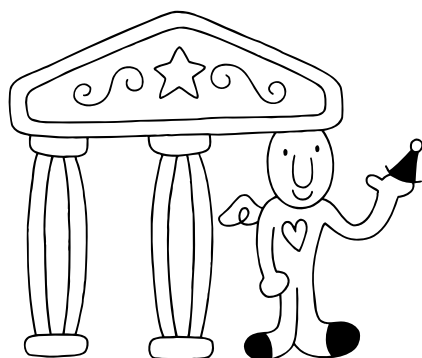
ユーザパスワード	57
----------------	----

ら行



リソース	11
領域削除	99
領域作成	104
論理MS-DOSドライブ	98

やりたいこと別総索引

あなたのやりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからないとき、「サポートセンタ」のどこを見ればよいか迷ったときはここで探してください。



凡例

1. ここではキーワードを数字、アルファベット、五十音順に並べています。
2. 和文は清音、濁音、半濁音の順に並べています。
3. 本文の基本構成は「キーワード」「目的別項目」「参照箇所」でまとめられています。
4.  「サポートセンタ」を起動するには、次の方法があります。
 - ・キーボードの【サポート】ボタンを押す。
 - ・デスクトップの右上にある  をクリックする。
 - ・「スタート」ボタンから「NEC電子マニュアル」 「サポートセンタ」の順にクリックする。
5. ➡があるときは他の索引用語を参照してください。

数字、記号

2000年問題

➡西暦2000年問題

A-Z

@nifty

@niftyでインターネットする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「@niftyでインターネット」

AOL

AOLでインターネットする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「AOL」

ATコマンド

ATコマンドを知りたい

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「ハードウェア情報」 「ATコマンド一覧」

BIGLOBE

「インターネットするならBIGLOBE」で入会手続きや接続設定する

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「インターネットするならBIGLOBE」
『使っておぼえるパソコンの基本』 140 ~ 165

「BIGLOBEかんたん設定ナビ」で、インターネットの環境設定やバックアップ、パスワードの変更、アク

セスポイントの変更をする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「BIGLOBEかんたん設定ナビ」

BIGLOBEにオンラインサインアップする

『使っておぼえるパソコンの基本』 140

BIGLOBEに入会したい

『使っておぼえるパソコンの基本』 135

BIGLOBEに郵送またはFAXで入会したい

『使っておぼえるパソコンの基本』 153

BIGLOBEの正式パスワードを入力する

『使っておぼえるパソコンの基本』 156

BIOSセットアップメニュー

BIOSセットアップメニューを設定する

『もっと知りたいパソコン』 122

Bookshelf Basic

CD-ROM辞書を使いたい

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Bookshelf Basic」

CD-ROM

CD-ROMを自動起動させないようにする

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「CD/DVD-ROM」

CD-ROMを使う

『はじめにお読みください』 58

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「CD/DVD-ROM」

非常時にCD-ROMを取り出す

『困ったときのQ&A』 62

CD-R/RW

➡オリジナルCDを作る

DION

DIONかんたんインターネットでインターネットする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「DIONかんたんインターネット」

DVD-ROM

DVD-ROMを使う

『はじめにお読みください』 58

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「CD/DVD-ROM」

DVD-Videoディスクを再生する(Jet-Audio Player)

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Jet-Audio Player」

非常時にDVD-ROMを取り出す
『困ったときのQ&A』 59

Excel、Excel 2000

➔表計算

Eメール

➔電子メー ル

FAX

FAXモデムボード
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「ハードウェア情報」 「FAXモデムボード」
『もっと知りたいパソコン』 144

FAXを送る / 受ける(FAX-NX)
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「FAX-NX」

FAX-NX

FAXを送る/受ける
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「FAX-NX」

FD

➔フロッピ - ディスク

InfoSphere

InfoSphereでインターネットする
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「InfoSphereサインアップ」

IEEE 1394

デジタルビデオカメラなどのIEEE 1394対応機器を使う
『もっと知りたいパソコン』 48

Internet Explorer

➔インターネット

ISDN

ISDN回線を申し込む
『もっと知りたいパソコン』 16

ISDNターミナルアダプタ

➔ターミナルアダプタ

Jet-Audio Player

DVD-Videoディスクを再生する
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Jet-Audio Player」

音楽CD/ビデオCD/フォトCDを再生する
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Jet-Audio Player」

Microsoft Outlook

パソコンで情報管理をする
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Microsoft Outlook」

NECオーナーズスケジューラ

パソコンで作成した予定表や連絡先などを携帯電話で見る
『もっと知りたいパソコン』 119

OS

他のOSを利用したい
「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「その他」 「このパソコンで使えるOSの種類を知りたい」
『困ったときのQ&A』 68

Outlook Express

➔電子メール

Outlook Expressを使う
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Outlook Express」
『使っておぼえるパソコンの基本』 39,56,115

アドレス帳を使う
『使っておぼえるパソコンの基本』 119,120

スケジュール帳やアドレス帳を携帯電話で見る
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「携帯連携/i」

PCIボード

PCIボードを使う
『もっと知りたいパソコン』 62

PCカード

PCカードを使う
『もっと知りたいパソコン』 52

PCカードスロット

PCカードスロットを使う
『もっと知りたいパソコン』 52

PCポータル

デスクトップから最新情報にアクセスする
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「PCポータル」

PostPet

PostPetを使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「PostPet」

SCSI

SCSIインターフェイス対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』 76

SmartGallery

マルチメディアファイルを管理する(TVモデルのみ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartGallery」

SmartVision/EPG

テレビ番組表を使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVision/EPG」

SmartVision/TV

テレビを楽しむ、録画した番組を見る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVision/TV」

So-net

So-netでインターネットする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「So-netサインアップ」

ThumbsStudio/i

画像を一覧表示する、電子アルバムを作成する、画像ファイルをメールで送る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ThumbsStudio/i」

携帯電話で見られるように画像を編集する

『もっと知りたいパソコン』 119

TV機能(TVモデルの場合)

ADAMS(アダムス)ナビについて

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ADAMSナビ」

TV機能について

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「テレビを楽しみたい」

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」・「ADAMSナビ」・「モジモジ-NX」・「SmartVision/TV」・「SmartVision/EPG」

テレビを楽しむ、録画した番組を見る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVision/TV」

テレビ番組表を使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVision/EPG」

ビデオデータをかたんに編集する(VideoStudio)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「VideoStudio」

地上波データ放送を見る(ビットキャストブラウザ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」

動画、静止画をキャプチャする(ビットキャストブラウザ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」

ビットキャスト放送を受信する(ビットキャストブラウザ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」

文字放送を受信する(モジモジ-NX)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「モジモジ-NX」

USB

USB対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』 40

VirusScan

→ウイルス

Windows Me

Windows Meを起動したい

『困ったときのQ&A』 24,36

Windows Meを再セットアップする

『困ったときのQ&A』 71

Windows Meを終了したい

『困ったときのQ&A』 36

Windows Me起動ディスク(バックアップCD-ROM)

バックアップCD-ROM(起動用)でパソコンを起動する

『困ったときのQ&A』 24

Windows 2000

Windows 2000を利用したい

「サポートセンター」・「困ったときのQ&A」・「トラブル解決Q&A」・「その他」・「Windows 2000を利用したい」

『困ったときのQ&A』 69

Word、Word 2000

Wordで文章を書く、文書を作る

『使っておぼえるパソコンの基本』 64

Wordを終了する
『使っておぼえるパソコンの基本』 67,72

Wordで文章を印刷する
『使っておぼえるパソコンの基本』 68

あ - お

アース

アース線を接続する
『はじめにお読みください』 20

アイモーニング

デスクトップのカレンダーで、イベントやサービスの
情報を入手する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフト
の使い方」「アイモーニング」

アクセスポイント

アクセスポイントを変更する(BIGLOBEかんたん
設定ナビ)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフト
の使い方」「BIGLOBEかんたん設定ナビ」

アクセスポイントを変更する(ダイヤルアップネット
ワーク)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフト
の使い方」「ダイヤルアップネットワーク」

アクティブメニューNX

デスクトップからかんたん操作
『はじめにお読みください』 66
『使っておぼえるパソコンの基本』 122

アドレス

電子メールアドレス
『使っておぼえるパソコンの基本』 138

電子メールアドレスを登録する
『使っておぼえるパソコンの基本』 119

ホームページのアドレス(URL)を登録する
『使っておぼえるパソコンの基本』 11,112

ホームページのアドレスを入力する
「パソコンのいろは」ステップ3」「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』 9,110

アドレス帳

→Outlook Express

アプリケーション

アクセサリを削除する

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決
Q&A」「アプリケーション」

アプリケーションの追加と削除

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「添付ソフトの使い
方」「インストーラ-NX」

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「アプリケー
ションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』 47

アプリケーションを終了する

『使っておぼえるパソコンの基本』 123

アプリケーションを終了できない

『困ったときのQ&A』 37

アプリケーションを使う

『使っておぼえるパソコンの基本』 88

アプリケーションのバックアップを取る、復元する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフト
の使い方」「バックアップ-NX」
『使っておぼえるパソコンの基本』 81
『困ったときのQ&A』 9,20

ゲームで遊びたい

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフト
の使い方」「ゲームで遊びたい、カラオケをしたい」

削除したアプリケーションを再追加する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケー
ションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』 47

**ショートカットアイコンからアプリケーションを起動
する**

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決
Q&A」「アイコン」

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する

『使っておぼえるパソコンの基本』 122

**セットアップされていないアプリケーションを追加
する**

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケー
ションの追加と削除」

ランチ-NXからアプリケーションを起動する

『使っておぼえるパソコンの基本』 122

いま、いくら? その2

インターネットの接続時間や利用料金を管理する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフト
の使い方」「いま、いくら? その2」

印刷

→プリンタ

インストーラ-NX

簡単にアプリケーションを追加、削除する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「インストーラ-NX」

インターネット

⇒BIGLOBE

⇒アドレス

⇒ホームページ

「いま、いくら？」で接続時間や利用料金を管理する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「いま、いくら？その2」

インターネットエクスプローラでインターネットする

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 106

インターネットで情報検索する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,110

インターネットに接続する

『はじめにお読みください』..... 80

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 27,31,106

インターネットの接続を終わる

『はじめにお読みください』..... 83

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 109

インターネットの接続の設定をバックアップする、復元する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「バックアップ-NX」

『困ったときのQ&A』..... 10,20

インターネットの設定をする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「インターネットの設定をしたい」

「インターネット無料体験」してみる

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「インターネット無料体験」

『はじめにお読みください』..... 80

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 4

「インターネット無料体験」の体験期間が終了したら

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 12

「お気に入り」を使う

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 112,113

「お気に入り」をバックアップする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「バックアップ-NX」

スタートページを変える

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 112

ダイヤルアップネットワークで接続先を設定、変更する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ダイヤルアップネットワーク」

パソコンを電話回線に接続する

『はじめにお読みください』..... 26

プロバイダについて知る

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 22,25

ホームページを検索する

「パソコンのいろは」-「ステップ4」-「練習5」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,110

見たいホームページをアドレス(URL)で指定する

「パソコンのいろは」-「ステップ3」-「練習4」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,110

インターネット接続ウィザード

インターネット接続ウィザードで接続の設定をする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「インターネット接続ウィザード」

ウイルス

ウイルスを検査する(VirusScan)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「VirusScan」

ウイルスを発見したら

「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「知っておくと便利」

『困ったときのQ&A』..... 56

ウイルスの感染を予防する

「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「コンピュータウイルスに感染しないために」

ウィンドウ

ウィンドウを移動する

「パソコンのいろは」-「ステップ7」-「練習1」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 105

ウィンドウの大きさを変える

「パソコンのいろは」-「ステップ2」-「練習2」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 103

ウィンドウを切り替える

「パソコンのいろは」-「ステップ7」-「練習3」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 105

ウィンドウを最小化する

「パソコンのいろは」-「ステップ7」-「練習2」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 103

ウィンドウを最大化する

「パソコンのいろは」-「ステップ2」-「練習1」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 103

ウィンドウをスクロールする

「パソコンのいろは」-「ステップ2」-「練習3」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 104

ウィンドウを閉じる

「パソコンのいろは」ステップ2「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 123

駅すばあと

交通費や経路を確認する

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」駅すばあと」

オーディオ機器

オーディオ機器を使う

『もっと知りたいパソコン』..... 10

光デジタルオーディオ対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』..... 11

お手入れ

パソコンのお手入れをする

『もっと知りたいパソコン』..... 132

音

音を大きくする、小さくする

『はじめにお読みください』..... 98
「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」サウンドの設定」

音量を最適にする

「サポートセンタ」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」音」

オリジナルCDを作る

Easy CD Creatorを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 110
「スタート」プログラム」Adaptec Easy CD Creator 4」クイックリファレンス」

DirectCDを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 110
「スタート」プログラム」Adaptec DirectCD」クイックリファレンス」

か - こ

会員証

BIGLOBE会員証が届いたら

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 156

解像度

解像度を変える(画面の設定)

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ディスプレイの設定」

表示できる解像度の確認

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ディスプレイの設定」

家計簿

家計簿をつける(てきば家計簿M2Plus/2000)

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」てきば家計簿M2Plus/2000」

画像

画像を一覧表示する、電子アルバムをつくる、画像ファイルをメールで送る(ThumbsStudio/i)

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ThumbsStudio/i」

画像を加工する

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ペイント」

画像を携帯電話で見られるようにする

『もっと知りたいパソコン』..... 118

画像を縮小表示する

「サポートセンタ」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」ファイル/フォルダ」

壁紙

デスクトップの壁紙(背景)を変える

「サポートセンタ」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」画面」

フォルダの壁紙(背景)を変える

「サポートセンタ」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」ファイル/フォルダ」

画面

➡解像度

➡ディスプレイ

カラオケ

カラオケで遊びたい

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ゲームで遊びたい、カラオケをしたい」

カラオケを楽しむ(カラオケキング)

「サポートセンタ」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」カラオケキング」

キーボード

➡ワンタッチスタートボタン

キーの名称と役割

『もっと知りたいパソコン』..... 104

キーボードに乾電池をセットする

『はじめにお読みください』..... 30

キーボードのショートカットキーを知りたい 「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「文字入力/キーボード」	
キーボードの初期設定をする 『はじめにお読みください。』	39
キーボードのワンタッチスタートボタンの設定をする 「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ワンタッチスタートボタンの設定」	
キーボードのワンタッチスタートボタンを使う 「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ワンタッチスタートボタンの設定」	
『はじめにお読みください。』	93
『もっと知りたいパソコン』	106
キーボードを使えるようにする 『はじめにお読みください。』	39
キーボードを使って文字を入力する ⇒文字を入力する	

起動

セーフモードでパソコンを起動する 「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「電源のオン/オフ」	
『困ったときのQ&A』	21
バックアップCD-ROM(起動用)でパソコンを起動する 『困ったときのQ&A』	24
Windows Meを起動できない 『困ったときのQ&A』	24,36
アプリケーションを起動できない 『困ったときのQ&A』	46
キーボードのワンタッチスタートボタンからアプリケーションを起動する 『はじめにお読みください。』	97
『もっと知りたいパソコン』	107
「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する 『使っておぼえるパソコンの基本』	122
パソコンが起動できない 『困ったときのQ&A』	24,36
ランチ-NXからアプリケーションを起動する 『使っておぼえるパソコンの基本』	122

クリーニング

⇒お手入れ

ゲーム

ゲームで遊びたい 「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ゲームで遊びたい、カラオケをしたい」	
--	--

携快電話3N

携快電話の着メロやメモリの編集をする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「携快電話3N」	
『もっと知りたいパソコン』	118

携帯電話

携帯電話と連携する

『もっと知りたいパソコン』	118
---------------	-----

携帯連携/i

携帯連携/iを使う

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「携帯連携/i」	
『もっと知りたいパソコン』	120

検索

ファイルを探す

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「ファイル/フォルダ」	
『使っておぼえるパソコンの基本』	132

ホームページを探す

『使っておぼえるパソコンの基本』	9,110
------------------	-------

ホームページを探す(コベルニックライト)

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「コベルニックライト」	
---	--

コピー

ファイルをコピーする

『使っておぼえるパソコンの基本』	83,130
------------------	--------

文字をコピーする

『使っておぼえるパソコンの基本』	70,101
------------------	--------

コベルニックライト

ホームページを検索する

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「コベルニックライト」	
---	--

コントロールパネル

コントロールパネルを開く

『困ったときのQ&A』	22
-------------	----

さ-そ

再セットアップ

Cドライブのみ再セットアップする

『困ったときのQ&A』	93
-------------	----

購入時の状態に戻す、標準再セットアップする
『困ったときのQ&A』 75

データを保護して再セットアップする
『困ったときのQ&A』 85

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする
『困ったときのQ&A』 97

ハードディスクを1パーティションにして再セットアップする
『困ったときのQ&A』 90

削除

アプリケーションの削除
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケーションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』 47

不要なファイルを削除する(ごみ箱)
『使っておぼえるパソコンの基本』 130,131

不要ファイルを削除する(ディスククリーンアップ)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ディスククリーンアップ」

サポートセンター

サポートセンターを見る
『はじめにお読みください』 88
『困ったときのQ&A』 4

サポートセンターの使い方を知りたい
「サポートセンター」「サポートセンターについて」

「添付ソフトの使い方」の見かたを知りたい
『使っておぼえるパソコンの基本』 88

システムの復元

システムを復元する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「システムの復元」
『困ったときのQ&A』 19

周辺機器

周辺機器を取り付ける
『もっと知りたいパソコン』 2,26

ドライバの更新
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「周辺機器」 「その他」

終了

Windowsを終了できない
『困ったときのQ&A』 36

アプリケーションを終了する
『使っておぼえるパソコンの基本』 123

アプリケーションを終了できない
『困ったときのQ&A』 37

「インターネット無料体験」期間が終了したら
『使っておぼえるパソコンの基本』 12

インターネットを終了する
『使っておぼえるパソコンの基本』 109

ショートカット

キーボードのショートカットキーを知りたい
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「文字入力/キーボード」

ショートカットアイコン

ショートカットアイコンを並べ替えたい
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「アイコン」

省電力機能(休止状態/スタンバイ)

省電力機能(休止状態/スタンバイ)について
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「省電力機能の設定」
『はじめにお読みください』 63
『もっと知りたいパソコン』 112
『困ったときのQ&A』 52

スキャンディスク

ハードディスクを検査、修復する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「スキャンディスク」
『困ったときのQ&A』 16

「スタート」ボタン

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する
『使っておぼえるパソコンの基本』 122

清掃・掃除

→お手入れ

西暦2000年問題について知りたい

西暦2000年問題について知りたい
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「その他」

接続(増設)

周辺機器を接続(増設)する
『もっと知りたいパソコン』 2

プリンタを接続する
『もっと知りたいパソコン』 8

増設

→接続

増設RAMサブボード

→メモリ

ソフト

→アプリケーション

添付のソフトの使い方を知りたい

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 88

た - と

ターミナルアダプタ

ターミナルアダプタを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 16

ダイヤルアップネットワーク

インターネットのアクセスポイントを変更したい

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『ダイヤルアップネットワーク』

追加

アプリケーションの追加

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『アプリケーションの追加と削除』

『困ったときのQ&A』..... 47

データ

→ファイル、保存、コピー

ディスククリーンアップ

ハードディスクの空き容量を増やす、ファイルを削除する

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『ディスククリーンアップ』

ディスプレイ

色数を変える(画面の設定)

『サポートセンター』『困ったときのQ&A』『トラブル解決Q&A』『画面』

ディスプレイを接続する

『はじめにお読みください』..... 24

デスクトップ

デザインを変える(デスクトップテーマ)

『サポートセンター』『困ったときのQ&A』『トラブル解決Q&A』『画面』

デスクトップについて

『はじめにお読みください』..... 66

背景(壁紙)を変える

『サポートセンター』『困ったときのQ&A』『トラブル解決Q&A』『画面』

デバイスマネージャ

デバイスマネージャを表示する

『困ったときのQ&A』..... 22

デフラグ

ハードディスクのデータを整理させる

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『デフラグ』

テレフォニー

インターネットの所在地情報の確認をする

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『テレフォニー』

電源

強制的に電源を切る

『困ったときのQ&A』..... 37

すぐに電源が入るようにする

→省電力機能(休止状態/スタンバイ)

ディスプレイの省電力機能を設定する

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『ディスプレイの設定』

電源ケーブルを接続する

『はじめにお読みください』..... 32

パソコンの電源を入れる

『はじめにお読みください』..... 38,55

パソコンの電源を切る

『はじめにお読みください』..... 56

電子メール

Outlook Expressを使う

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『Outlook Express』

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 39,56,115

PostPetを使う

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『PostPet』

メイルドールを使う

『サポートセンター』『パソコンを使いこなそう』『添付ソフトの使い方』『メイルドール』

アドレス帳を利用する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 119,120

受け取った電子メールに返事を出す
『使っておぼえるパソコンの基本』 50

受け取った電子メールを読む
『使っておぼえるパソコンの基本』 49

同じメールを複数の人に送る
『使っておぼえるパソコンの基本』 56

画像ファイルをメールで送る
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ThumbsStudio/i」
『使っておぼえるパソコンの基本』 120

電子メールのマナーを知りたい
『使っておぼえるパソコンの基本』 52

電子メールを受け取る
『使っておぼえるパソコンの基本』 48

電子メールを送る
『使っておぼえるパソコンの基本』 45

電子メールを書く
『使っておぼえるパソコンの基本』 42

電子メールを整理する
『使っておぼえるパソコンの基本』 117

電子メールを始める
『使っておぼえるパソコンの基本』 38

届いた電子メールの添付ファイルを開くときの注意
『使っておぼえるパソコンの基本』 52

メールが届いたことをランプで確認する
『使っておぼえるパソコンの基本』 58

メールにファイルを添付して送信する
『使っておぼえるパソコンの基本』 120

メールを自動受信する
『使っておぼえるパソコンの基本』 58

電卓

計算する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「電卓」

ドライバ

ドライバについて
『もっと知りたいパソコン』 27

ドライバの更新
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「周辺機器」「その他」

ドライブ

⇒ハードディスク

ドラネットおためしメニュー

ドラえもん楽しく勉強する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ドラネットおためしメニュー」

な - の

入力

⇒文字を入力する

は - ほ

ハードディスク

ドライブを開く、ドライブの内容、容量を見る
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ハードディスク」

ハードディスクの空き容量を確認する
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ハードディスク」

ハードディスクの空き容量を増やす(ディスククリーンアップ)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ディスククリーンアップ」

ハードディスクのデータを整理させる
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「デフラグ」

ハードディスクを増設する
『もっと知りたいパソコン』 84

ハードディスクを点検したい、修復したい(スキャンディスク)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「スキャンディスク」
『困ったときのQ&A』 16

ハードディスクをフォーマットする
『もっと知りたいパソコン』 88

パスワード

正式なパスワードが届いたら
『使っておぼえるパソコンの基本』 156

パスワードを入力したい、入力がうまくいかない
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「インターネット/通信」
『使っておぼえるパソコンの基本』 34
『困ったときのQ&A』 57

パソコン

パソコンが起動できない

『困ったときのQ&A』 24, 36

パソコンの各部の名称

『はじめにお読みください』 96

『もっと知りたいパソコン』 135

パソコンの使い方を学ぶ

→パソコンのいろは

パソコンのリアカバーの取り付け方

『はじめにお読みください』 22

『もっと知りたいパソコン』 37

パソコンのリアカバーの取り外し方

『もっと知りたいパソコン』 31

パソコンのルーフカバーの外し方

『もっと知りたいパソコン』 33

パソコンのルーフカバーの取り付け方

『もっと知りたいパソコン』 35

パソコンのスタビライザの取り付け方

『はじめにお読みください』 16

パソコンを購入時の状態にもどしたい

『困ったときのQ&A』 75

パソコンを再セットアップしたい

『困ったときのQ&A』 71

パソコンの接続をする

『はじめにお読みください』 13

パソコンを設置する環境を整える

『はじめにお読みください』 1

パソコン通信

接続ができない

『サポートセンター』-『困ったときのQ&A』-『トラブル解決Q&A』-『インターネット/通信』

パソコンのいろは

「パソコンのいろは」を使う

『はじめにお読みください』 73

アルファベットの入力

「パソコンのいろは」『ステップ3』

ウィンドウの基本操作

「パソコンのいろは」『ステップ2』

クリックだけで楽しむインターネット

「パソコンのいろは」『ステップ1』

選択と設定の基本操作

「パソコンのいろは」『ステップ5』

日本語の入力

「パソコンのいろは」『ステップ4』

ファイルの保存

「パソコンのいろは」『ステップ8』

複数のウィンドウの操作

「パソコンのいろは」『ステップ7』

文章の入力と修正

「パソコンのいろは」『ステップ6』

バックアップ

→保存

データのバックアップを取る、復元する

『サポートセンター』-『パソコンを使いこなそう』-『添付ソフトの使い方』-『バックアップ-NX』

『使っておぼえるパソコンの基本』 81

『困ったときのQ&A』 7, 20

バックアップ-NX

大切なデータをかたんにバックアップする、復元する

『サポートセンター』-『パソコンを使いこなそう』-『添付ソフトの使い方』-『バックアップ-NX』

『使っておぼえるパソコンの基本』 82

『困ったときのQ&A』 7, 19

日付と時刻

日付と時刻を合わせる

『サポートセンター』-『困ったときのQ&A』-『トラブル解決Q&A』-『よくある質問』

『困ったときのQ&A』 66

表計算

Excelで表やグラフを作成する

『サポートセンター』-『パソコンを使いこなそう』-『添付ソフトの使い方』-『Excel』

ファイル

上書き保存する

「パソコンのいろは」『ステップ8』-『練習4』

『使っておぼえるパソコンの基本』 72, 128

ファイルの内容を変更して保存する

『使っておぼえるパソコンの基本』 72, 128

新規保存する

「パソコンのいろは」『ステップ8』-『練習2』

『使っておぼえるパソコンの基本』 67, 128

別のファイルとして保存する

『使っておぼえるパソコンの基本』 67, 128

届いたメールの添付ファイルを開くときの注意

『使っておぼえるパソコンの基本』 52

ファイルを移動する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 79,83,129

ファイルをコピーする、ファイルのバックアップを取る

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 81,83,130

ファイルを探す

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ファイル/フォルダ」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 132

ファイルを削除する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 130,131

ファイルを整理する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 78,129

ファイルを開く

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 74,126

複数のフォルダやファイルの容量の合計を見る

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ファイル/フォルダ」

メールにファイルをつけて送信する

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「電子メール」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 120

フォルダ

新しいフォルダを作る

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 78,129

フォルダに壁紙(背景)をつける

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ファイル/フォルダ」

復元

保存したデータを元に戻す

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「バックアップ-NX」

『困ったときのQ&A』..... 19

筆王

年賀状やはがき、住所録をつくる

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「筆王」

プリンタ

プリンタを接続する

『もっと知りたいパソコン』..... 8

フロッピーディスク

フロッピーディスクにバックアップを取る

『使っておぼえるパソコン』..... 82

フロッピーディスクを使う

『困ったときのQ&A』..... 66

USB対応フロッピーディスクユニットを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 20

プロバイダ

@niftyでインターネットする

➡@nifty

AOLでインターネットする

➡AOL

BIGLOBEでインターネットする

➡BIGLOBE

DIONでインターネットする

➡DION

InfoSphereでインターネットする

➡InfoSphere

ODNでインターネットする

➡ODN

So-netでインターネットする

➡So-net

契約済や利用中のプロバイダ情報を設定する、変更する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「インターネットの設定をしたい」

文書

文書を印刷する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 68

文章を作る

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 64

ペイント

ペイントについて知る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ペイント」

ヘッドホン

ヘッドホンを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 14

ホームページ

スタートページを変える

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 112

ホームページの画像や写真を保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	114
ホームページを「お気に入り」に登録する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	11,112
ホームページを検索する 「パソコンのいろは」『ステップ4』『練習5』	
ホームページを探す(コベルニックライト) 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『コベルニックライト』	
ホームページを探す(サーチエンジン、検索サービス) 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	9,110
ホームページを整理して保存する(ホームページスクラップブック) 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『ホームページスクラップブックEX』	
ホームページを保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	114
ホームページを翻訳する(翻訳アダプタI CROSSROAD) 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『翻訳アダプタII CROSSROAD』	
ホームページを見る 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	6,110
ホームページを見る練習をする 「パソコンのいろは」『ステップ1』『練習2』『練習4』	

保存

⇒フロッピーディスク	
⇒ハードディスク	
上書き保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	72,128
フィルの内容を変更して保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	72,128
新規保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	67,128
別のファイルとして保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	67,128
ホームページの画像や写真を保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	114
ホームページを保存する 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	114
保存されているファイルを読み込む、ファイルを開く 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	126

ま - 七

マイクロホン

マイクロホンを使う 『もっと知りたいパソコン』.....	13
---------------------------------	----

マウス

マウスに電池をセットする 『はじめにお読みください』.....	30
マウスのスクロールボタンを使う 『もっと知りたいパソコン』.....	102
マウスの練習をする 「パソコンのいろは」『STEP1』『練習1』	
マウスポインタの動きを調節する 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『マウスの設定』	
マウスの初期設定をする 『はじめにお読みください』.....	39
マウスの使い方を知る 『使っておぼえるパソコンの基本』.....	133
マウスのクリーニングをする 『もっと知りたいパソコン』.....	134

マニュアルの利用法

パソコンに添付のマニュアルの利用法を知りたい 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』マニュアルの利用法 『はじめにお読みください』.....	93
サポートセンタ(電子マニュアル)の利用法を知りたい 「サポートセンタ」『サポートセンタについて』 『はじめにお読みください』..... 『困ったときのQ&A』.....	88 4

メール

⇒電子メール

メイルドール

キャラクタを使った電子メールをやりとりする 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『メイルドール』	
--	--

メモ帳

メモ帳を使う 「パソコンのいろは」『ステップ8』『練習1』 「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『メモ帳』	
--	--

メモリ

メモリを増やす
『もっと知りたいパソコン』 68

メンテナンスウィザード

システムツールを定期的に行わせる
「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『メンテナンスウィザード』
『困ったときのQ&A』 10

文字を入力する

アルファベットを打つ
「パソコンのいろは」『ステップ3』『練習2』、『練習3』
『使っておぼえるパソコンの基本』 97

同音語を変換する
「パソコンのいろは」『ステップ4』『練習3』
『使っておぼえるパソコンの基本』 96

カタカナを入力する
「パソコンのいろは」『ステップ4』『練習4』
『使っておぼえるパソコンの基本』 95

かな入力に設定する
「パソコンのいろは」『ステップ4』『練習1』
『使っておぼえるパソコンの基本』 94

記号を入力する
『使っておぼえるパソコンの基本』 98

記号を記号パレットなどから入力する
『使っておぼえるパソコンの基本』 99

文章の削除をする
「パソコンのいろは」『ステップ6』『練習2』

数字を打つ
「パソコンのいろは」『ステップ3』『練習2』
『使っておぼえるパソコンの基本』 97

日本語入力のオン/オフを切り替える
「パソコンのいろは」『ステップ3』『練習1』

半角文字と全角文字
「パソコンのいろは」『ステップ5』『練習4』

ひらがなを漢字に変換する
「パソコンのいろは」『ステップ4』『練習3』
『使っておぼえるパソコンの基本』 96

文字を移動する(カット・アンド・ペースト)
「パソコンのいろは」『ステップ6』『練習4』
『使っておぼえるパソコンの基本』 100

文書の体裁を整える
『使っておぼえるパソコンの基本』 66

文書を印刷する
『使っておぼえるパソコンの基本』 71

文章を書く、文書を作る
「パソコンのいろは」『ステップ6』『練習1』
『使っておぼえるパソコンの基本』 64

文書を追加する
『使っておぼえるパソコンの基本』 71

文書を編集する
『使っておぼえるパソコンの基本』 100

ローマ字入力とかな入力を切り替える
『使っておぼえるパソコンの基本』 94

ローマ字入力に設定する
「パソコンのいろは」『ステップ4』『練習1』
『使っておぼえるパソコンの基本』 94

ローマ字のつづりを知りたい(ローマ字つづり一覧)
『使っておぼえるパソコンの基本』 180

や - よ

ユーザ登録

正規ユーザ登録(お客様登録)を行う
『はじめにお読みください』 54

用語集

パソコン用語を調べる
「サポートセンタ」『用語集』

ら - ろ

ランチ-NX

ランチ-NXからアプリケーションを起動する
「サポートセンタ」『パソコンを使いこなそう』添付ソフトの使い方『ランチ-NX(アクティブメニュー-NX)』
『使っておぼえるパソコンの基本』 64,122

リソース

リソースの割り当てを変更する
『もっと知りたいパソコン』 99,130

ローマ字

ローマ字の入力をする
『使っておぼえるパソコンの基本』 94

ローマ字のつづりを知りたい(ローマ字つづり一覧)
『使っておぼえるパソコンの基本』 180

わ

ワードパッド

ワープロを使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ワードパッド」

ワンタッチスタートボタン

⇒キーボード

キーボードのワンタッチスタートボタンからアプリケーションを起動する

『はじめにお読みください』 97

『もっと知りたいパソコン』 106,107

キーボードのワンタッチスタートボタンの設定をする(ワンタッチスタートボタンの設定)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ワンタッチスタートボタンの設定」

キーボードのワンタッチスタートボタンを使う

『はじめにお読みください』 97

『もっと知りたいパソコン』 106,107

お問い合わせの前に

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な状態をお知らせいただく必要があります。このトラブルチェックシートに記入してから、お問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えが可能になります。ぜひ、ご記入ください。なお、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」の順にポイントし、「システム情報」をクリックすると、詳細情報が表示されますので参考にご覧ください。

トラブルチェックシート 1

あなたのパソコンの構成	
ハードウェア	
本体	
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)	
製造番号 (保証書番号)	
メモリの容量	_____ MB(メガバイト)
メモリの容量を調べるには マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「 MBのRAM」という表示の「 _____ 」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (MBかGBのどちらかに) _____ GB(ギガバイト) (_____ をつけてください。)
ハードディスクの空き領域 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (MBかGBのどちらかに) _____ GB(ギガバイト) (_____ をつけてください。)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。	
周辺機器	品名・型名 (メーカー名)
ディスプレイ	ディスプレイセットモデル 型名： (型名はディスプレイの背面または底面に記載されています)
プリンタ	
SCSIボード	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
その他の周辺機器	
ソフトウェア	
OSのバージョンと発売メーカー	
Windows Me	Windows 2000
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト	



トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容	
どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。	
(例：ワードパッドで入力したり、印刷すると突然止まってしまう。)	
画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。	
(例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」とひんぱんに表示する。)	
そのトラブルはどんなときに起きましたか？	
パソコンを起動するたびに起きる そのアプリケーションを起動する たびに起きる 特定の操作を行うと起きる はじめて起きた	(例：複数のソフトウェアを同時に使っていると、止まってしまう。)
その他に気づいたことがあれば書いてください。	
(例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、何回か電源を切った。)	

トラブル 予 防 4 つ の ポ イ ン ト

ハードディスクの空き容量を十分に確保する

Windows を快適に使うには、ハードディスクに十分な空き容量が必要です。空き容量が不足してくると、ファイルの読み書きやアプリケーションの起動に時間がかかるようになり、最後にはWindows そのものが動作しなくなります。Cドライブの空き容量は、常に100Mバイト以上確保してください。Cドライブの空き容量が不足してきたら、Dドライブを利用するか、ディスククリーンアップを行って不要なファイルを削除するか、ハードディスクドライブを増設してください。



 参照 不要なファイルを削除  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブル解決Q&A』「ハードディスク」ハードディスクドライブの増設 『もっと知りたいパソコン』PART9の「ハードディスクを増設する」

Cドライブの空き容量の確認

- 1 デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「Windows ME (C:)」アイコンにマウスポインタを合わせてクリックします。
画面の左側に使用領域と空き領域が表示されます。



定期的にハードディスクを点検する

ハードディスクを使い続けるとハードディスクにトラブルが発生することがあります。定期的にスキャンディスクを実行することをおすすめします。

 参照 スキャンディスクについて 「スキャンディスクを使う」(p.16)
システムツールの操作  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」システムツールについて 「ヘルプとサポート」

日ごろから大切なデータをバックアップする

トラブルを解決するのに、再セットアップが必要なことがありますが、一般に再セットアップを行うと、大切なデータはすべてハードディスクから消去されることがあります。大切なデータは、日ごろからこまめにMOや外付けハードディスクにバックアップしてください。このパソコンには、アプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。



 参照 MOや外付けハードディスクにバックアップする この本のPART1の「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)
バックアップ-NXについて  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」『バックアップ-NX』およびこの本のPART1の「データとインターネット設定のバックアップ」(p.7)

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

パソコンを使っていると、インターネット、パソコン通信上のやりとり、フロッピーディスクやCD-ROMの受け渡しなど、さまざまなかたちでコンピュータウイルスに感染する可能性があります。パソコンをコンピュータウイルスから守るには、次の点に注意してください。

- ・パソコンのウイルス検査は定期的に行う
- ・出所不明なフロッピーディスクやCD-ROM、プログラムは使用しない
- ・入手したデータやプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・インターネットやパソコン通信から、むやみにデータやプログラムをダウンロードしない
- ・覚えがない電子メールや添付ファイルは開かずに削除する
- ・ワクチンソフトは最新版になるように定期的に更新する

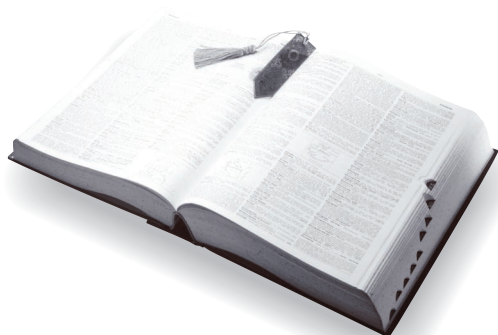
また、VirusScanによってコンピュータウイルスが検出されたら、「コンピュータウイルスが検出された」(p.59)をご覧ください。ウイルスの駆除を行ってください。

 参照 VirusScanについて  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」『VirusScan』

このマニュアルは再生紙
(古紙率：表紙50%、本文100%)
を使用しています。

困ったときのQ&A

VALUESTAR



PC98-**NX** SERIES
VALUESTAR

初版 2000年10月
NEC
P
853-810005-012-A